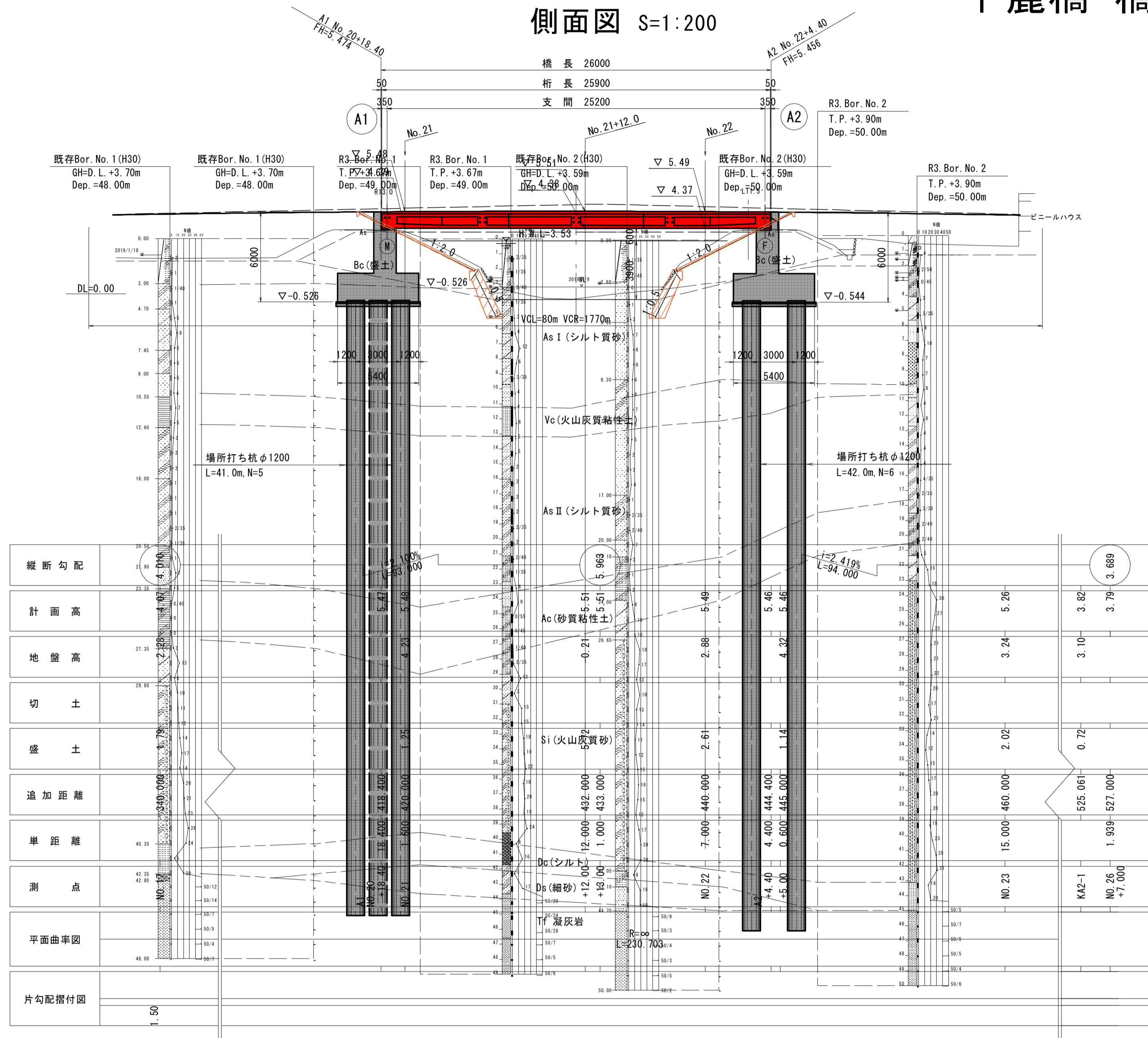
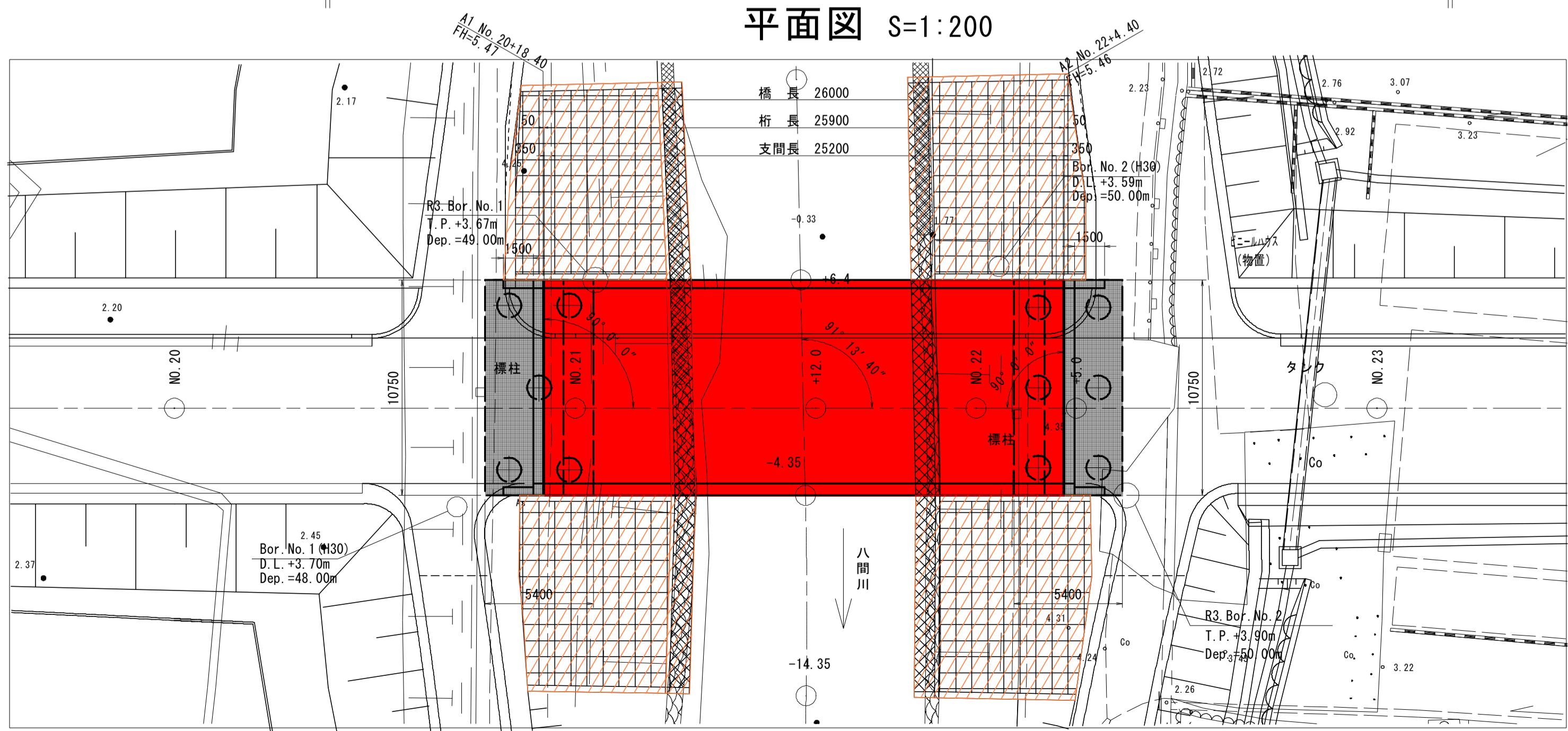


# 平麓橋 橋梁一般図

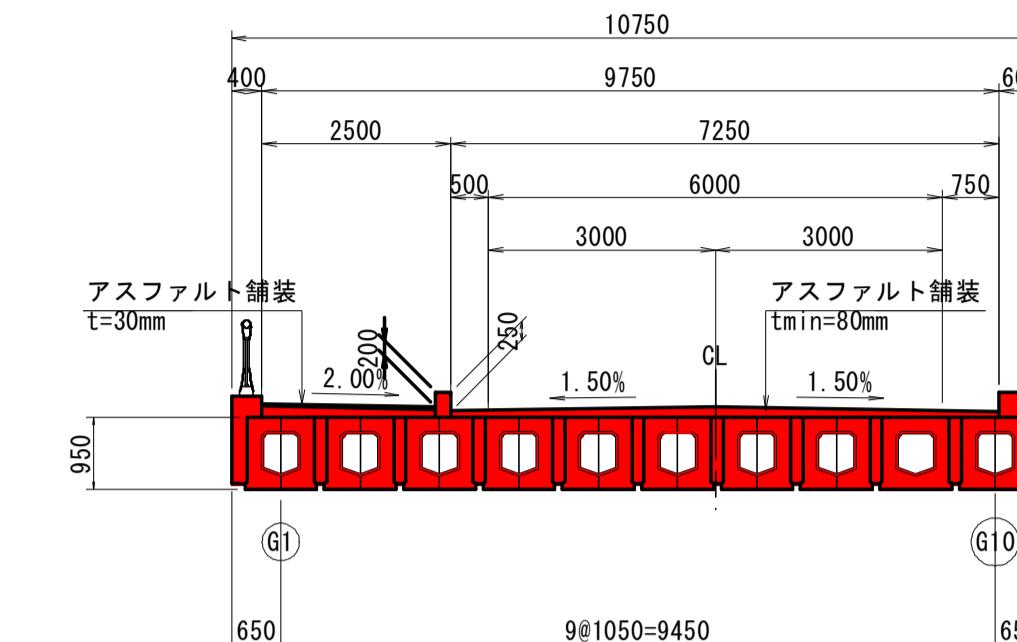
## 側面図 S=1:200



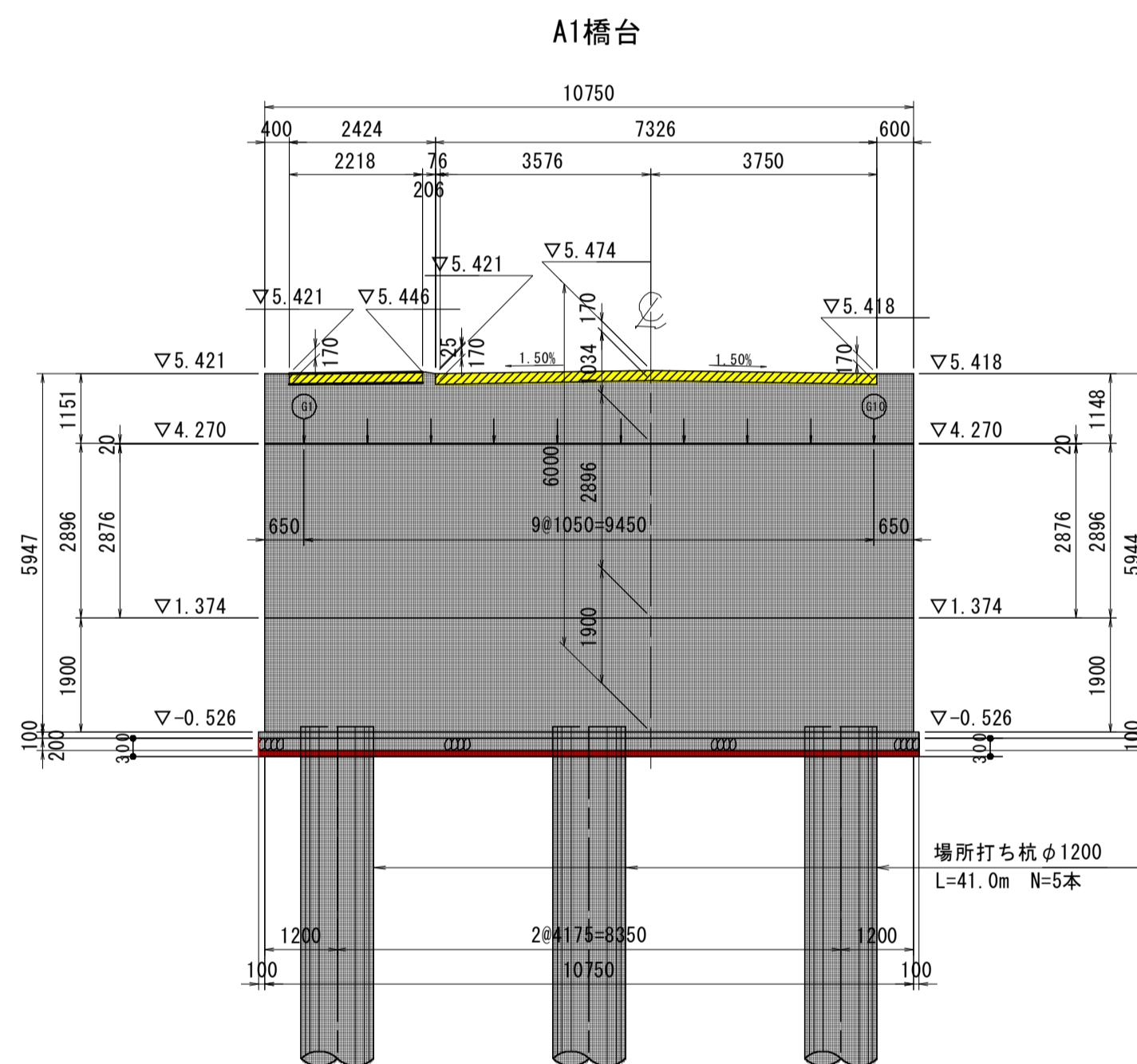
## 平面図 S=1:200



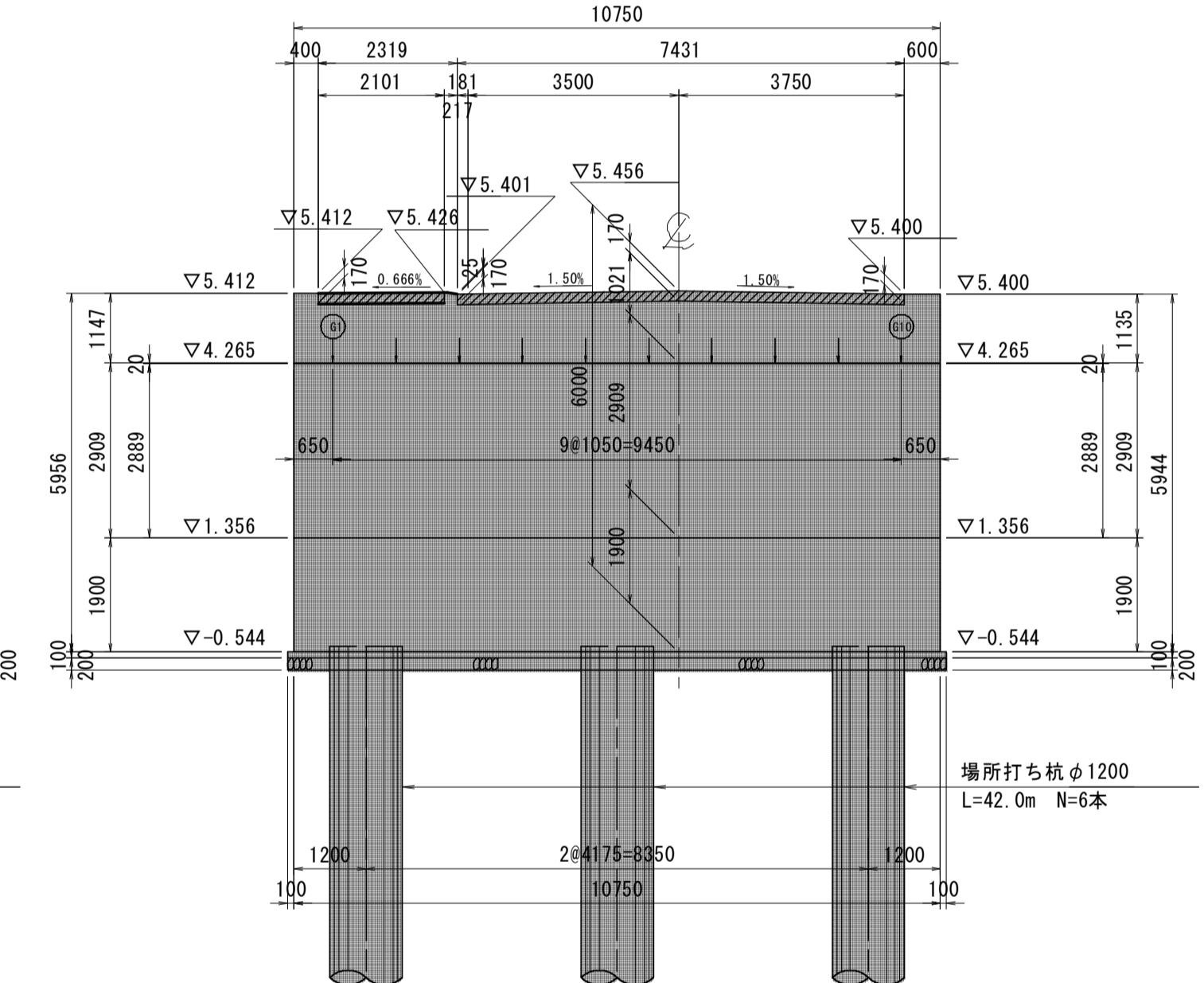
## 上部工断面図 S=1:100



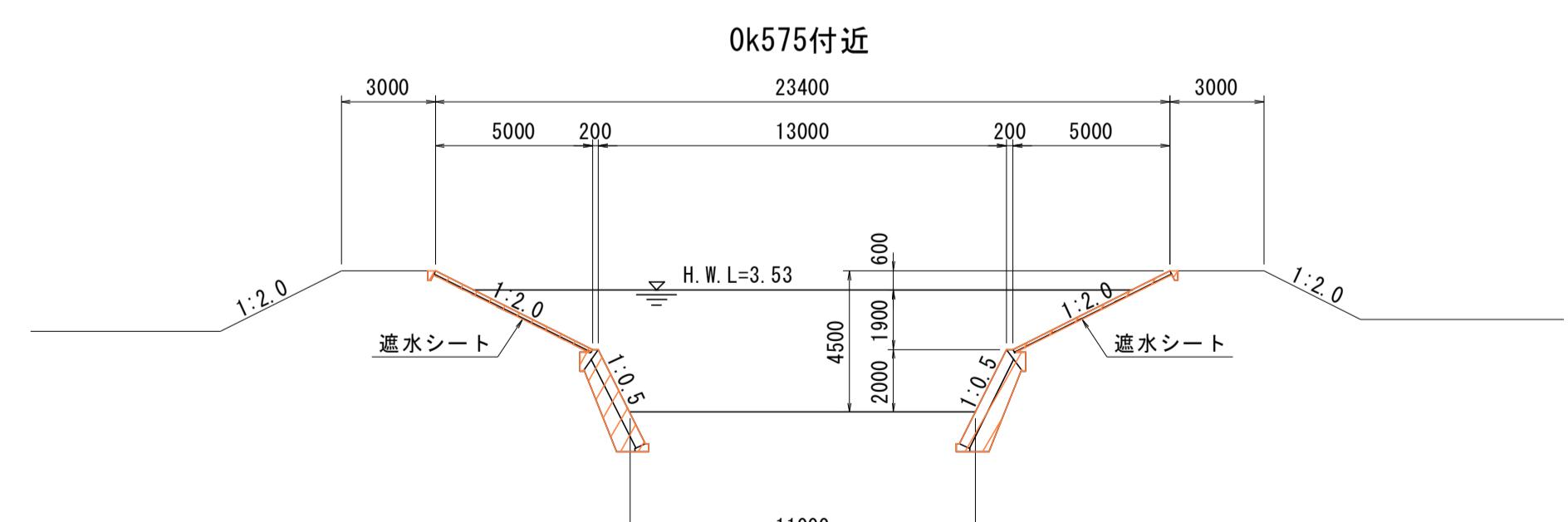
## 下部工正面図 S=1:100



A2橋台



河川断面図 S=1:200

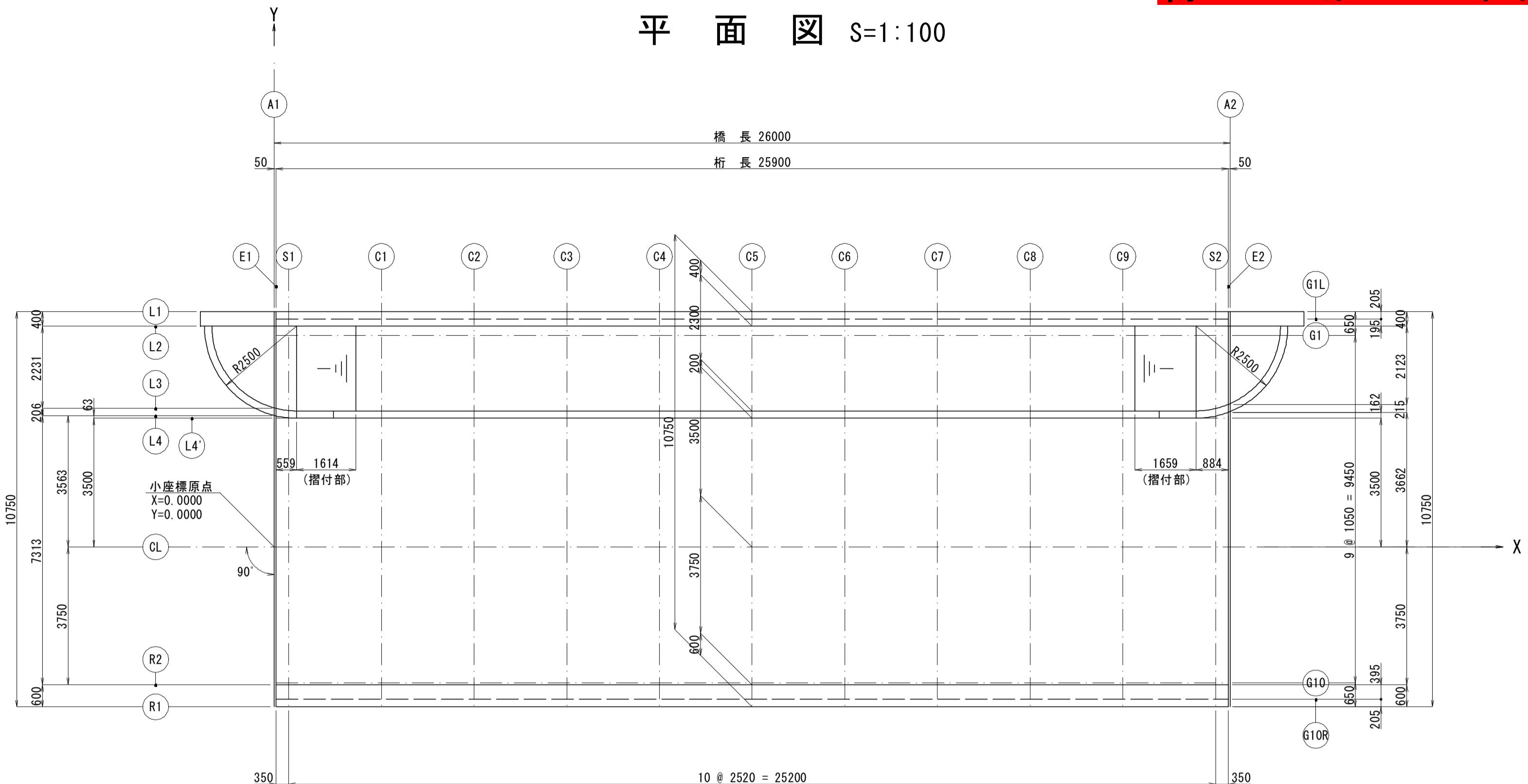


# 高江長崎R7-1工区 実施設計図

鹿児島県	
工事名	令和7年度 道路整備(交付金)工事 (高江長崎R7-1工区)
河川路線名	主要地方道 川内・串木野線
工事箇所	薩摩川内市 高江 地内
図面種類	新仮屋橋(仮称) 橋梁一般図
縮尺	図示のとおり
図面番号	全 52 17 葉 第 1 2 号

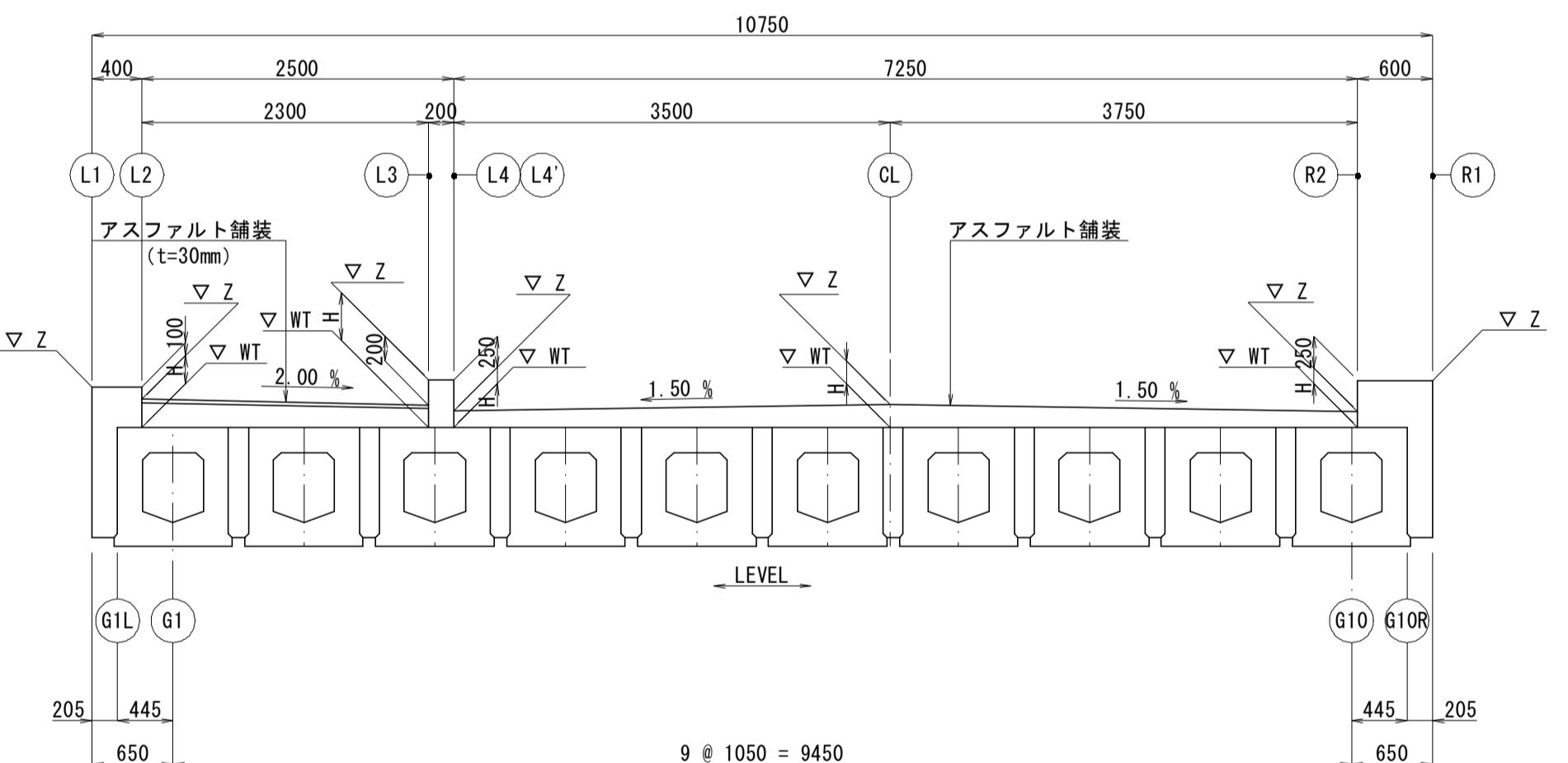
# 線形図

# 平面圖 S=1:100

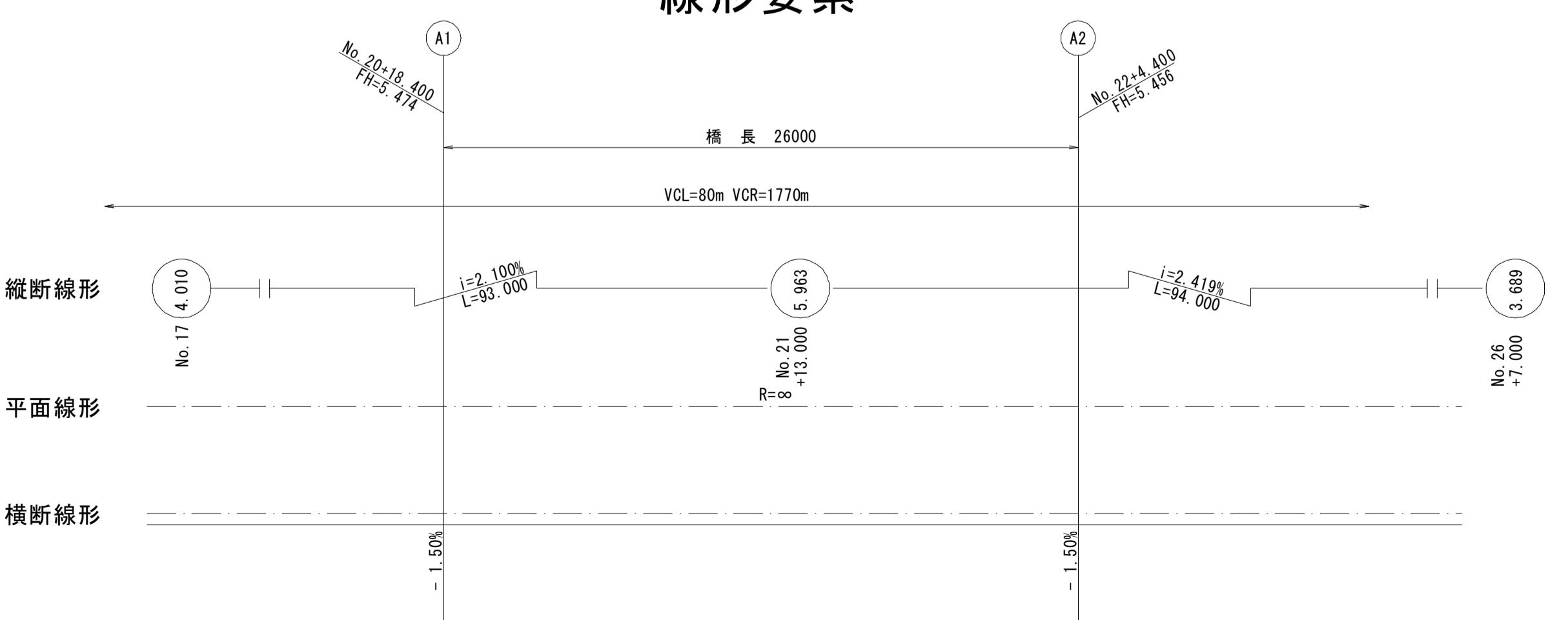


注) 小座標の設定  
CLラインとA1との交点を原点とし、A1・A2を結ぶラインをX軸とする。  
Y軸方向は、X軸に直角方向とする。

断面図 S=1:50



## 線形要素



# 高江長崎R7-1工区 実施設計図

### 主要点座標

測 点	X 座 標	Y 座 標	要 素
No. 20	No. 20+ 0. 000	-130 280. 5382	-70 468. 2679
A1	No. 20+18. 400	-130 279. 0990	-70 486. 6115
A2	No. 22+ 4. 400	-130 277. 0655	-70 512. 5319
No. 23	No. 23+ 0. 000	-130 275. 8453	-70 528. 0841

注)上記の表は、歩道工の巻込みは考慮してあるが、  
摺付けは無視した計画高および舗装厚となっている。

鹿児島県  
令和7年度 道路整備(交付金)工事  
(高江長崎R7-1工区)

主要地方道 川内・串木野線

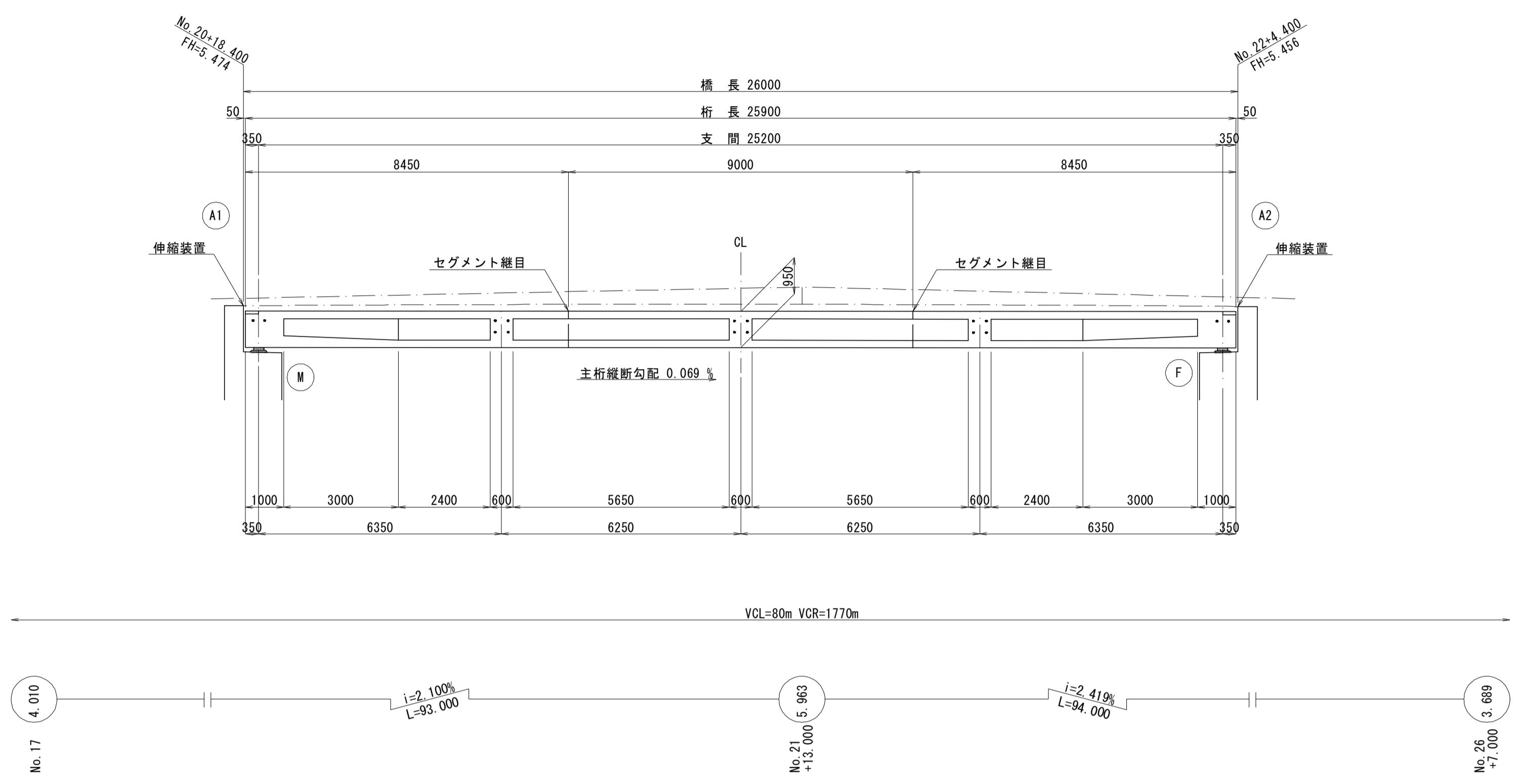
薩摩川内市 高江 地内

線形図

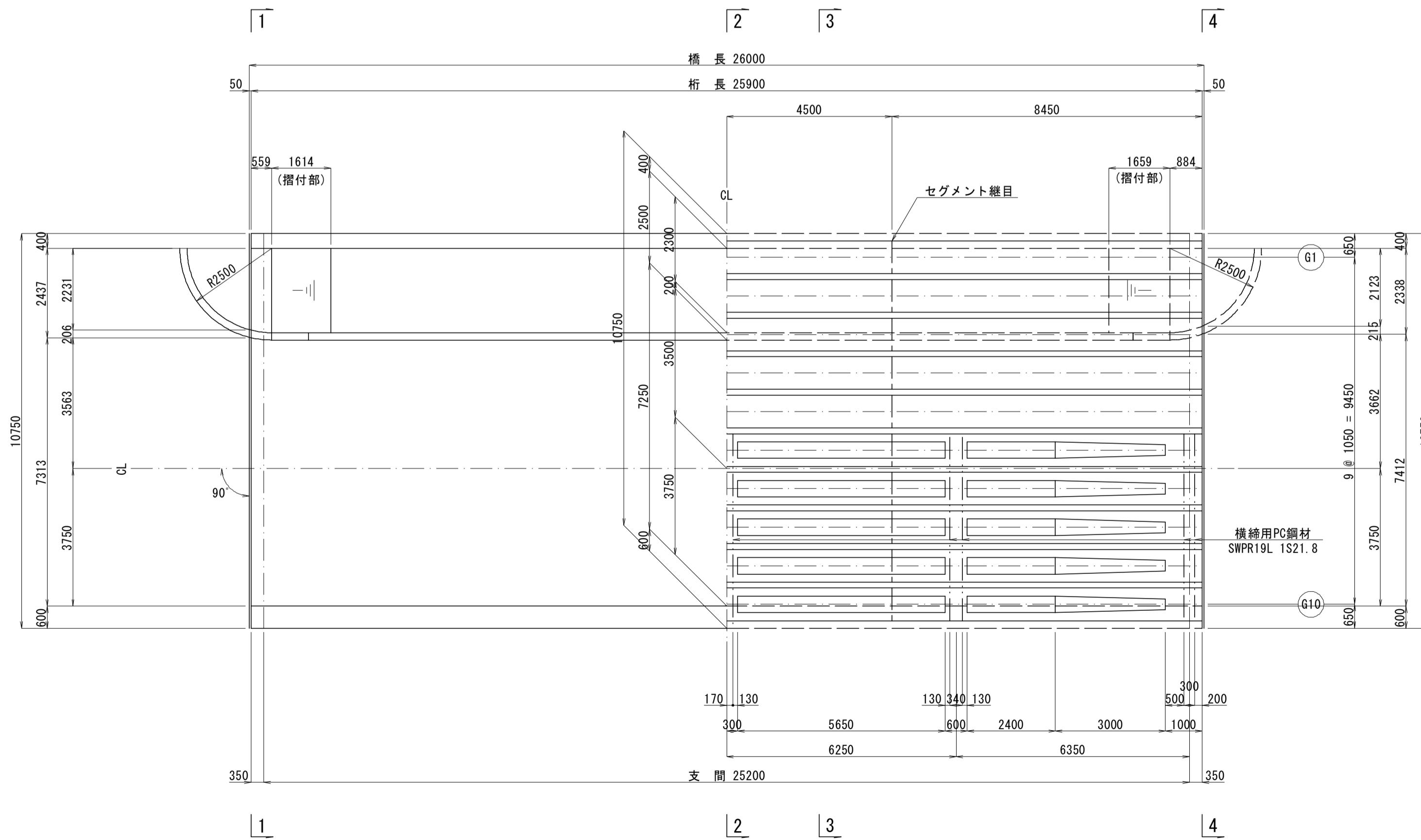
図示のとおり

## 上部工一般図 (1/2)

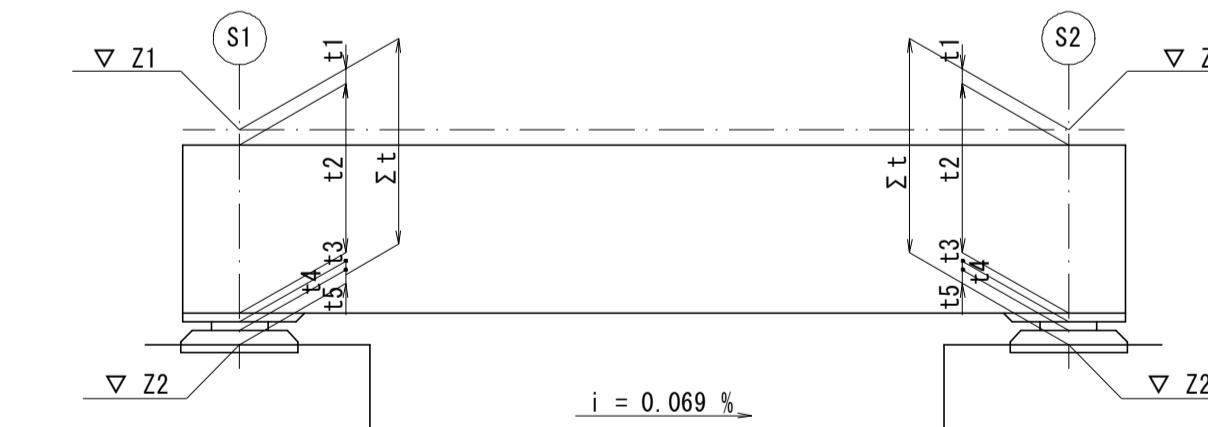
## 側面図 S=1:100



平 面 図 S=1:100



# 高計画座橋



# 高江長崎R7-1工区 実施設計図

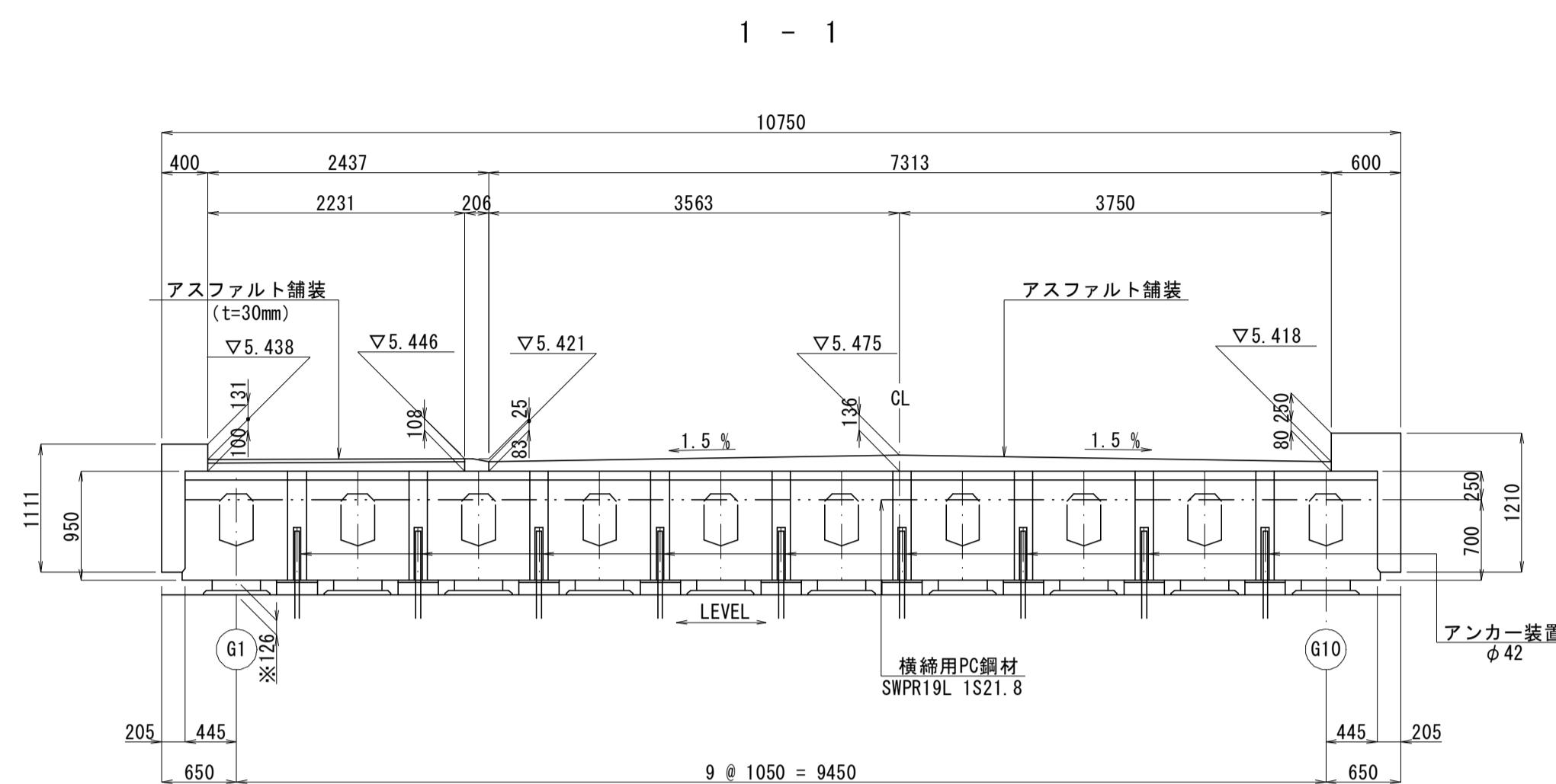
		A 1 橋 台 ( S1 )			A 2 橋 台 ( S2 )			
		G1	CL	G10	G1	CL	G10	
路 面 高		Z1	5. 505	5. 477	5. 421	5. 470	5. 459	5. 404
構 造 高	調 整 厚	t1	0. 167	0. 139	0. 083	0. 149	0. 139	0. 083
	桁 高	t2	0. 950	0. 950	0. 950	0. 950	0. 950	0. 950
	レア一厚	t3	-	-	-	-	-	-
	支 承 厚	t4	0. 086	-	0. 086	0. 074	-	0. 074
	モルタル厚	t5	0. 040	-	0. 040	0. 040	-	0. 040
	合 計	$\Sigma t$	1. 243	1. 215	1. 159	1. 213	1. 202	1. 147
橋 座 高		Z2	4. 262	4. 262	4. 262	4. 257	4. 257	4. 257

※ 路面高および舗装厚は、歩道摺付けを無視した値とする。

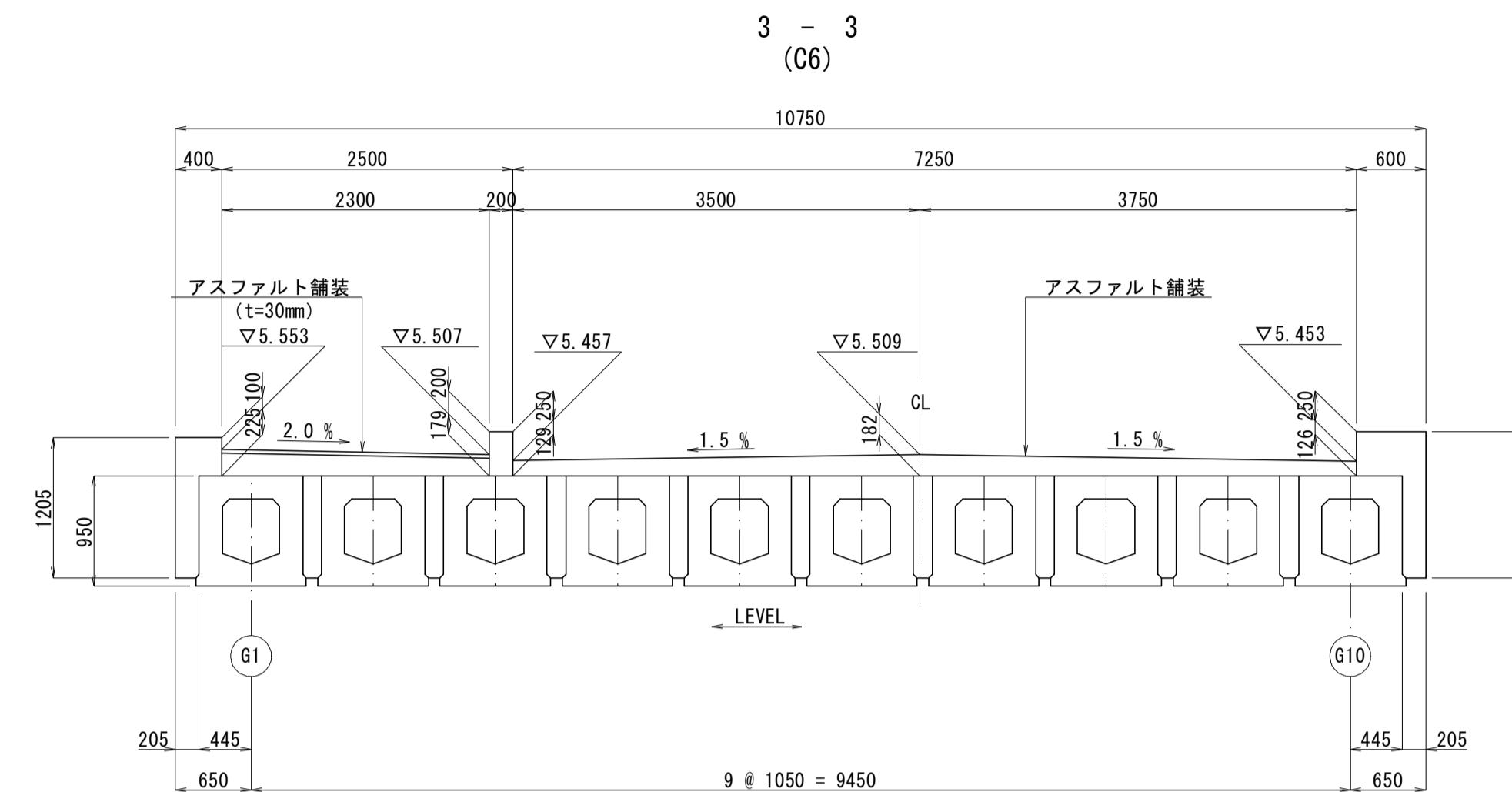
鹿児島県	
工事名	令和7年度 道路整備(交付金)工事 (高江長崎R7-1工区)
河川路線名	主要地方道 川内・串木野線
工事箇所	薩摩川内市 高江 地内
図面種類	上部工一般図 (1/2)
縮尺	図示のとおり
図面番号	全 52 17 葉 第 3 4 号

## 上部工一般図 (2/2)

## 断面図 S=1:50

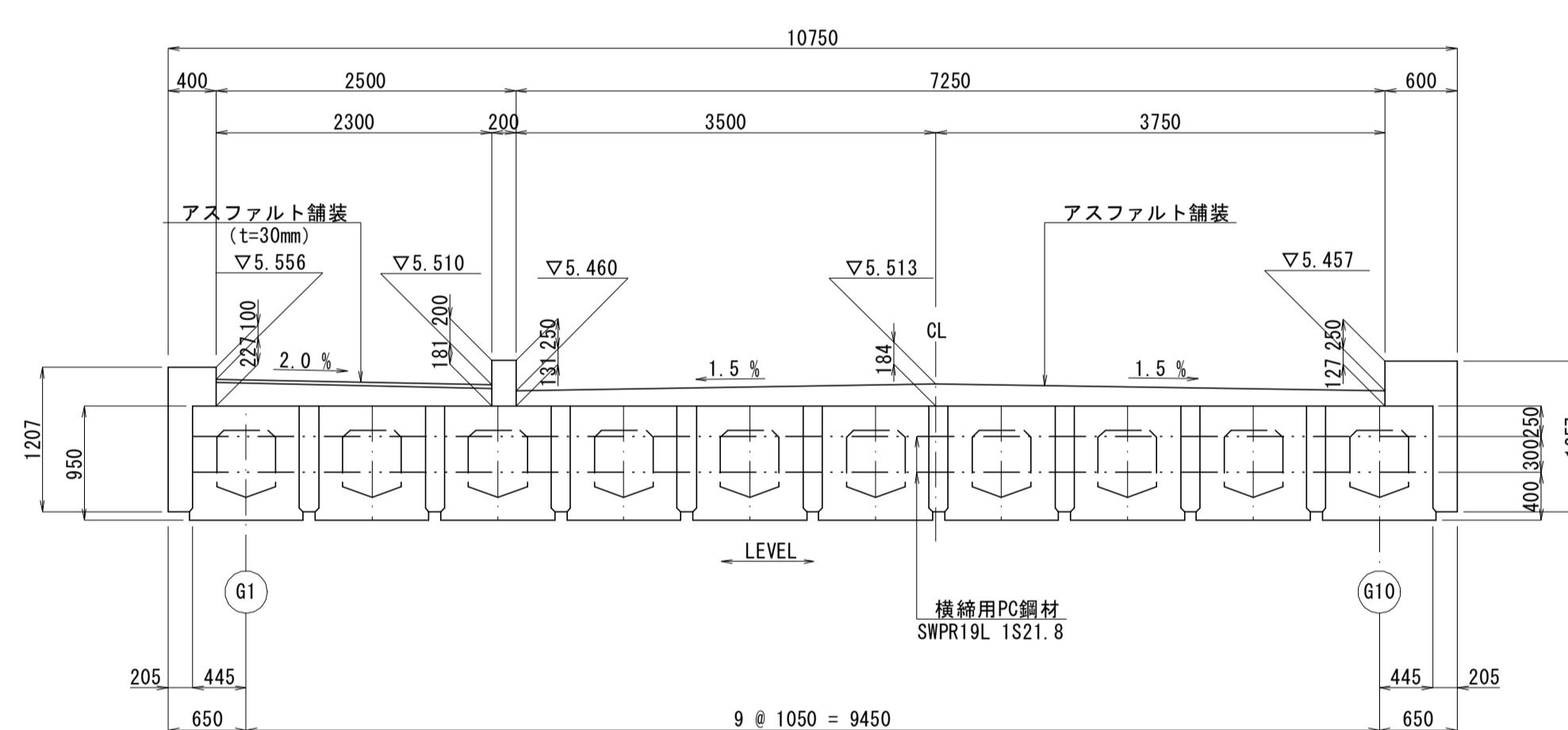


※ 支承線上の打下し高を表示。

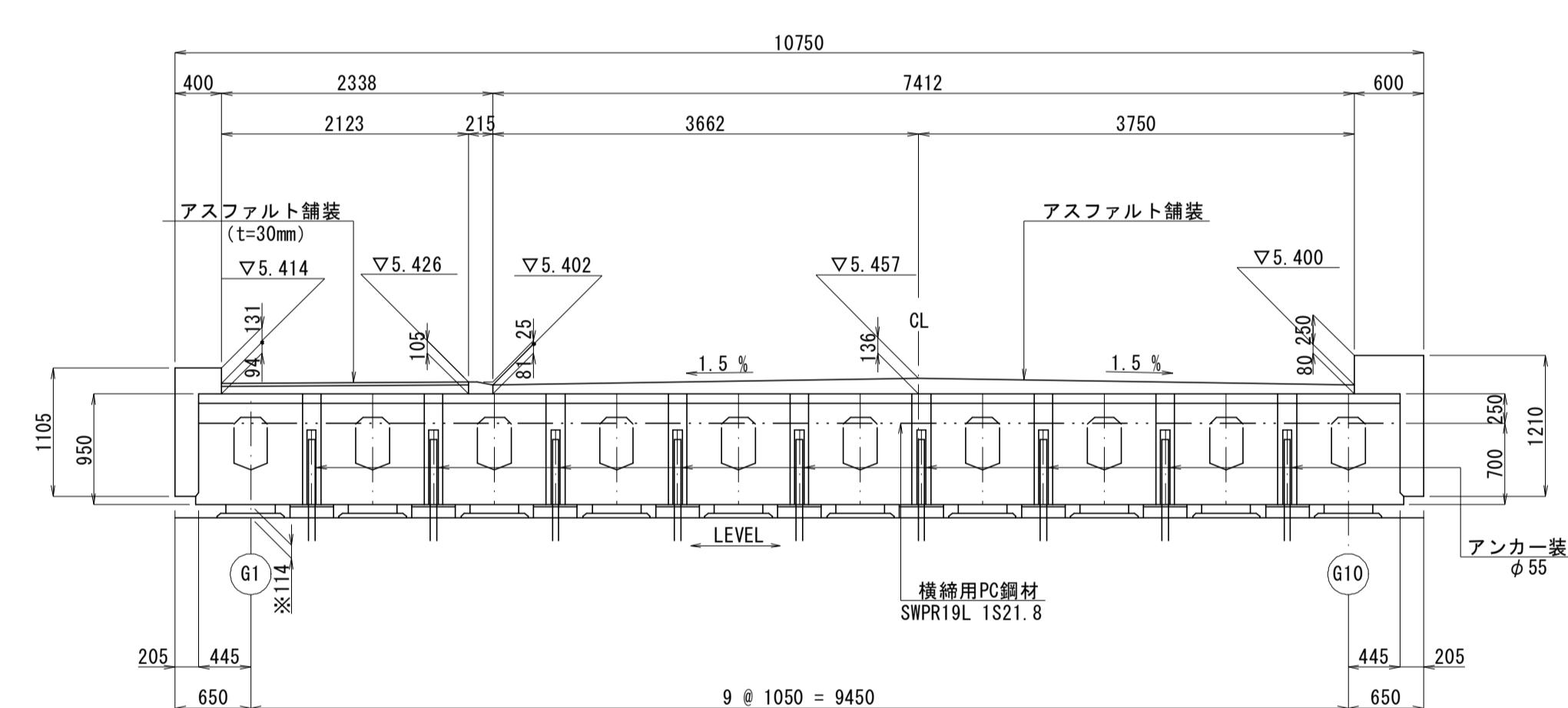


$$9 @ 1050 = 945$$

2 - 2

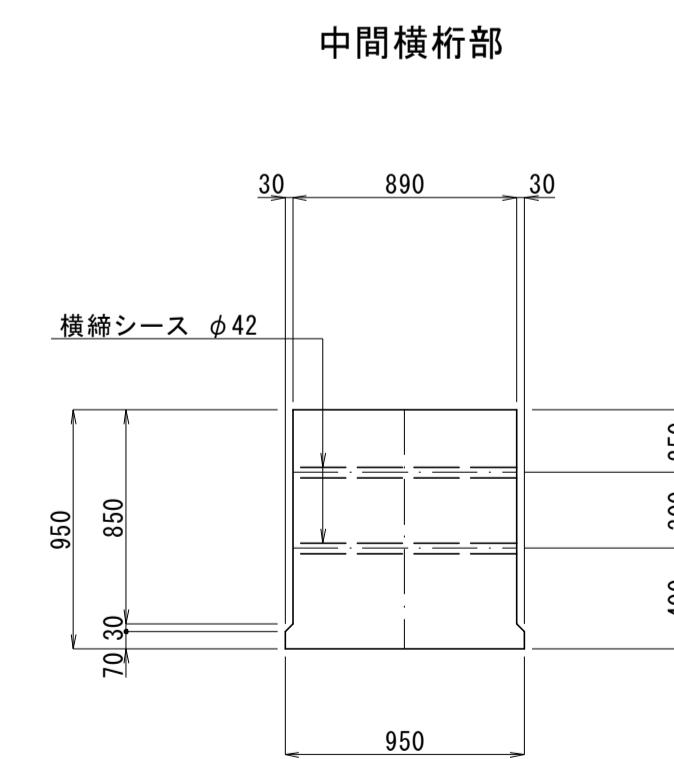
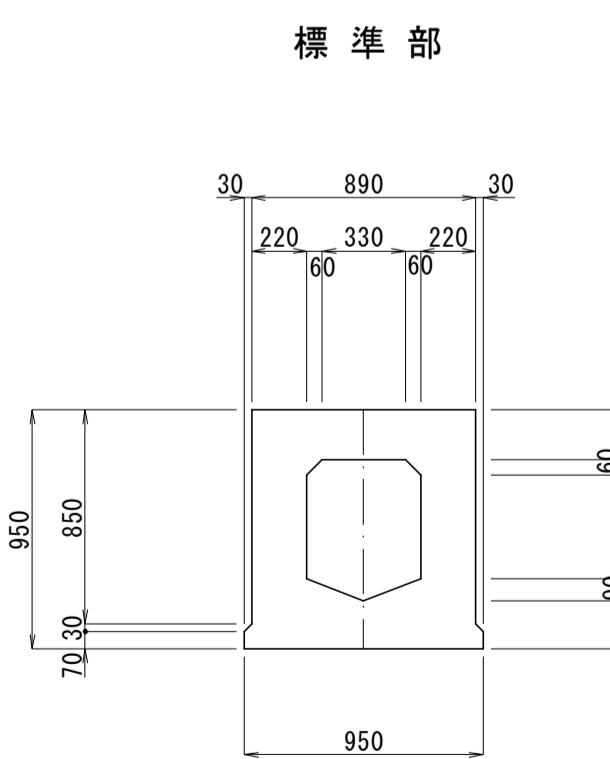
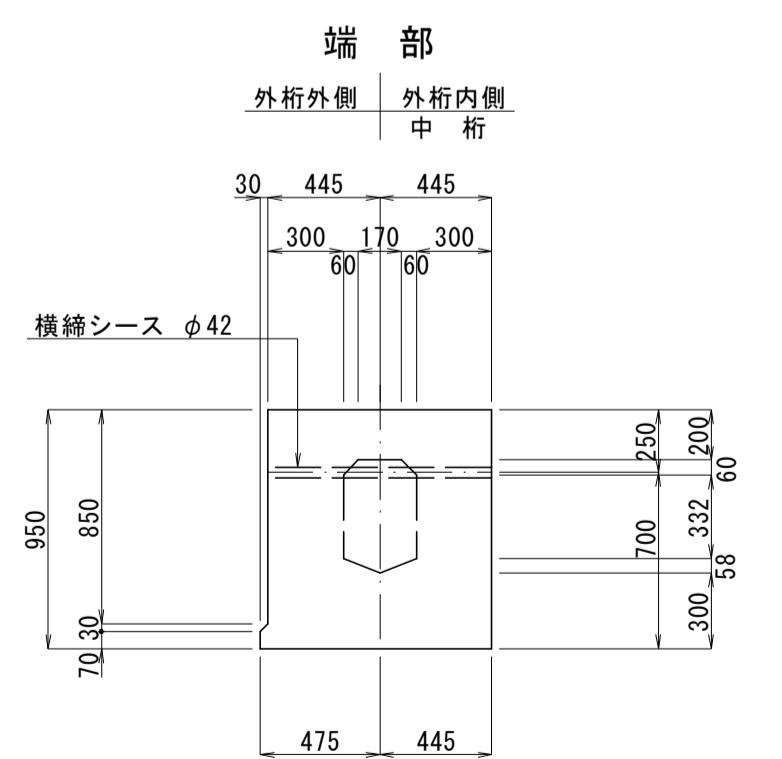


4 - 4

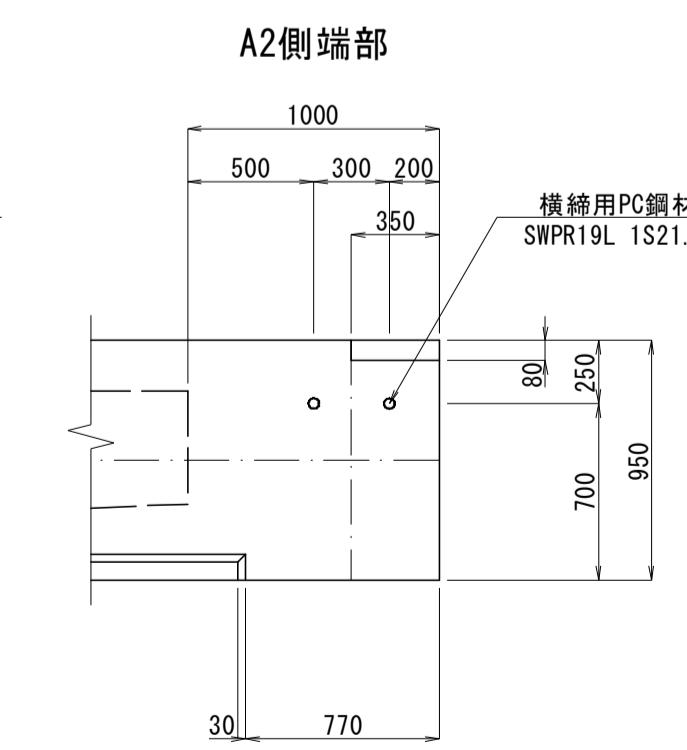
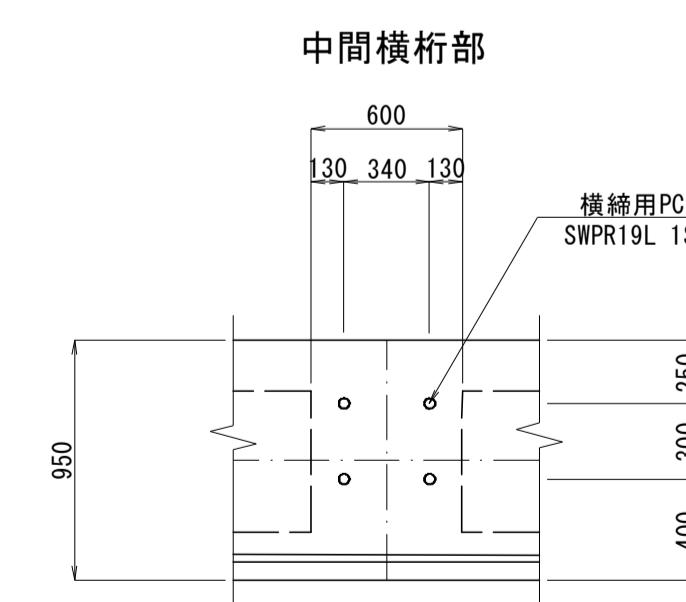
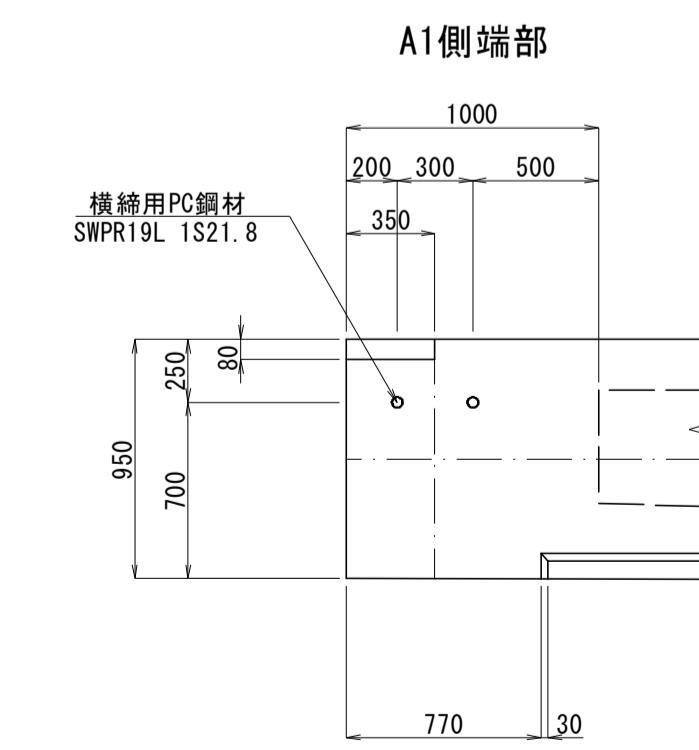


※ 支承線上の打下し高を表示。

## 主 斜 断 面 図 S=1:30



## 横締位置詳細図

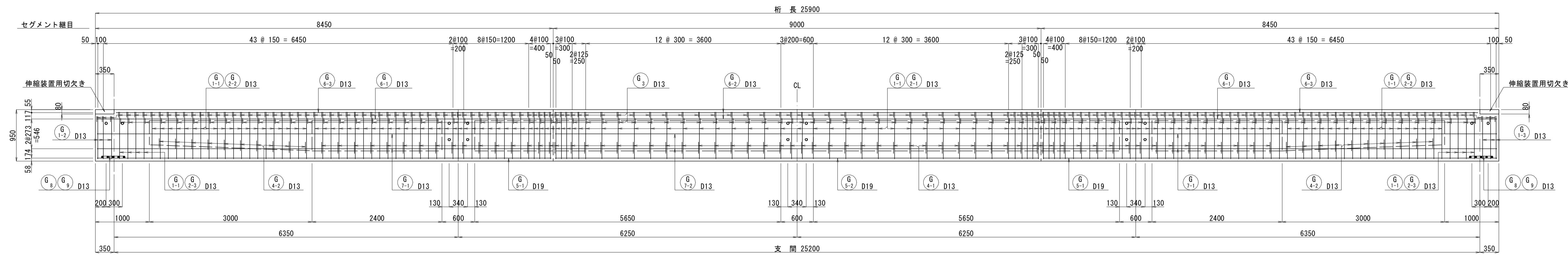


# 高江長崎R7-1工区 実施設計図

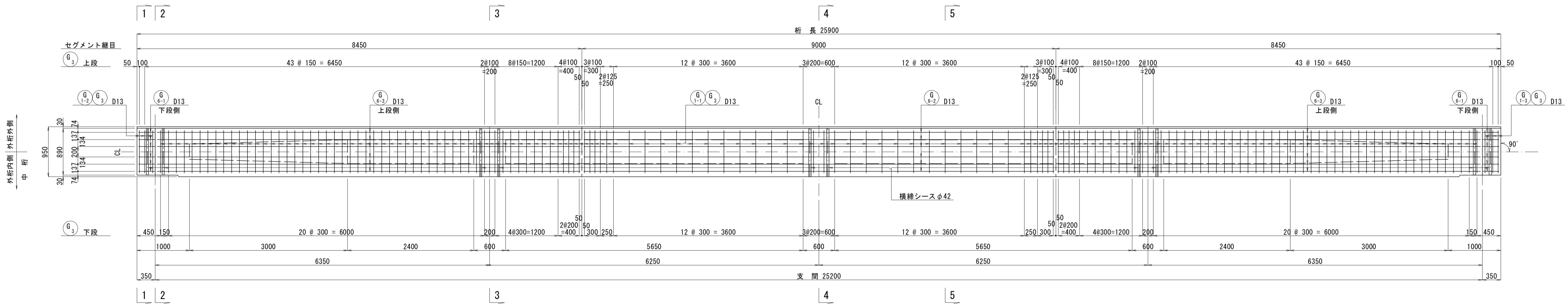
鹿児島県	
工事名	令和7年度 道路整備(交付金)工事 (高江長崎R7-1工区)
河川路線名	主要地方道 川内・串木野線
工事箇所	薩摩川内市 高江 地内
図面種類	上部工一般図 (2/2)
縮尺	図示のとおり
図面番号	全 52 17 葉 第 4 5 号

# 主 桁 構 造 図 (1/3)

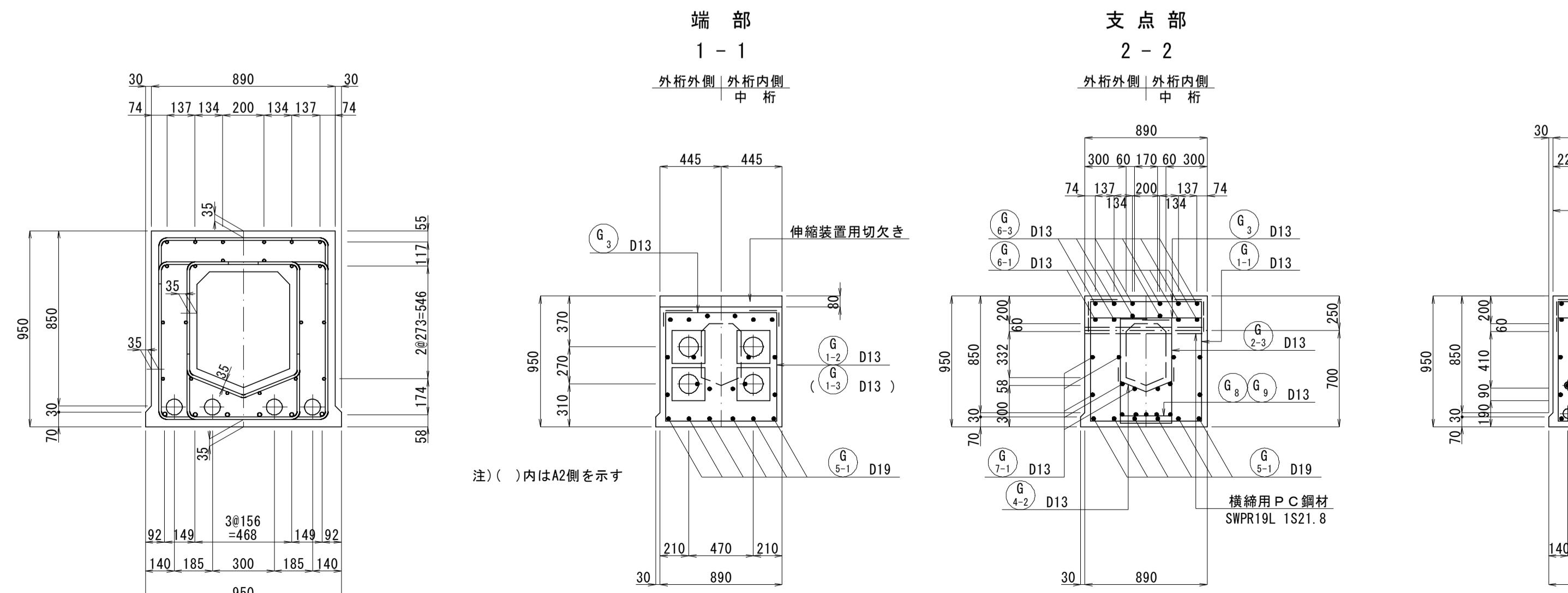
側面図 S=1:40



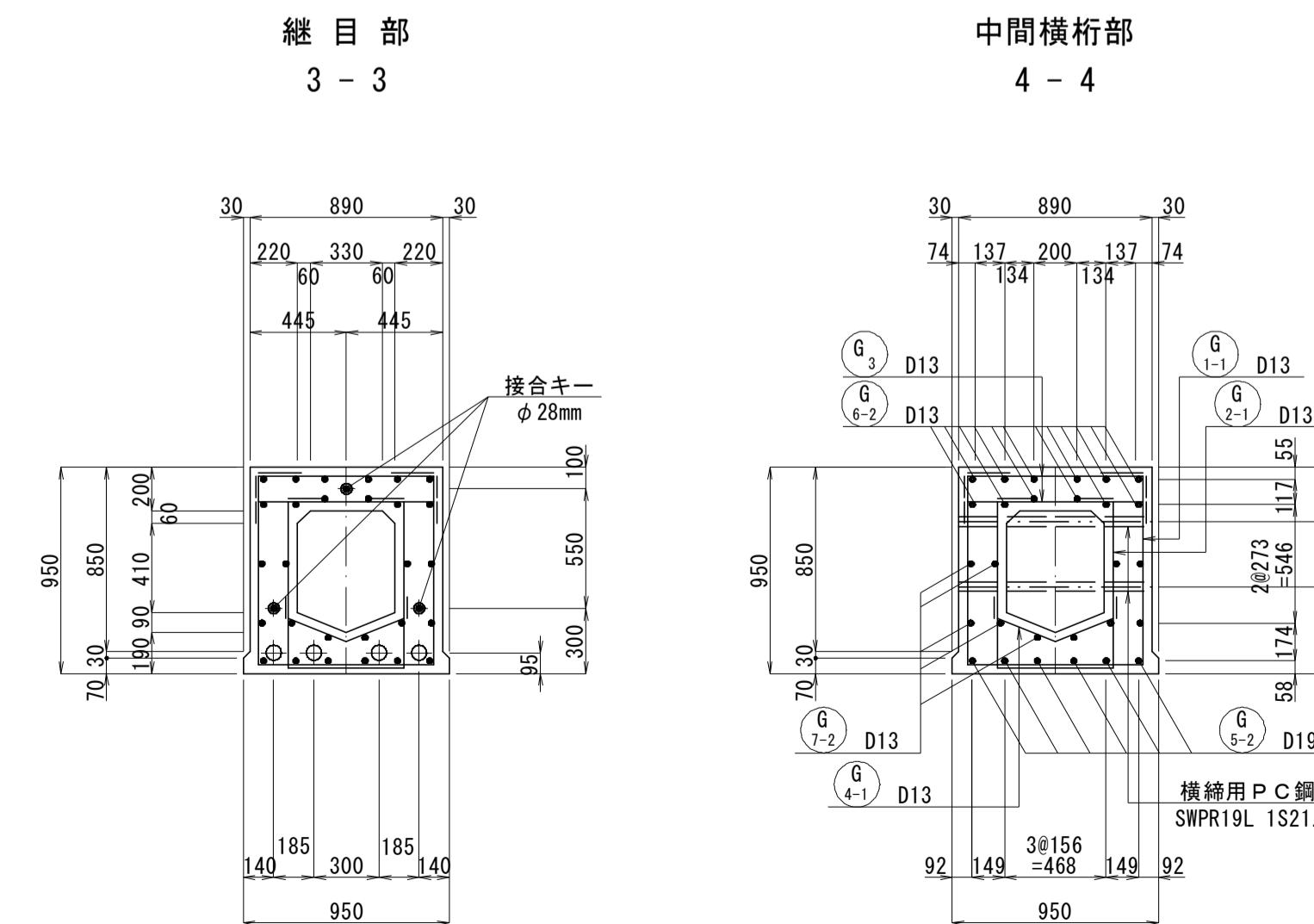
## 平面圖 S=1:40



# か ぶ り 図 S=1:20



## 断面図 S=1:30



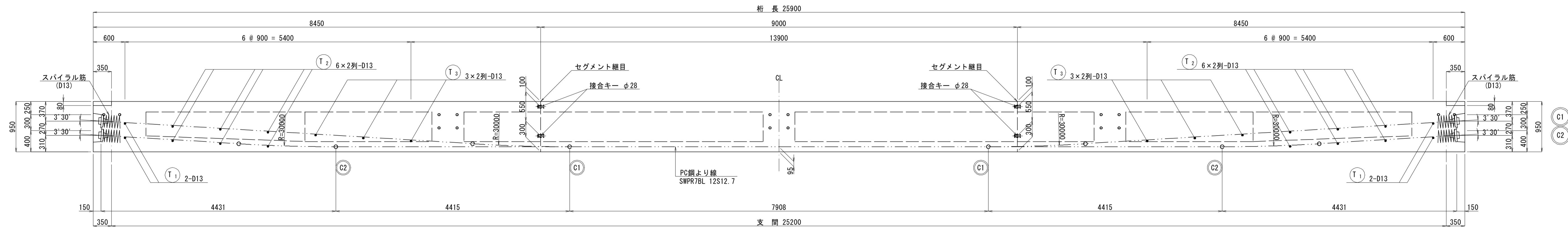
高江長崎R7-1工区

## 実施設計図

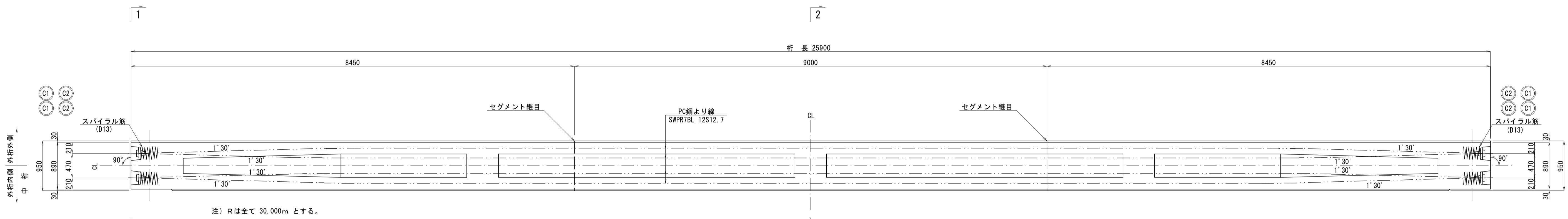
鹿児島県	
工事名	令和7年度 道路整備(交付金)工事 (高江長崎R7-1工区)
河川路線名	主要地方道 川内・串木野線
工事箇所	薩摩川内市 高江 地内
図面種類	主桁構造図 (1/3)
縮尺	図示のとおり
図面番号	全 52 17 葉 第 5 6 号

## 主 桁 構 造 図 (2/3)

側 面 図 S=1:40



平 面 図 S=1:40



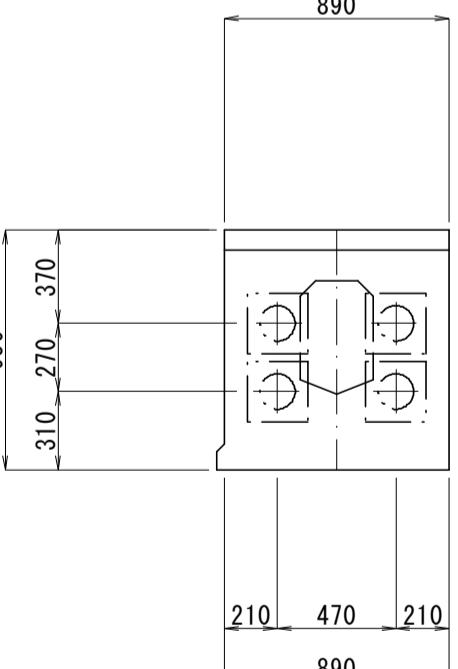
接 合 キ 一 詳 細 図 S=1:5

(φ28)

断 面 図 S=1:30

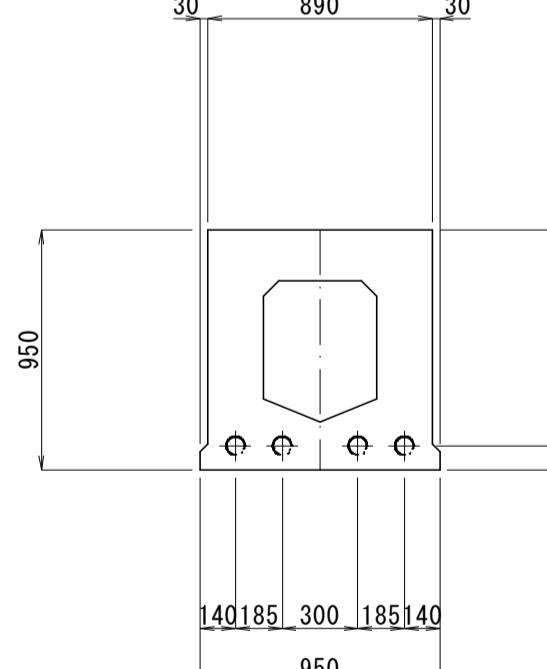
端 部

1 - 1



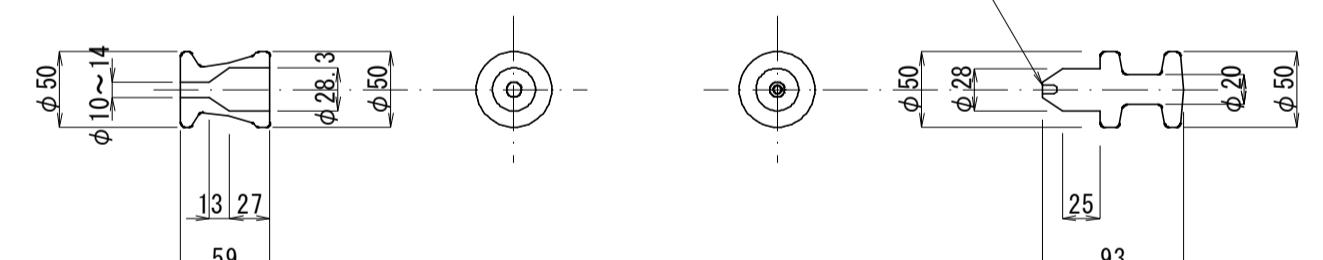
標 準 部

2 - 2



メス型キー

オス型キー



接 合 キ 一 取 付 図 S=1:5

スパイラル筋 S=1:10  
12S12.7mm

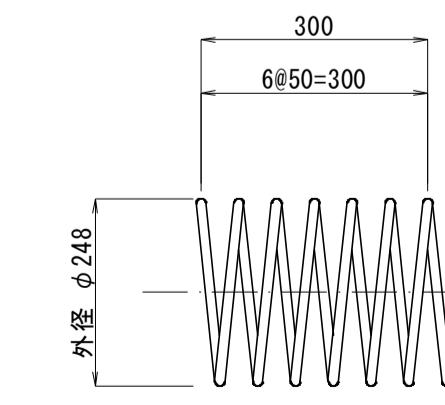
高江長崎R7-1工区  
実 施 設 計 図

### PC 鋼 材 数 値 表

SWPR7BL 12S12.7B													
ケーブル	θ	N	R	H 1	H 2	H 3	H 4	L 3	L 2	L 1	CL2	CL3	Σ L
C 1	3°30'	2	30000	580	429	56	95	7015	1831	7908	1833	7028	25630
C 2	3°30'	2	30000	310	159	56	95	2600	1831	16738	1833	2605	25614
ケーブル総延長 = 25.630 × 2 + 25.614 × 2 = 102.488 m													

### PC 鋼 材 質 量 表

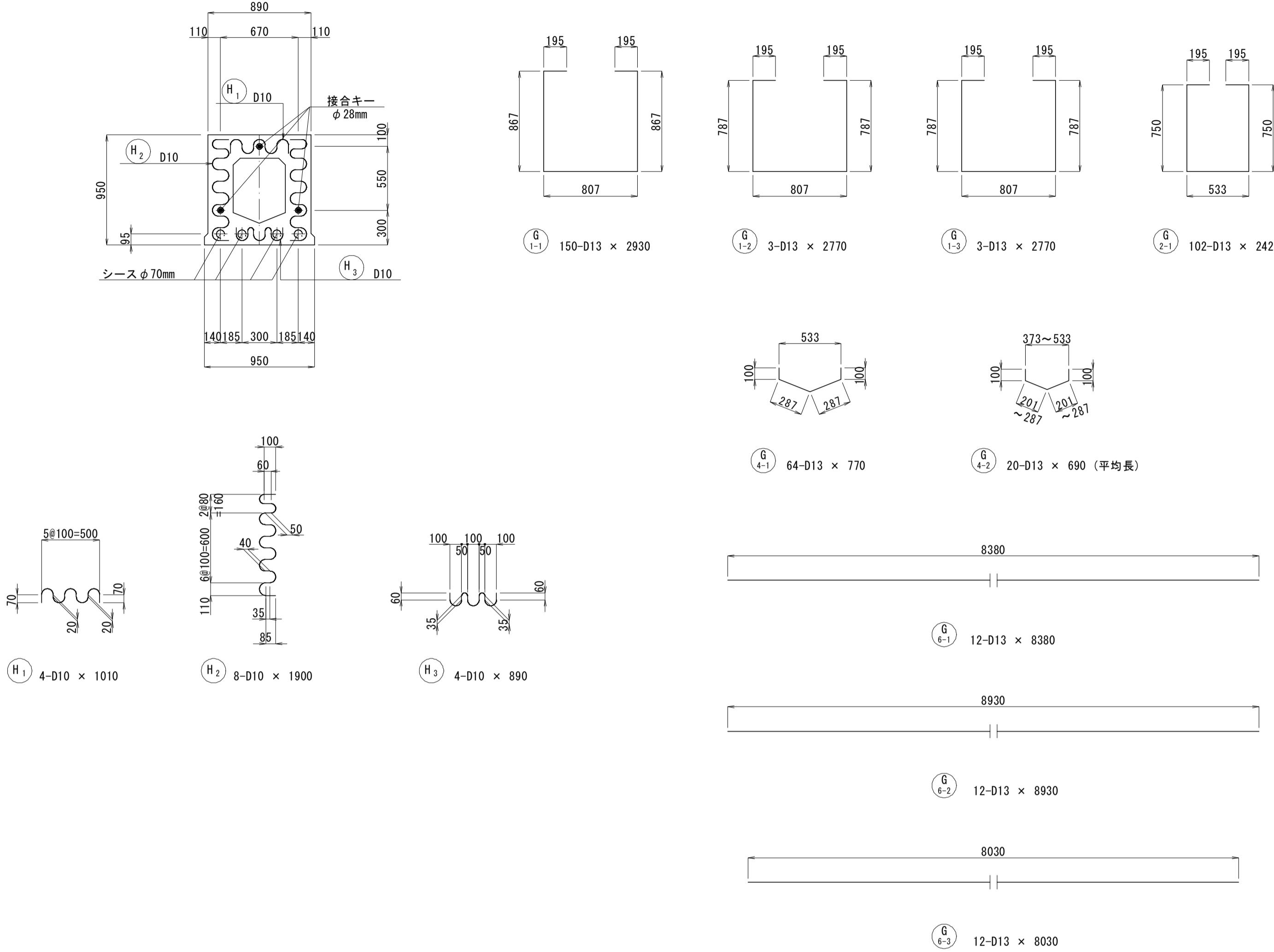
記 号	径	長さ (m)	本数	単位質量	延長 (m)	質量 (kg)	摘要
C 1	12S12.7	25.630	2	9.288	51.260	476.1	
C 2	12S12.7	25.614	2	9.288	51.288	476.4	
合計					102.488	952.5	



鹿 呂 島 県
工事名
令和7年度 道路整備(交付金)工事 (高江長崎R7-1工区)
河川 路線名
主要地方道 川内・串木野線
工事箇所
薩摩川内市 高江 地内
図面種類
主 桁 構 造 図 (2/3)
縮 尺
図示のとおり
図面番号
全 20 17 葉 第 6 7 号

## 主 桁 構 造 図 (3/3)

継目部補強筋図 S=1:30

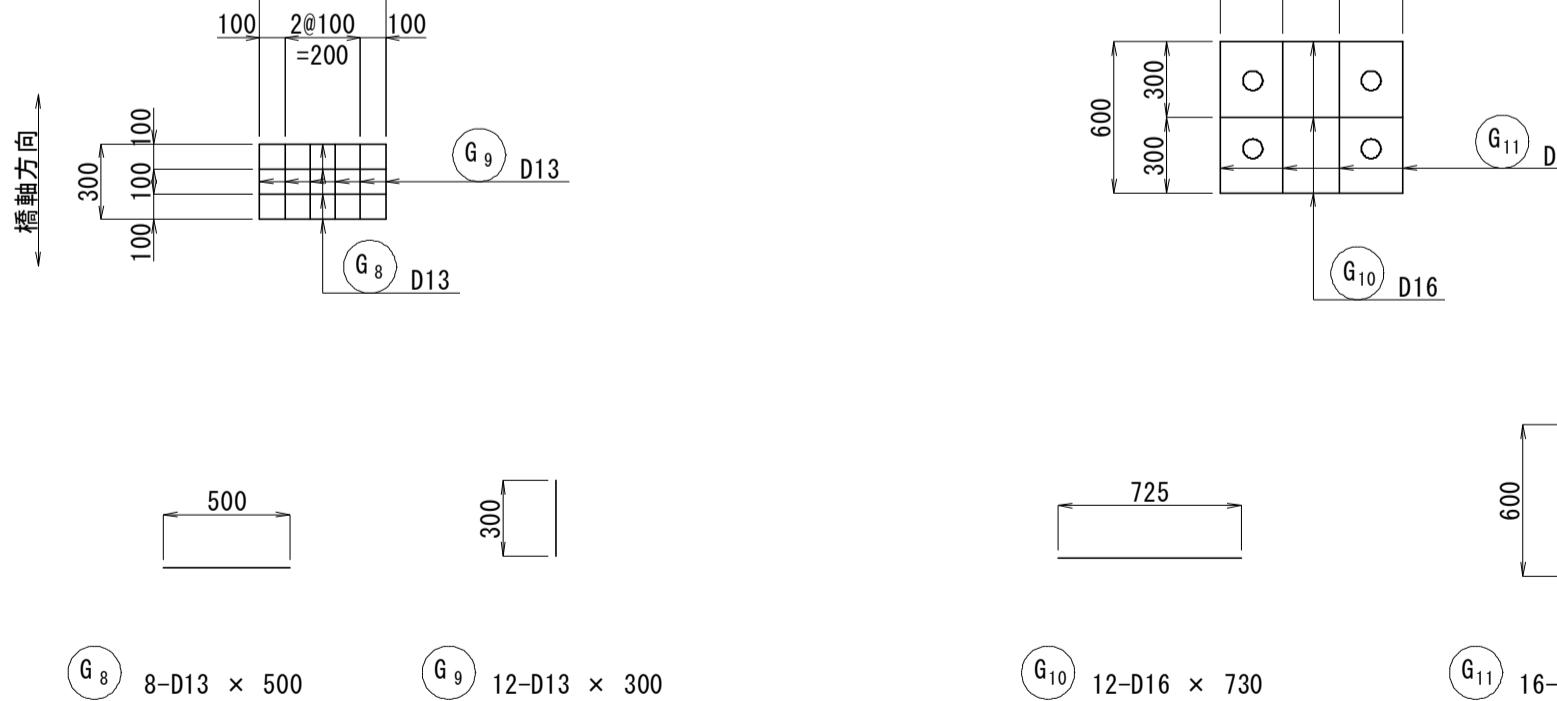


注) 主ケーブルと鉄筋が干渉する場合は、加工筋の形状、配置を適切に見直すこと。

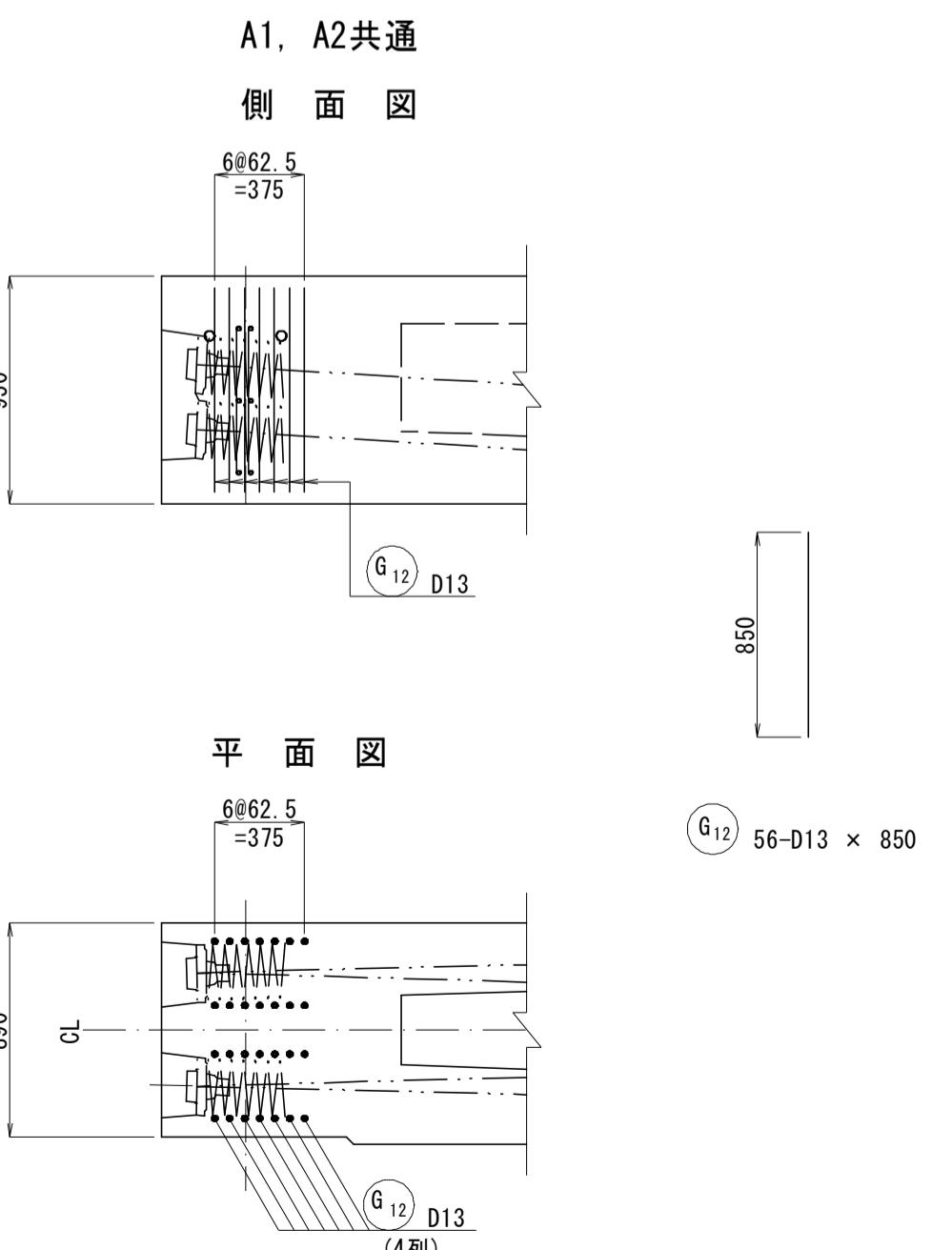
鉄筋表

(1桁当り)						
記号	径	長さ	本数	単位質量	1本当り質量	質量
G 1-1	D13	2930	150	0.995	2.92	438
G 1-2	D13	2770	3	0.995	2.76	8
G 1-3	D13	2770	3	0.995	2.76	8
G 2-1	D13	2420	102	0.995	2.41	246
G 2-2	D13	2340	40	0.995	2.33	93
G 2-3	D13	2260	8	0.995	2.25	18
G 3	D13	1010	246	0.995	1.00	246
G 4-1	D13	770	64	0.995	0.77	49
G 4-2	D13	690	20	0.995	0.69	14
G 5-1	D19	8380	12	2.25	18.86	226
G 5-2	D19	8930	6	2.25	20.09	121
G 6-1	D13	8380	12	0.995	8.34	100
G 6-2	D13	8930	12	0.995	8.89	107
G 6-3	D13	8030	12	0.995	7.99	96
G 7-1	D13	8380	20	0.995	8.34	167
G 7-2	D13	8930	10	0.995	8.89	89
G 8	D13	500	8	0.995	0.50	4
G 9	D13	300	12	0.995	0.30	4
G 10	D16	730	12	1.56	1.14	14
G 11	D16	600	16	1.56	0.94	15
G 12	D13	850	56	0.995	0.85	48
H 1	D10	1010	4	0.560	0.57	2
H 2	D10	1900	8	0.560	1.06	8
H 3	D10	890	4	0.560	0.50	2
SD345	D19	347	kg			
	D16	29	kg			
小計		376	kg			
D13		1735	kg			
D10		12	kg			
合計		2123	kg			
PC鋼材保持筋 (参考)						
T 1	D13	1010	4	0.995	1.00	4
T 2	D13	380	24	0.995	0.38	9
T 3	D13	340	12	0.995	0.34	4
SD345	D13	17	kg			

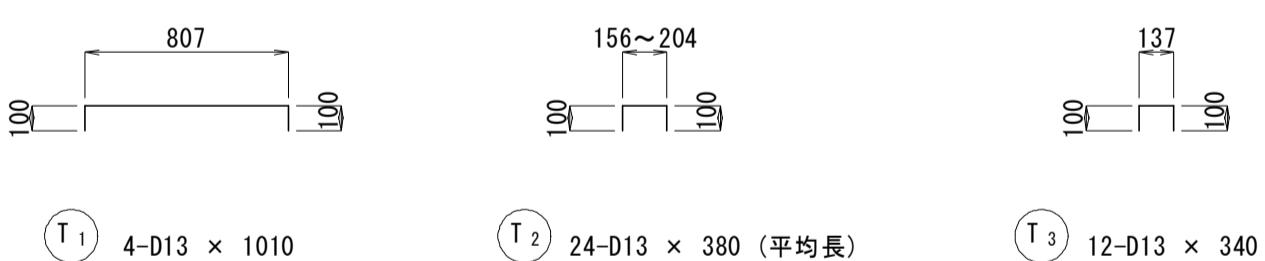
定着部補強筋 S=1:30



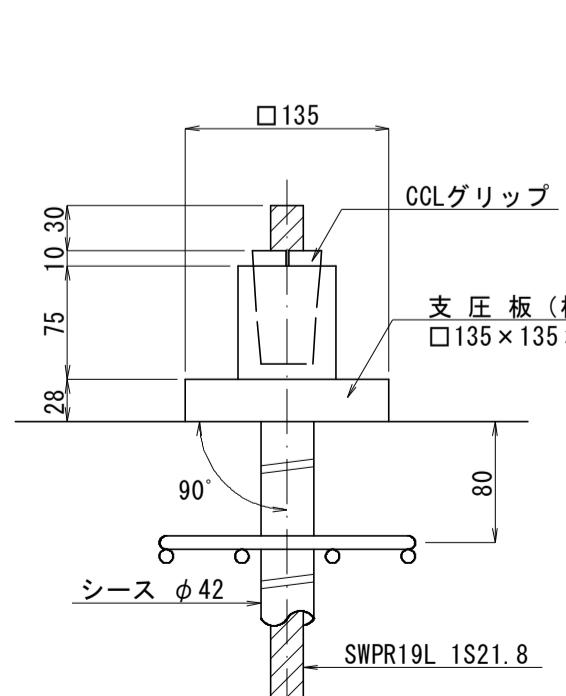
定着具周囲補強筋 S=1:30



PC鋼材保持筋

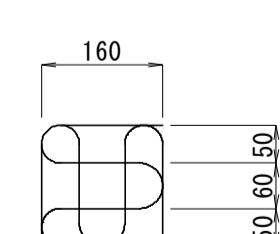


定着具詳細図 S=1:5



グリッド筋 S=1:10

横締め用  
1S21.8 (φ9)



高江長崎R7-1工区

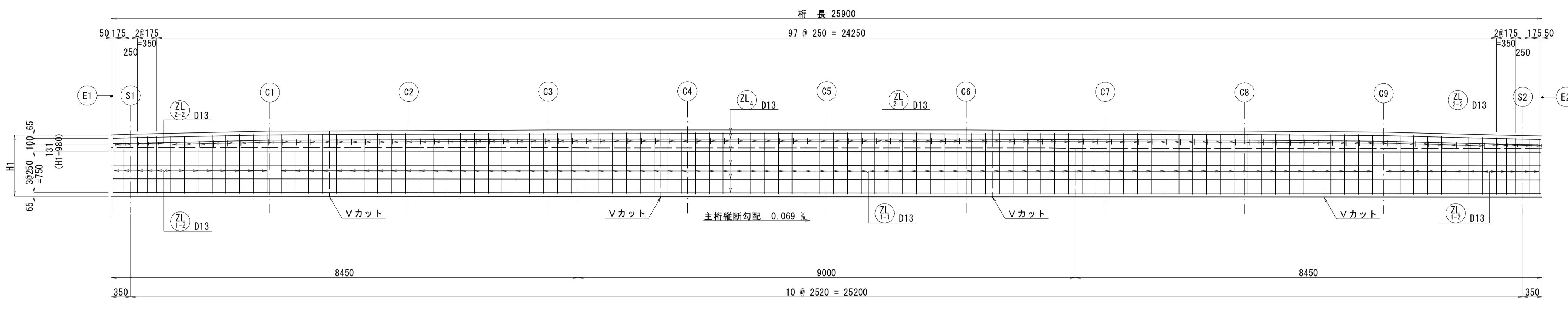
実施設計図

鹿児島県	
工事名	令和7年度 道路整備(交付金)工事 (高江長崎R7-1工区)
路線名	主要地方道 川内・串木野線
工事箇所	薩摩川内市 高江 地内
図面種類	主 桁 構 造 図 (3/3)
縮尺	図示のとおり
図面番号	全 52 17 葉 第 8 8 号

# 地覆配筋図(1/2)

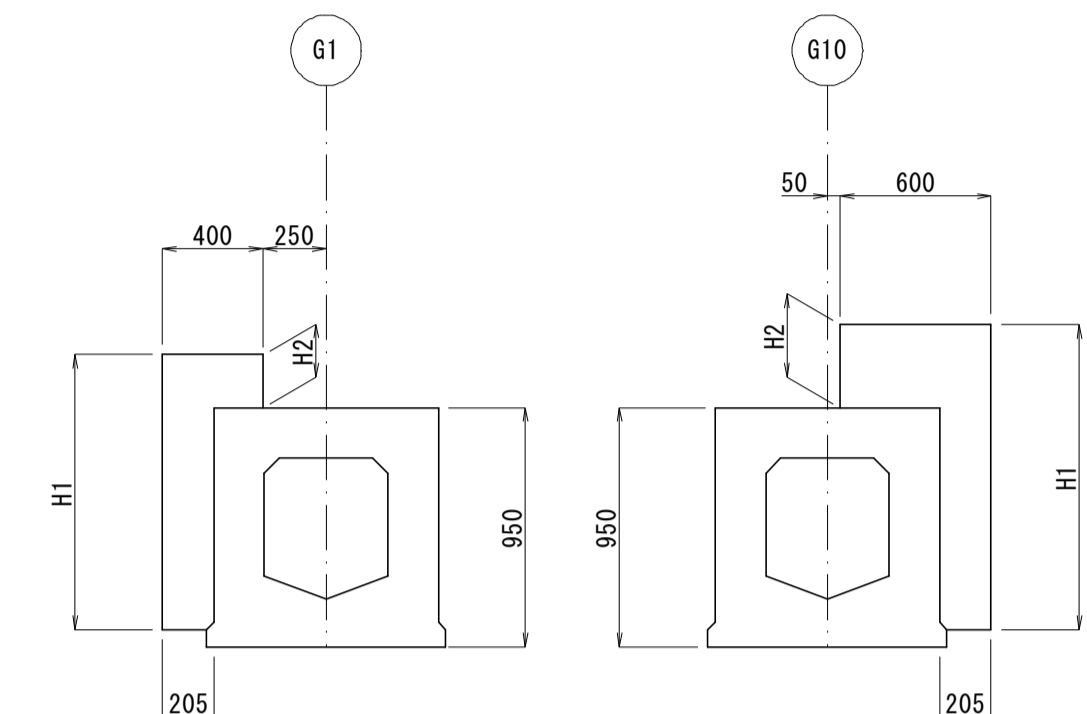
## 側面図 S=1:50

歩道側

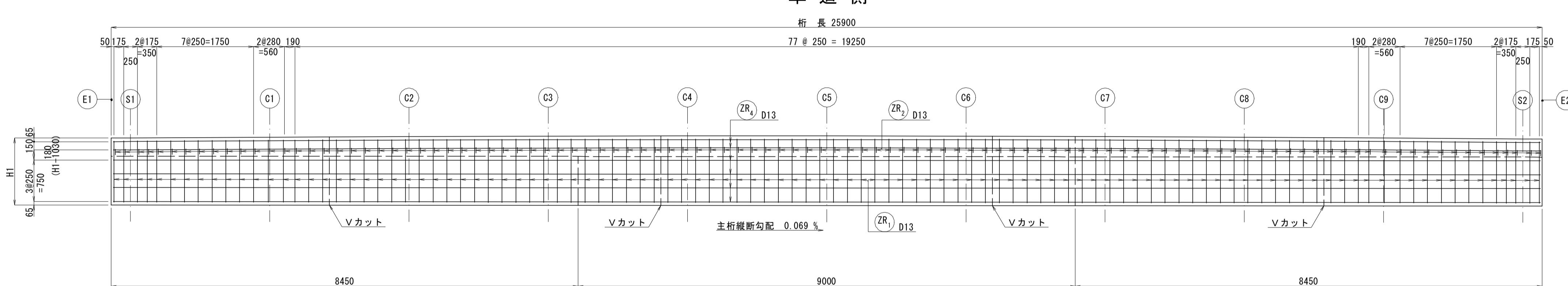


## マーク図 S=1:30

歩道側 車道側

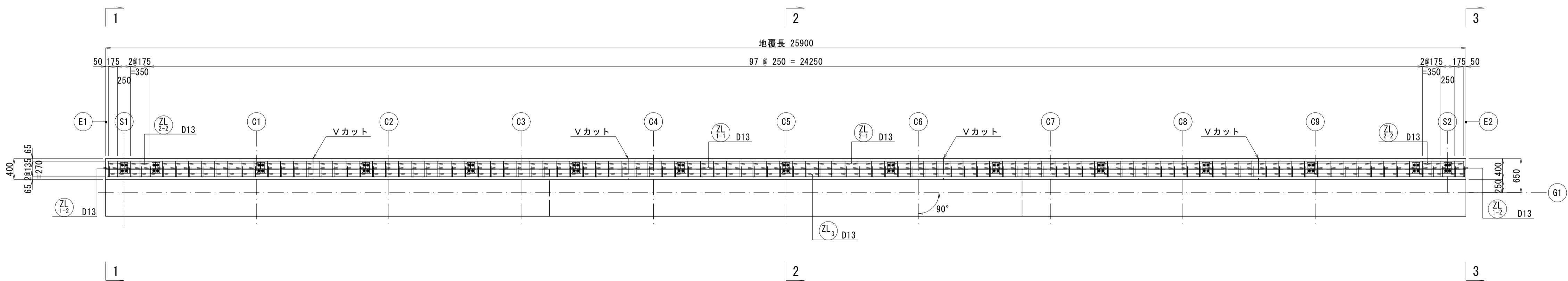


車道側

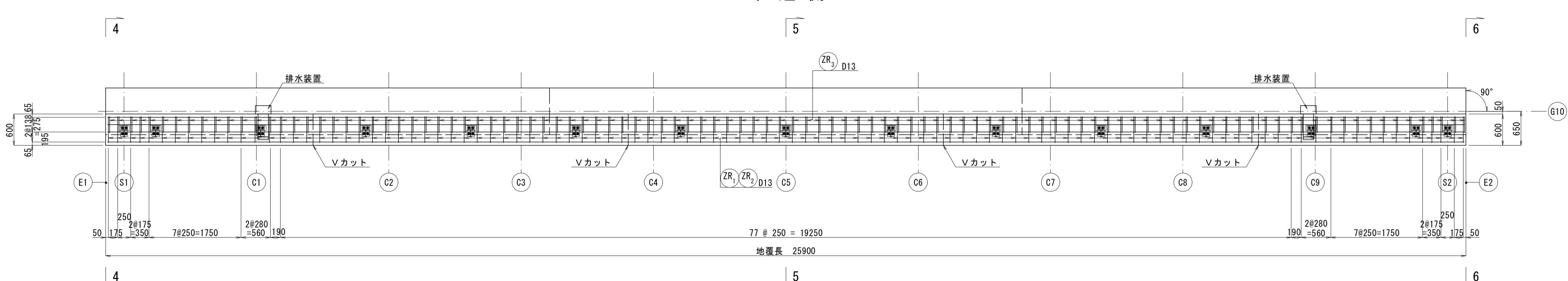


## 平面図 S=1:50

歩道側



車道側



注) 埋込み筋は、主桁鉄筋、横縦め鋼材、排水装置、防護柵アンカーを避けて配置すること。

高江長崎R7-1工区

## 実施設計図

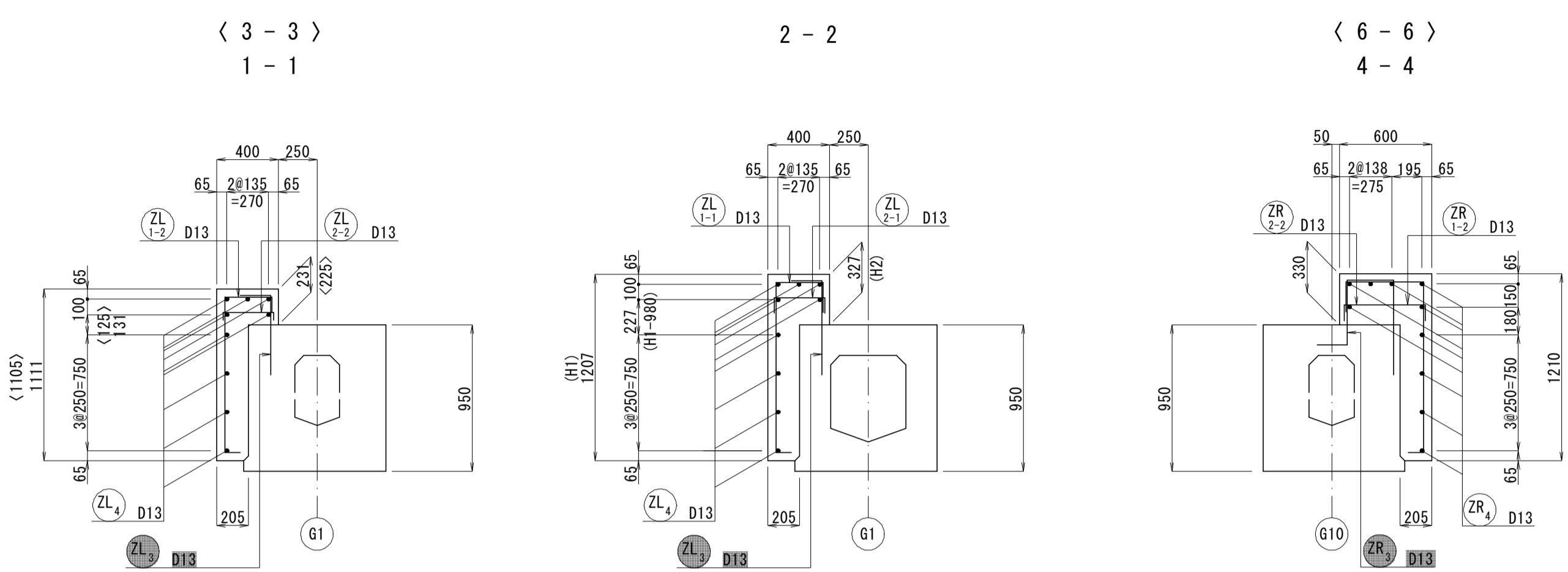
鹿児島県	
工事名	令和7年度 道路整備(交付金)工事 (高江長崎R7-1工区)
河川路線名	主要地方道 川内・串木野線
工事箇所	薩摩川内市 高江 地内
図面種類	地覆配筋図(1/2)
縮尺	図示のとおり
図面番号	全 52 17 葉 第 89 号

## 地 覆 配 筋 図 (2/2)

## 歩道側

# 断面図 S=1:30

## 車道側

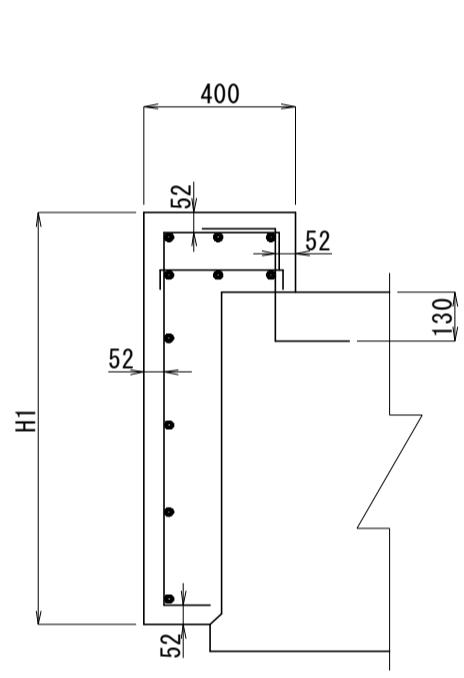


# 鉄筋表

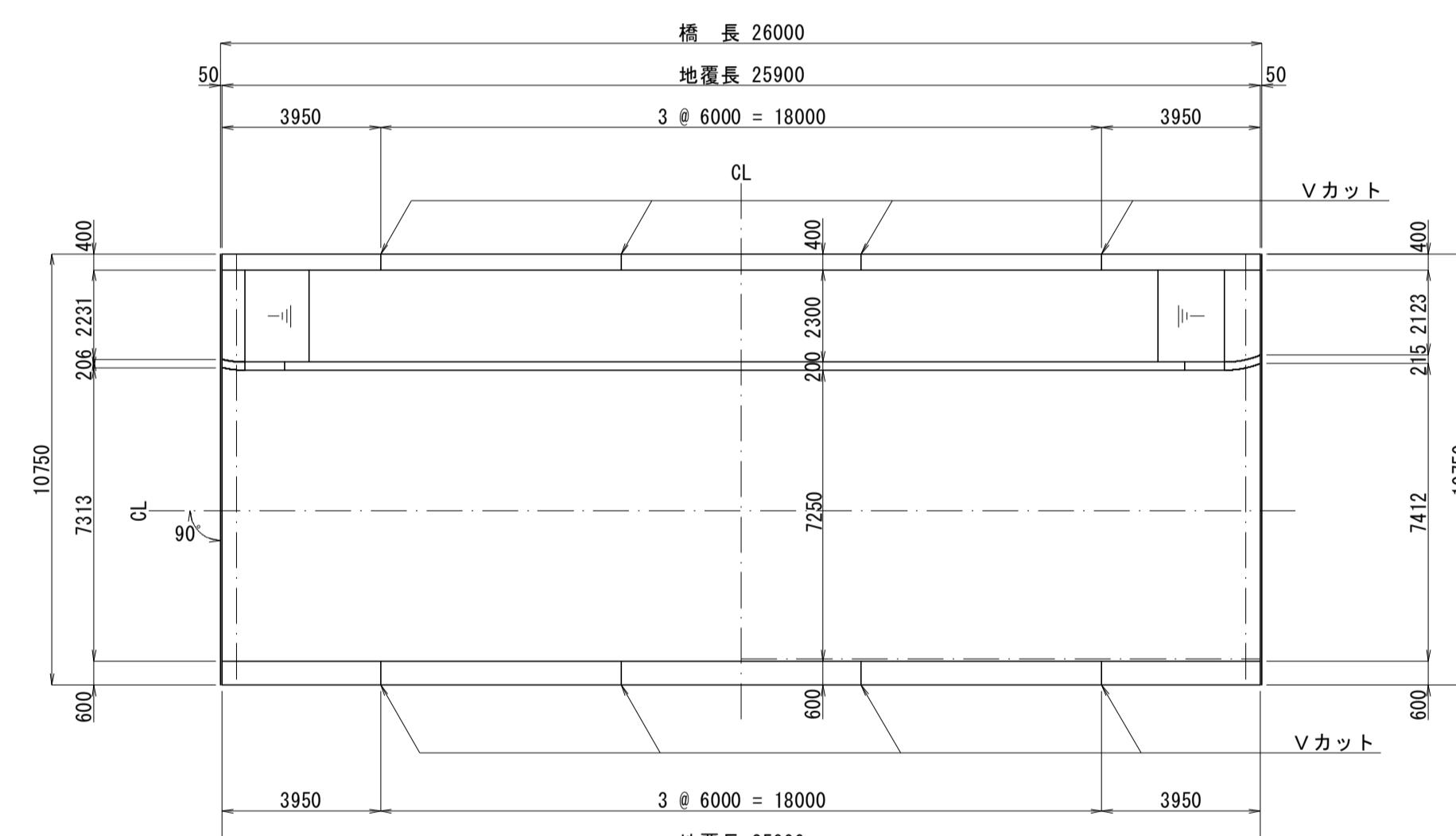
品別別表								(1橋当たり)	
記号	径	長さ	本数	単位質量	1本当たり質量	質量	摘要		
※	ZL 1-1	D13	1680	80	0.995	1.67	134	□	平均長
	ZL 1-2	D13	1530	26	0.995	1.52	40	□	平均長
	ZL 2-1	D13	500	96	0.995	0.50	48	□	
	ZL 2-2	D13	400	10	0.995	0.40	4	□	
	ZL 3	D13	750	106	0.995	0.75	80	□	平均長
	ZL 4	D13	26740	9	0.995	26.61	239	=====	
								545 kg	※465 kg
※	ZR 1	D13	1930	106	0.995	1.92	204	□	平均長
	ZR 2	D13	700	106	0.995	0.70	74	□	
	ZR 3	D13	1570	106	0.995	1.56	165	□	平均長
	ZR 4	D13	26740	10	0.995	26.61	266	=====	
									709 kg
								埋込差引数量	
SD345				D13	1254 kg	※1009 kg			

## かぶり図 S=1:20

## 步道側



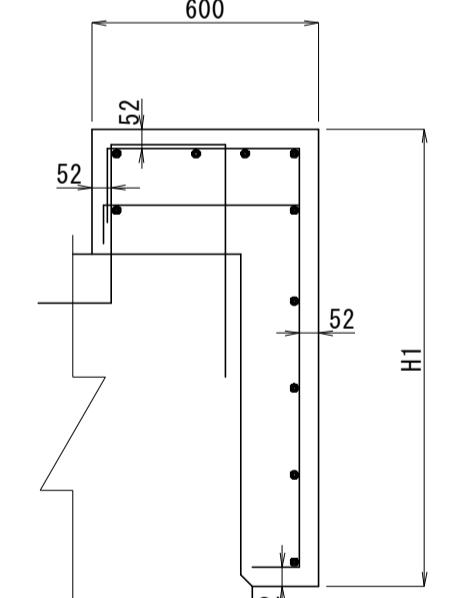
## Vカット配置図 S=1:150



Technical drawing showing a stepped structure with the following dimensions:

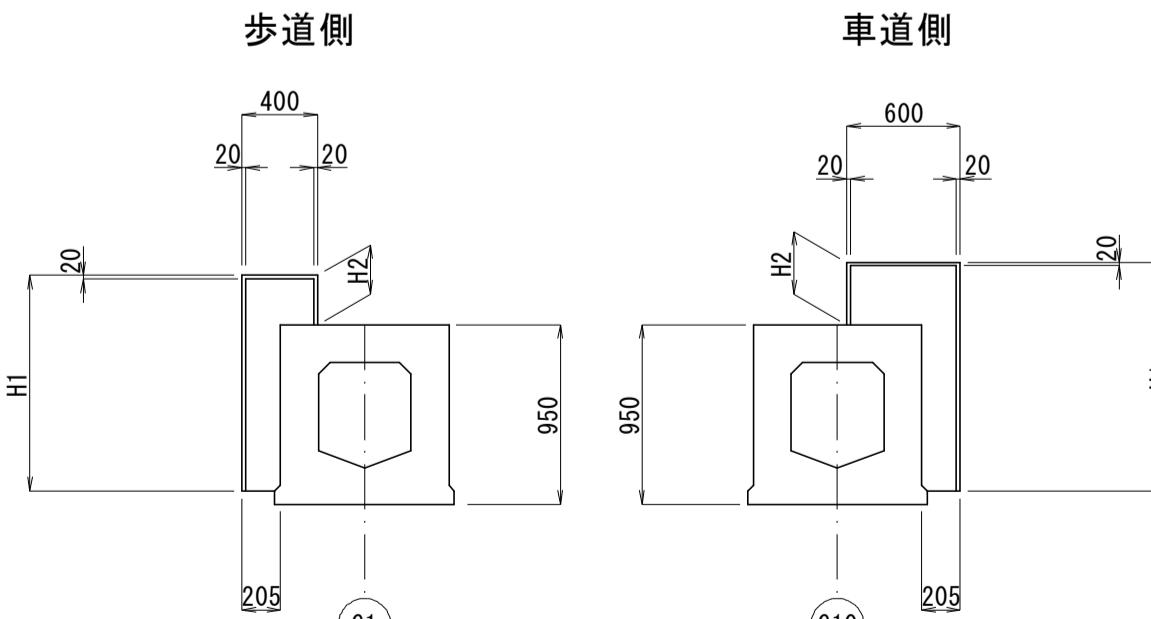
- Left side vertical height: 1103 ~ 1075
- Left side horizontal width: 296
- Central vertical section: 195
- Right side vertical height: 1073 ~ 1002
- Right side horizontal width: 296
- Bottom of the structure: 100

## 車道側

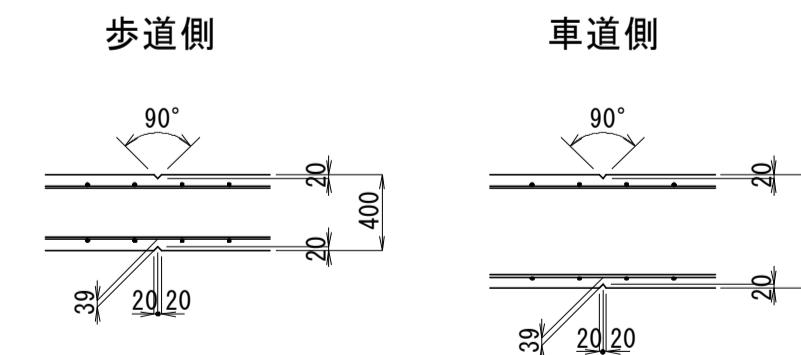


▽カット詳細図 S=1:40

## 断面図



## 平面図



Technical drawing of a bridge structure showing spans, piers, and foundation details.

**Top Span Diagram:**

- Total length: 25830
- Left span: 10000
- Central pier: 455
- Right span: 10000
- Right pier: 455
- Right end: 6740

**Foundation and Pier Details:**

- ZL<sub>4</sub>**: 9-D13 x 26740
- ZR<sub>1</sub>**: 106-D13 x 1930 (平均長)
- ZR<sub>2</sub>**: 106-D13 x 700
- ZR<sub>3</sub>**: 106-D13 x 1570 (平均長)
- ZR<sub>4</sub>**: 10-D13 x 26740

**Notes:**

- ※ 柄埋込鉄筋
- Dimensions: 496, 195, 100, 1153~1106 (1137), 100, 496, 100, 301, 130, 195, 325, 309, 325~278, 650~603 (634)

**Bottom Span Diagram:**

- Total length: 25830
- Left span: 10000
- Central pier: 455
- Right span: 10000
- Right pier: 455
- Right end: 6740

**Right Pier Foundation:**

- Width: 301
- Depth: 130
- Bottom thickness: 195
- Side thickness: 325
- Total height: 309
- Side height: 325~278
- Total width: 650~603 (634)

**Right Pier Foundation Labels:**

- H
- 河
- 路
- 工
- 事
- 圖
- 面
- 縮
- 圖

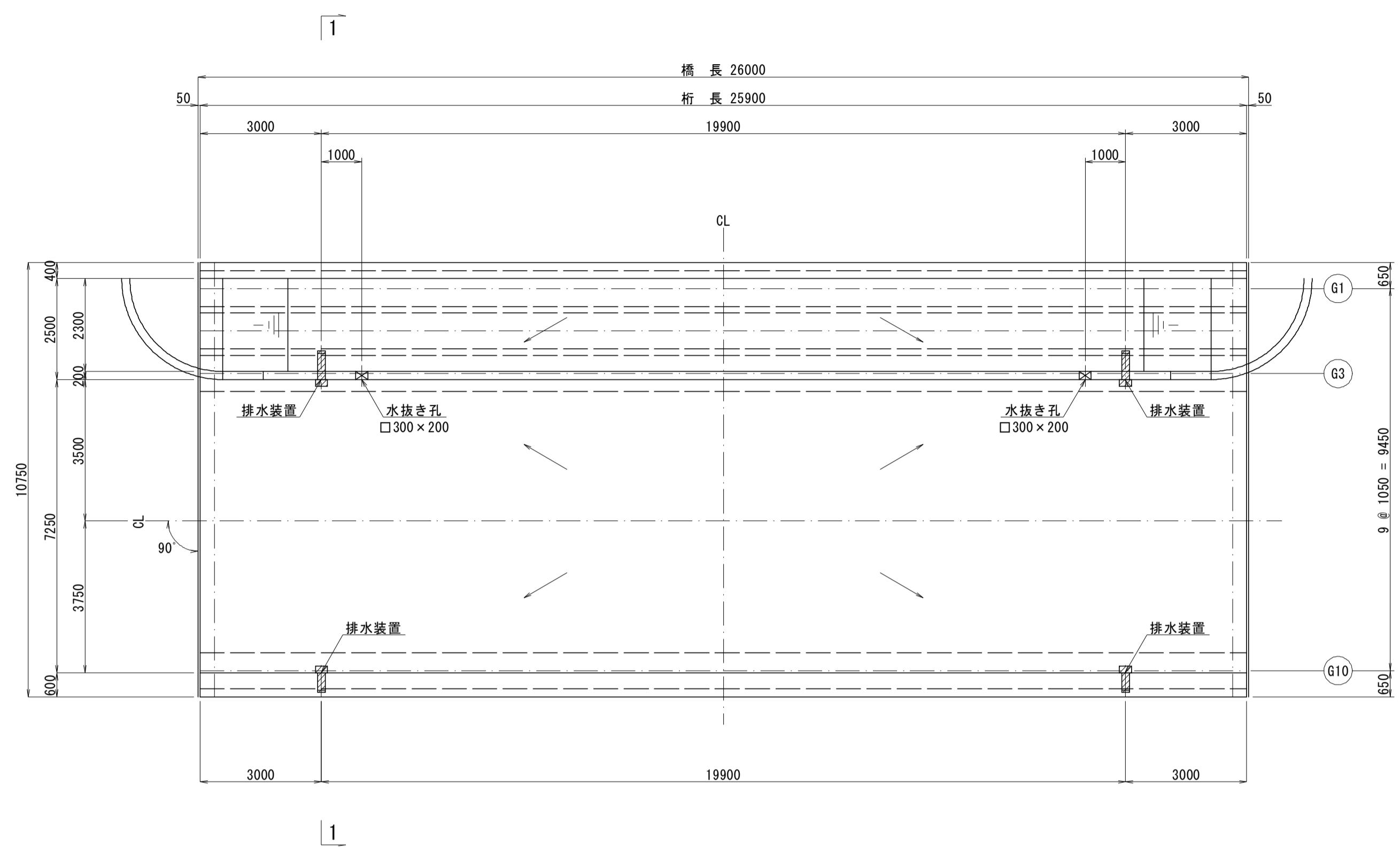
# 高江長崎R7-1工区 実施設計図

鹿児島県	
工事名	令和7年度 道路整備(交付金)工事 (高江長崎R7-1工区)
河川路線名	主要地方道 川内・串木野線
工事箇所	薩摩川内市 高江 地内
図面種類	地覆配筋図(2/2)
縮尺	図示のとおり
図面番号	全 52 17 葉 第 9 10 号

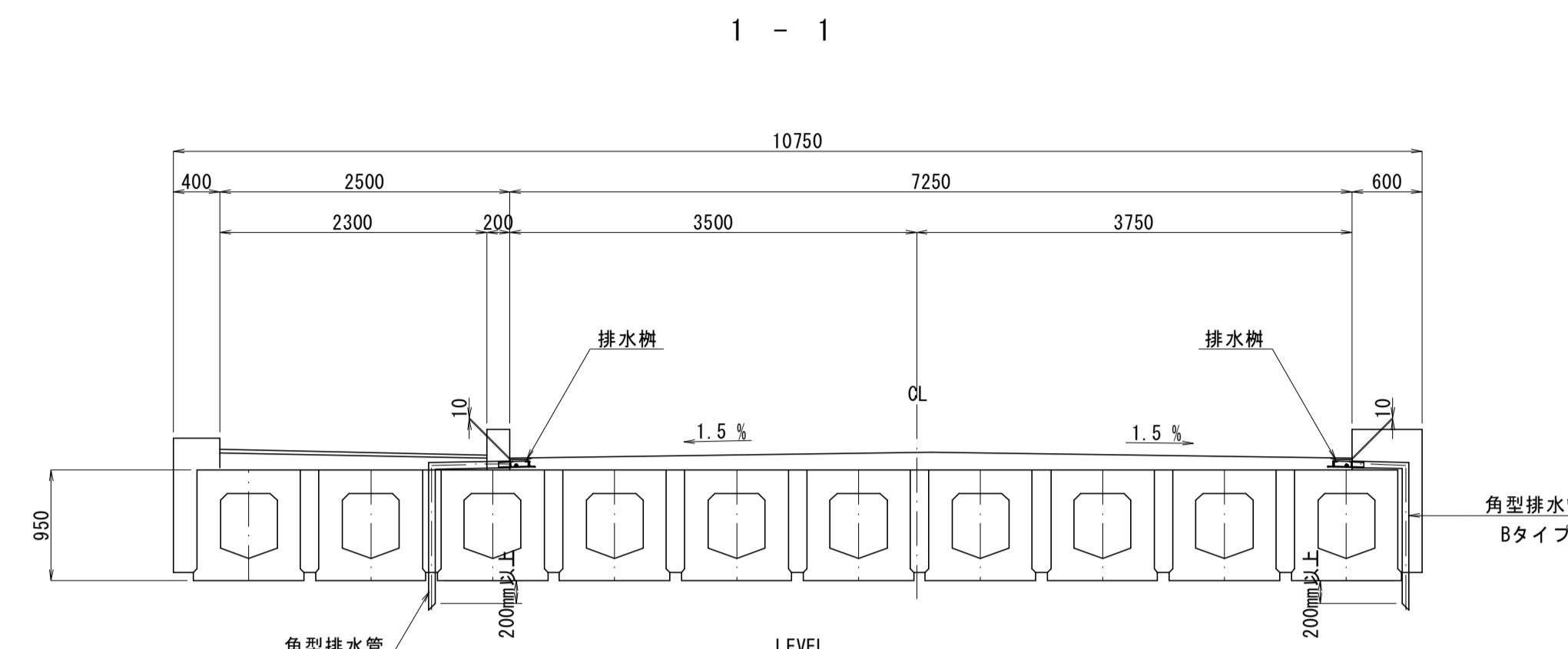


# 排水工詳細図

平面図 S=1:100



断面図 S=1:50

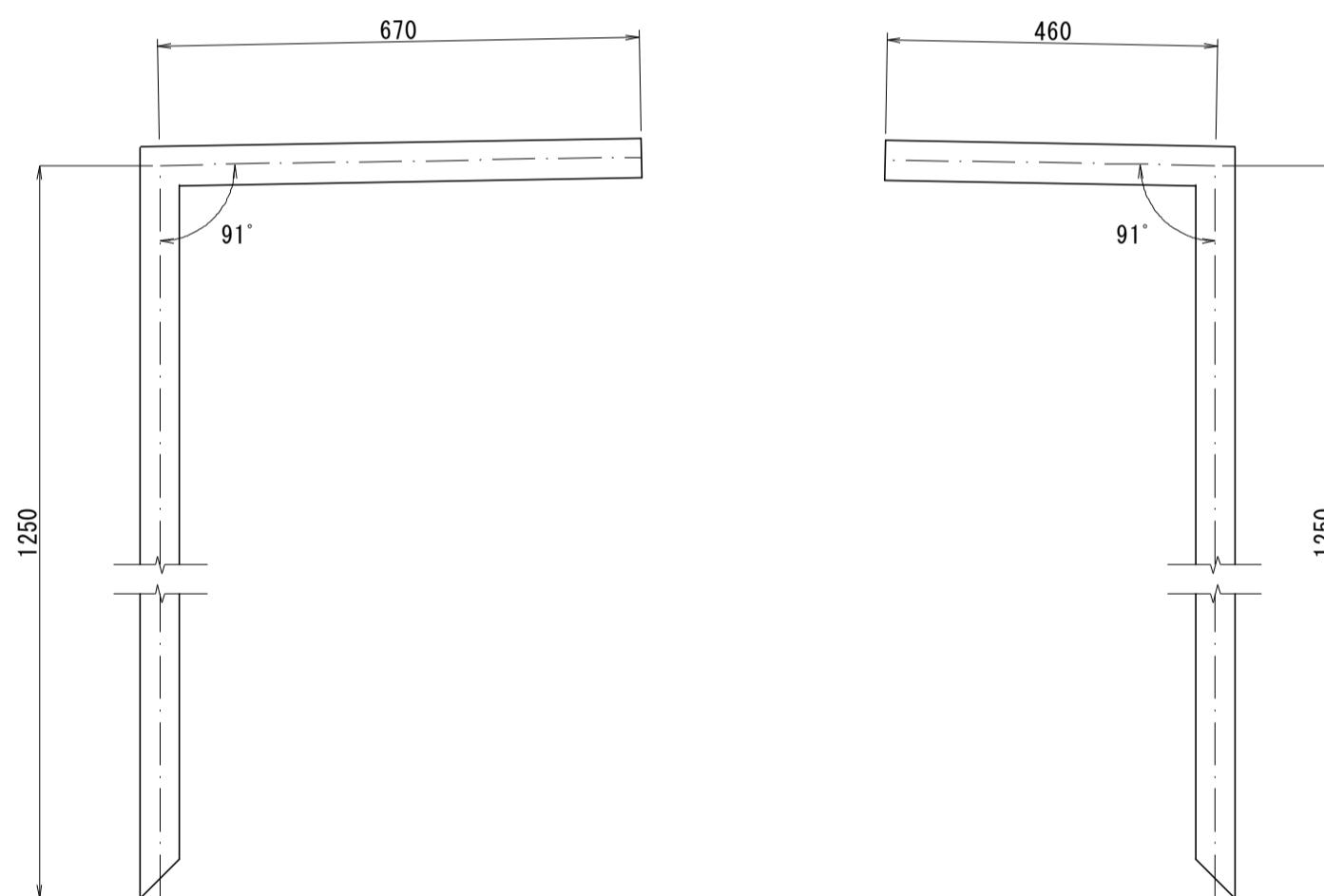


角型排水管 S=1:10

SUS, t=2.0mm

Aタイプ  
N=2, L=1920

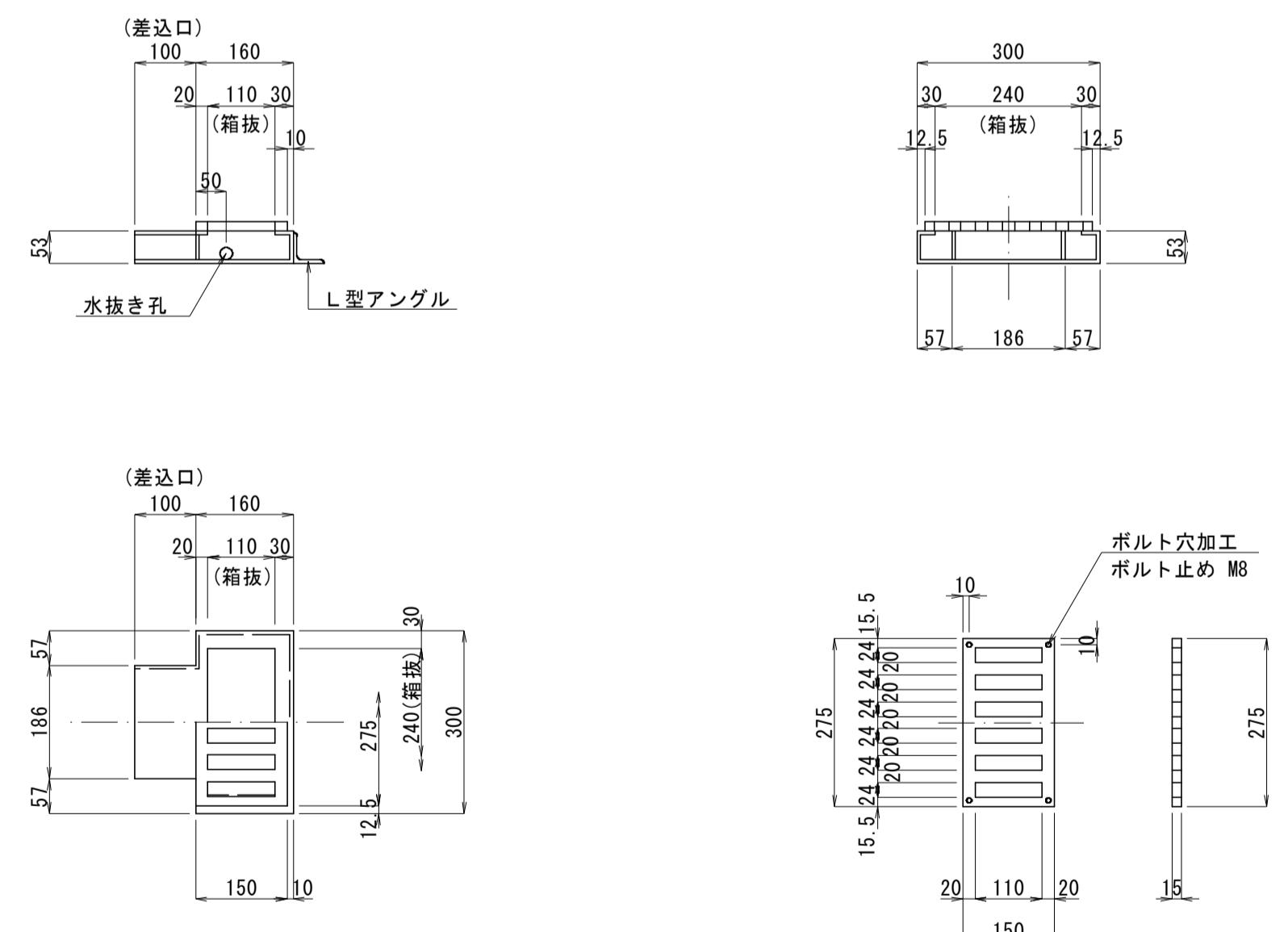
Bタイプ  
N=2, L=1710



排水樹 (差込口付) S=1:10

SUS, t=6.0mm

N=4



注) フタはボルトによる取り付けとする。  
ただし、ボルトは目皿上面に飛び出ない仕様とする。

符号	品名	材質	数量	質量(kg)	1ヶ所当り	
					備考	
1	目皿	FC 250	1	2.9	ボルト穴加工	
2	排水樹	SUS 304	1	6.88	板厚 6mm	
3	補強アングル	SUS 304	1	1.35	L=50 x 50 x 6	
4	角型排水管-A(B)	SUS 304	1	15.55(13.85)	□190 x 55 x 2t(内寸) W=8.1kg/m	
1組分合計						
	FC250		W1= 2.9 kg/個	SUS: W2= 23.78 (22.08) kg/組		

高江長崎R7-1工区

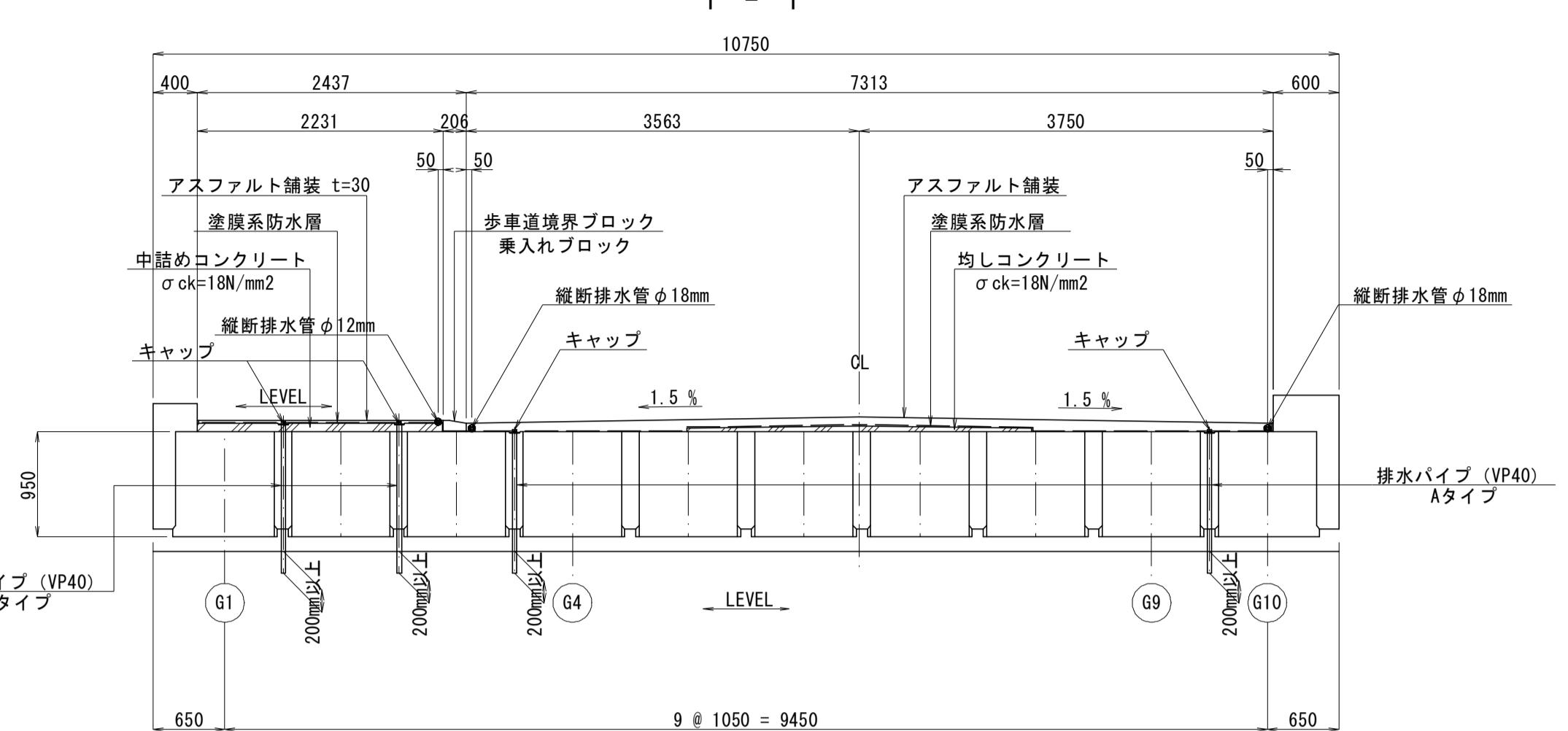
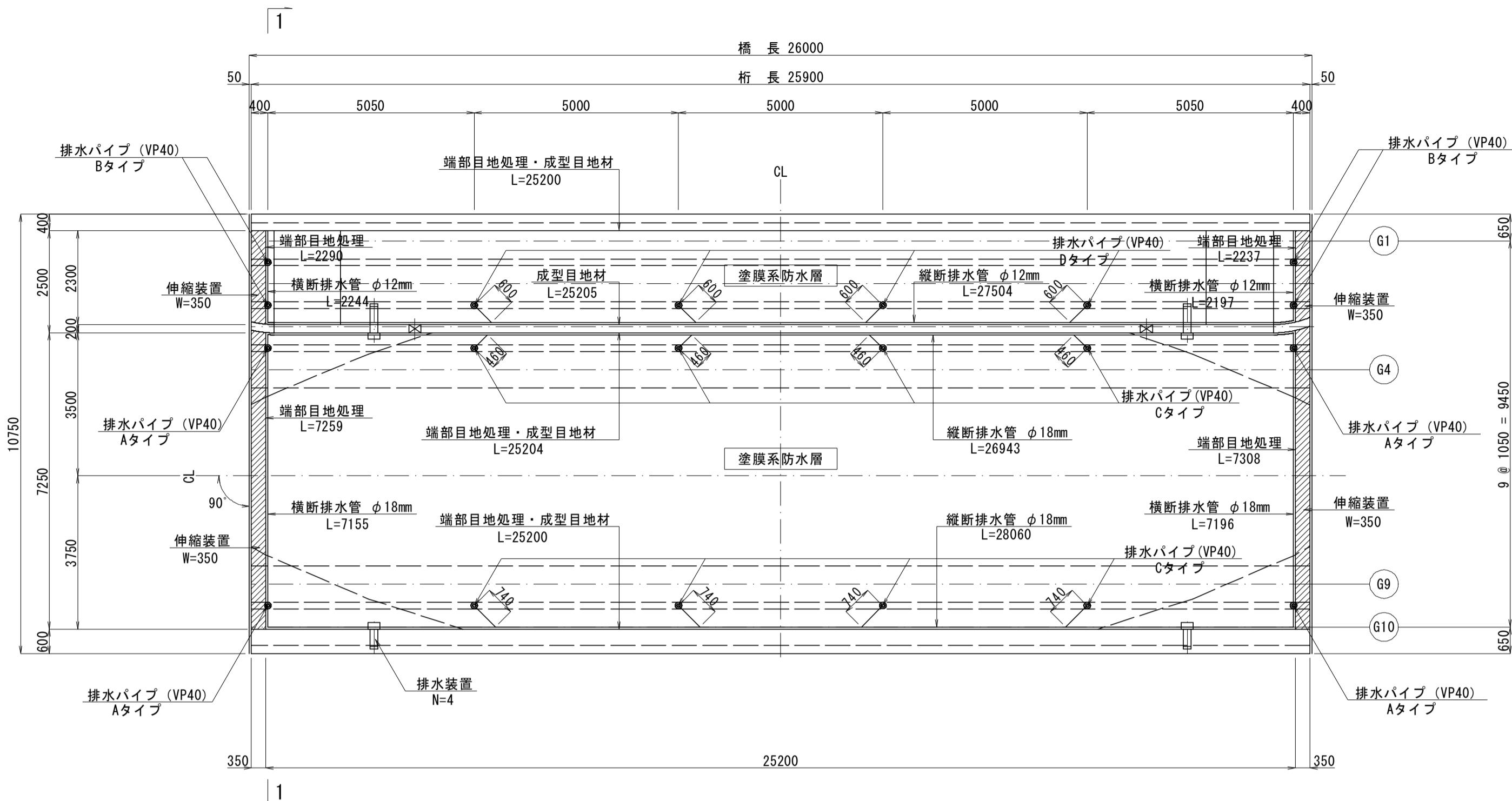
実施設計図

鹿児島県	
工事名	令和7年度 道路整備(交付金)工事 (高江長崎R7-1工区)
河川・路線名	主要地方道 川内・串木野線
工事箇所	薩摩川内市 高江 地内
図面種類	排水工詳細図
縮尺	図示のとおり
図面番号	全 52 17 葉 第 11 12 号

平面図 S=1:100

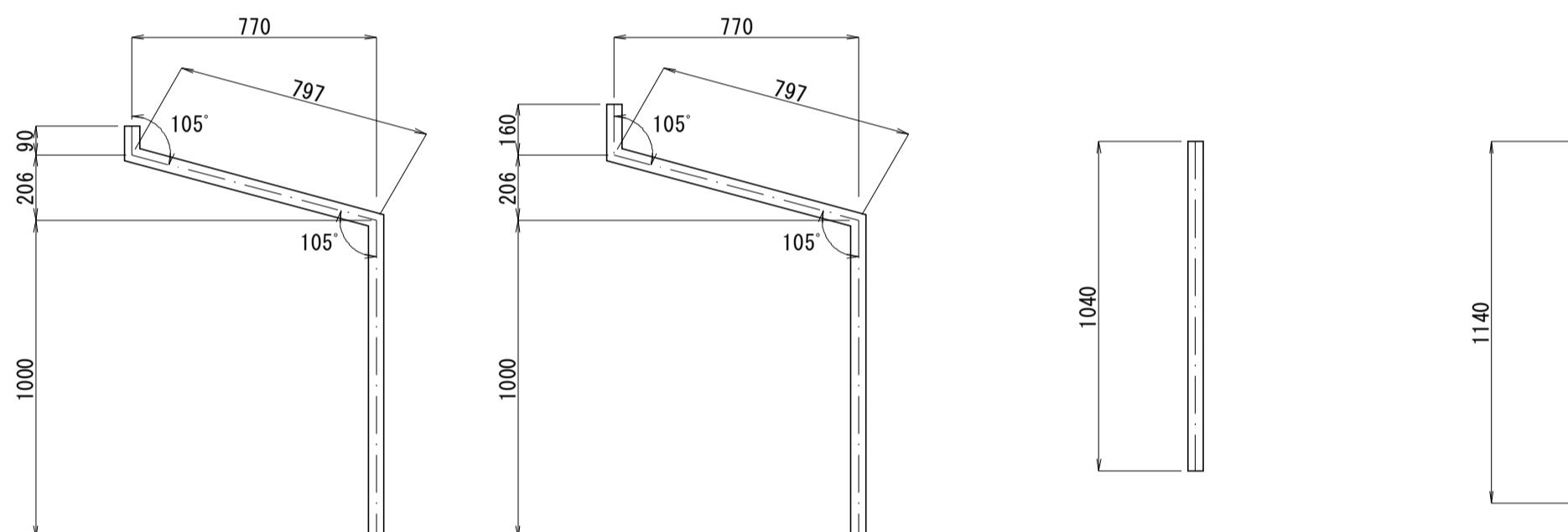
## 防水工詳細図

断面図 S=1:50

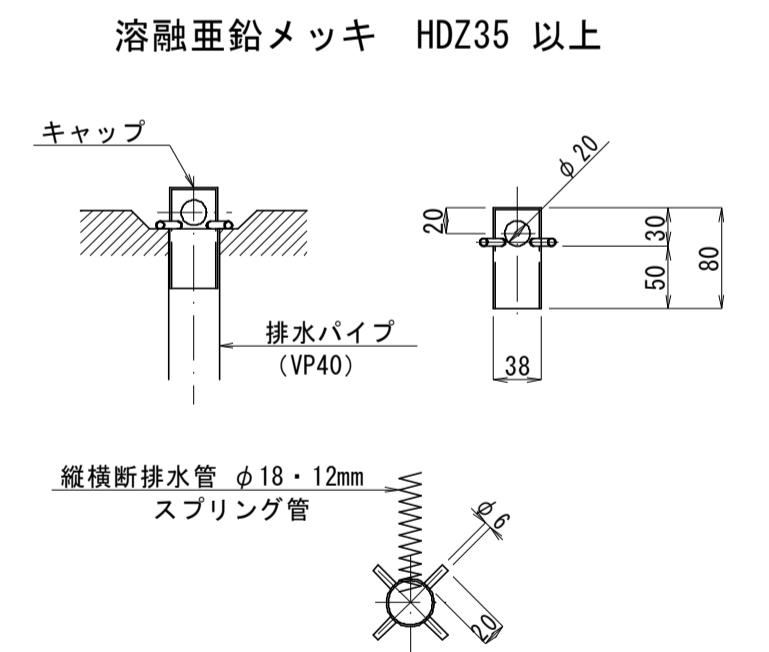


排水パイプ(VP40)加工図 S=1:20

Aタイプ N=4, L=1890      Bタイプ N=4, L=1960      Cタイプ N=8, L=1040      Dタイプ N=4, L=1140



キャップ詳細図 S=1:6

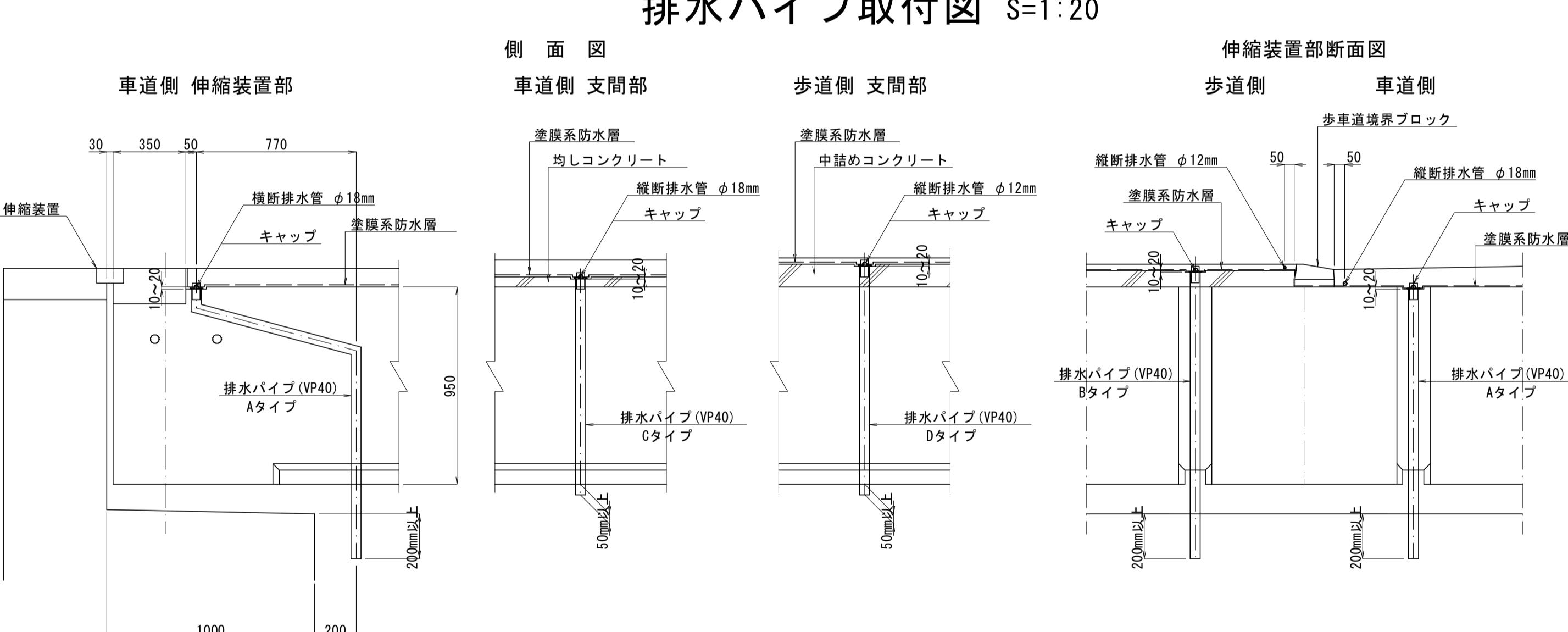


注)縦横断排水管φ18・12(スプリング管)の表面処理は、溶融亜鉛メッキ(HDZ35)と同等品以上とする。  
また、縦横断排水管の総手の重ね幅は、5cm以上とする。

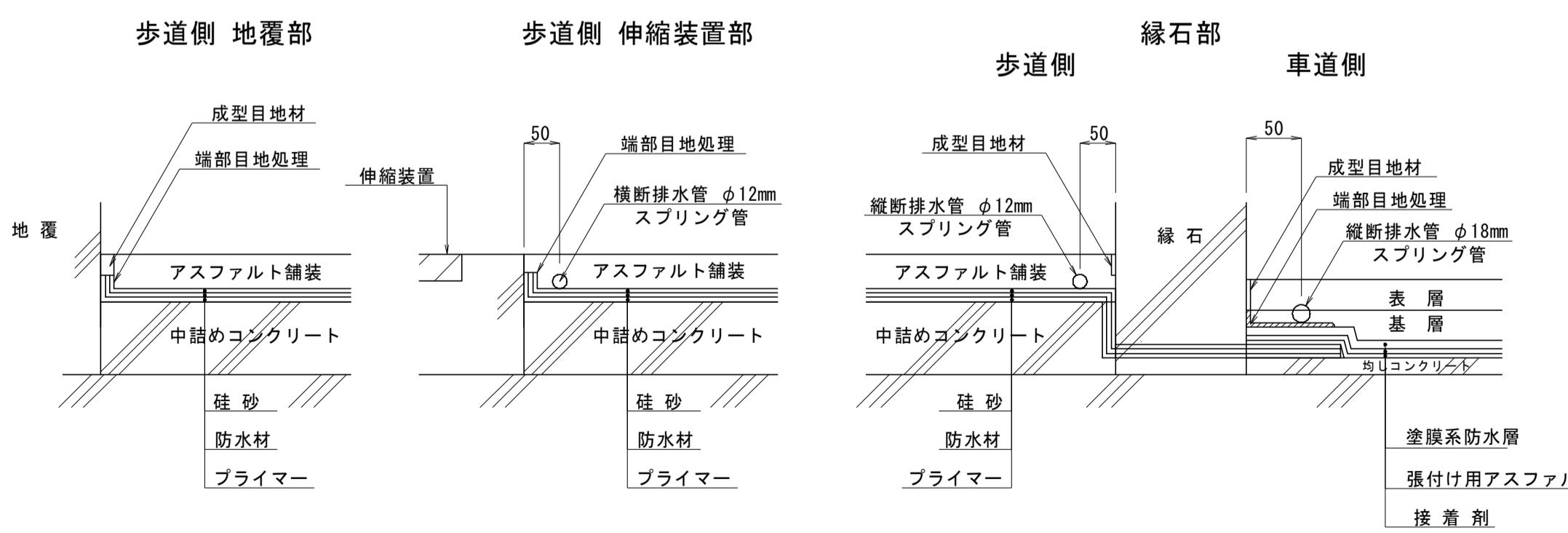
高江長崎R7-1工区

## 実施設計図

鹿児島県	
工事名	令和7年度 道路整備(交付金)工事 (高江長崎R7-1工区)
路線名	主要地方道 川内・串木野線
工事箇所	薩摩川内市 高江 地内
図面種類	防水工詳細図
縮尺	図示のとおり
図面番号	全 52 17 葉 第 12 13 号



塗膜系防水層詳細図



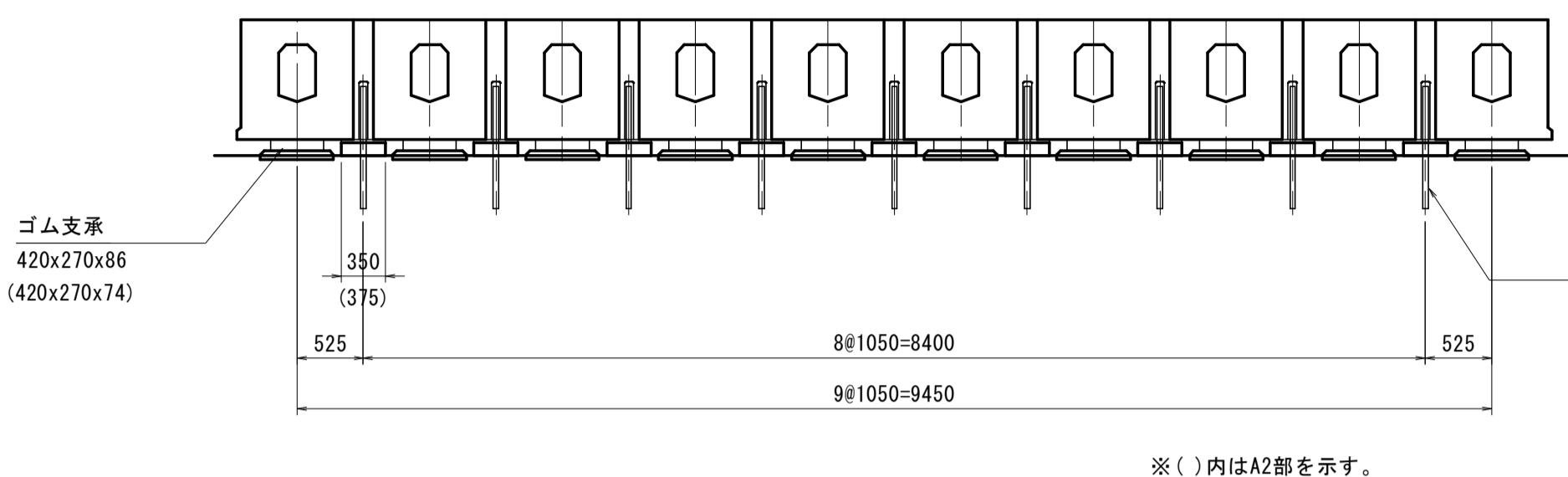
◎As舗装は、施工しない

防水工材料表

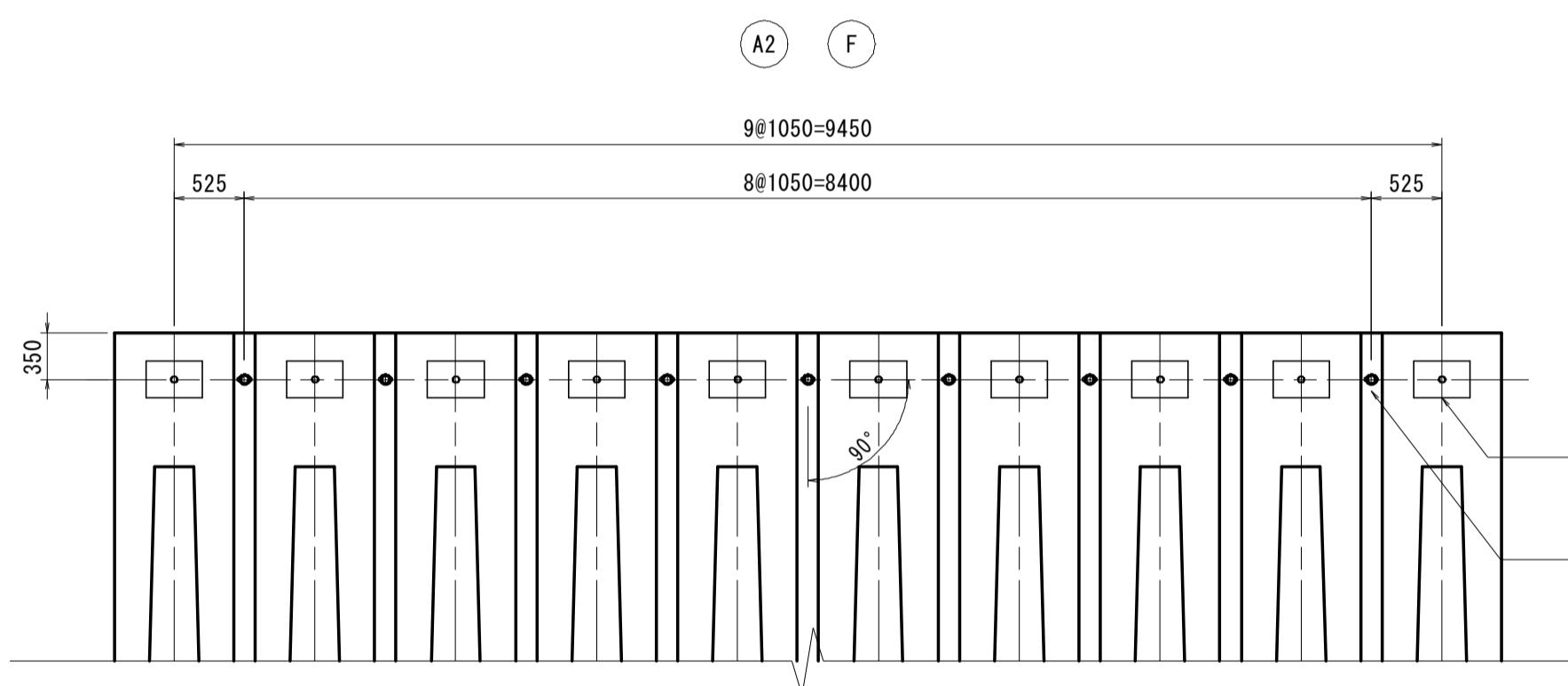
名 称	規 格	単 位	数 量	備 考
防 水 層	塗膜系	m <sup>2</sup>	182.826	
	塗膜系	m <sup>2</sup>	62.989	
縦断排水管	スプリング管 φ18mm	m	55.003	溶融亜鉛メッキ(HDZ35)と同等品以上 φ12mm:目詰まり防止タイプ
	スプリング管 φ12mm	m	27.504	溶融亜鉛メッキ(HDZ35)と同等品以上 φ12mm:目詰まり防止タイプ
横断排水管	スプリング管 φ18mm	m	14.351	溶融亜鉛メッキ(HDZ35)と同等品以上 φ12mm:目詰まり防止タイプ
	スプリング管 φ12mm	m	4.441	
成型目地材		m	100.809	
	Aタイプ	本	4	曲 管 L=1890
	Bタイプ	本	4	曲 管 L=1960
	Cタイプ	m	8.3	直 管 N=8, L=1040
	Dタイプ	m	4.6	直 管 N=4, L=1140
キャップ		個	20	溶融亜鉛メッキ仕様

# 支 承 詳 細 図

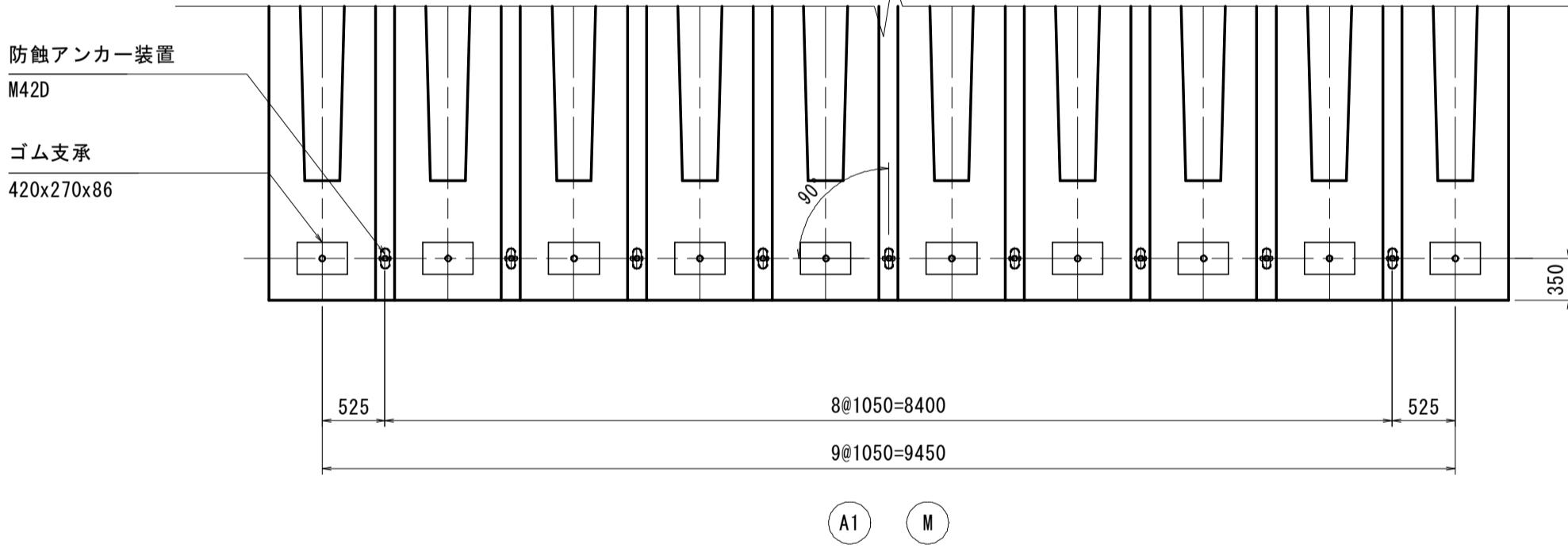
# 断面図 S=1:50



## 平面 図 S=1:50



# ゴム支承 S=1:10

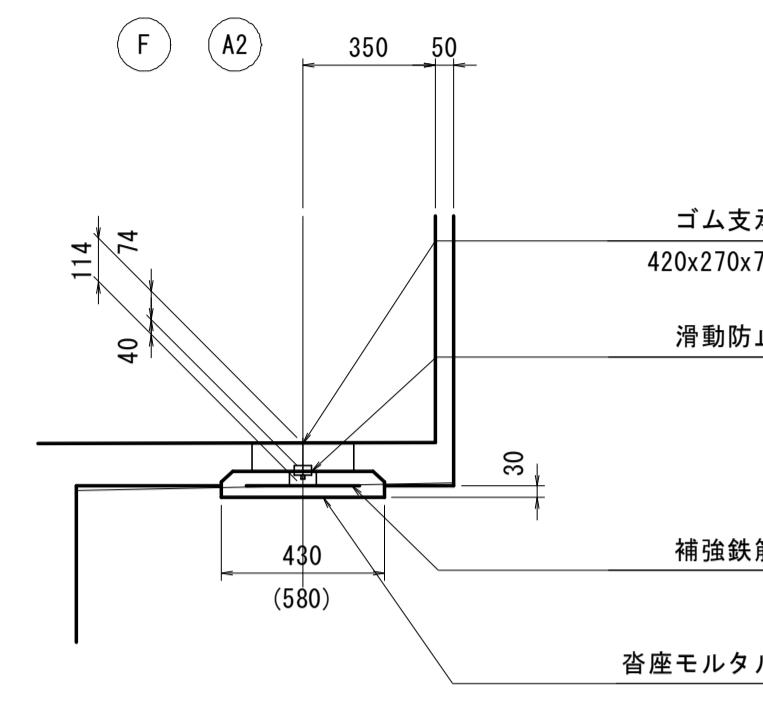
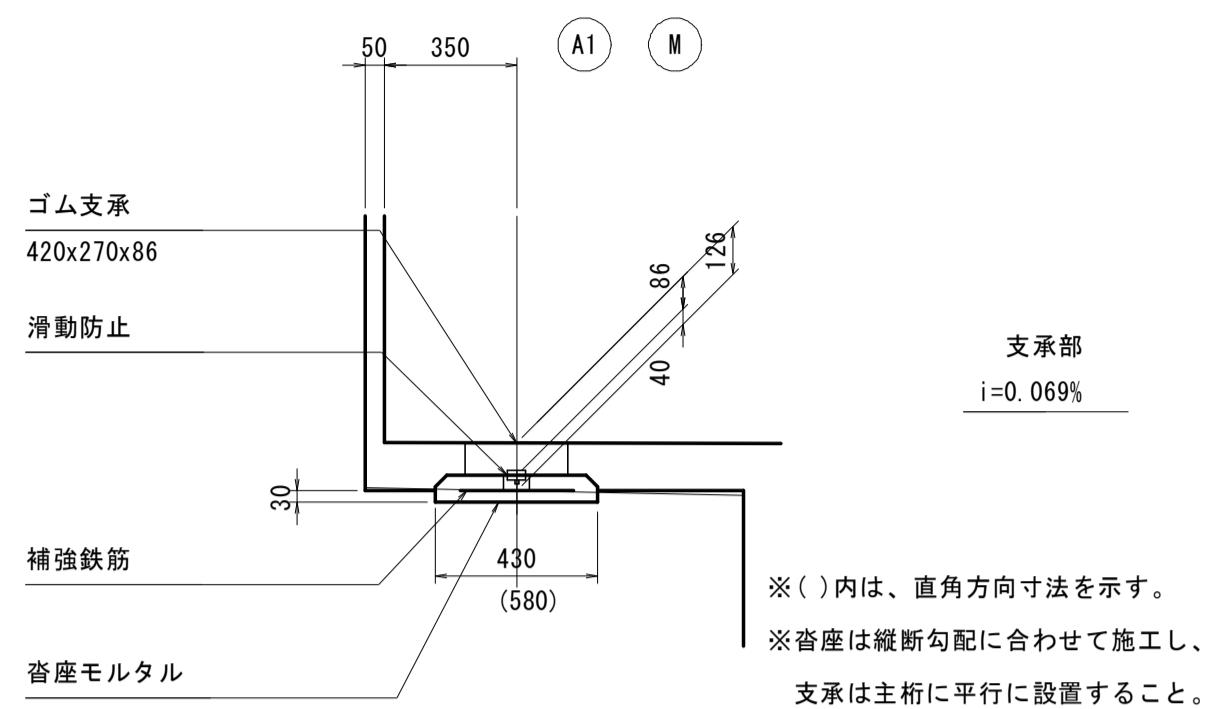


## 材 料 表 (機能分離型)

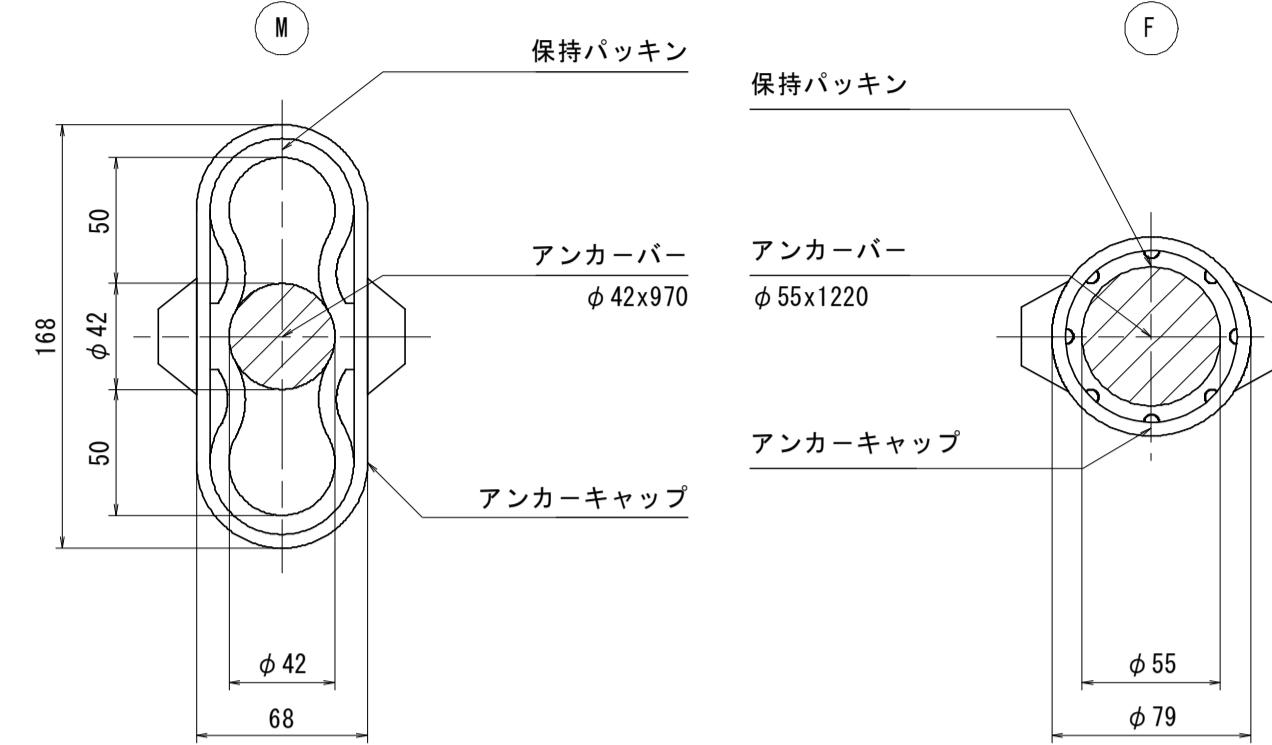
名 称	寸 法	材 質	単位	数 量			備 考
				A1 (M)	A2 (F)	合計	
ゴム支承	420x270x86	図 示	枚	10		10	CR Ge=1.0 滑動防止一式含む
ゴム支承	420x270x74	図 示			10	10	CR Ge=1.0 滑動防止一式含む
防蝕アンカー装置	M42D (L=970)	S35CN ポリエチレン又はFRP 合成ゴム	組	9		9	SGN12
"	F55D (L=1220)	"	"		9	9	"
防 蝕 材	150x250x20	CRスponジ	枚	9		9	RDパッキン
"	□150x20	CRスponジ	枚		9	9	RDパッキン
補強鉄筋	D10x50x50	SD345	kg	28.56	28.56	57.12	
沓座モルタル		無収縮モルタル	m3	0.175	0.175	0.350	
アンカー孔モルタル		無収縮モルタル	m3	0.077	0.129	0.206	
エラスタイト	t=10		m2	1.103	1.266	2.369	
発泡スチロール	t=10		m2	1.103	1.266	2.369	
保護コンクリート		$\sigma_{ck}=24N/mm^2$	m3	0.117	0.119	0.236	
保護コンクリート型枠			m2	1.336	1.269	2.605	
補強鉄筋	D13	SD345	kg	24	25	49	
樹脂アンカー	D13用		個	36	36	72	
削孔	φ16x100		箇所	36	36	72	

※ゴム支承はH30年便覧に準拠

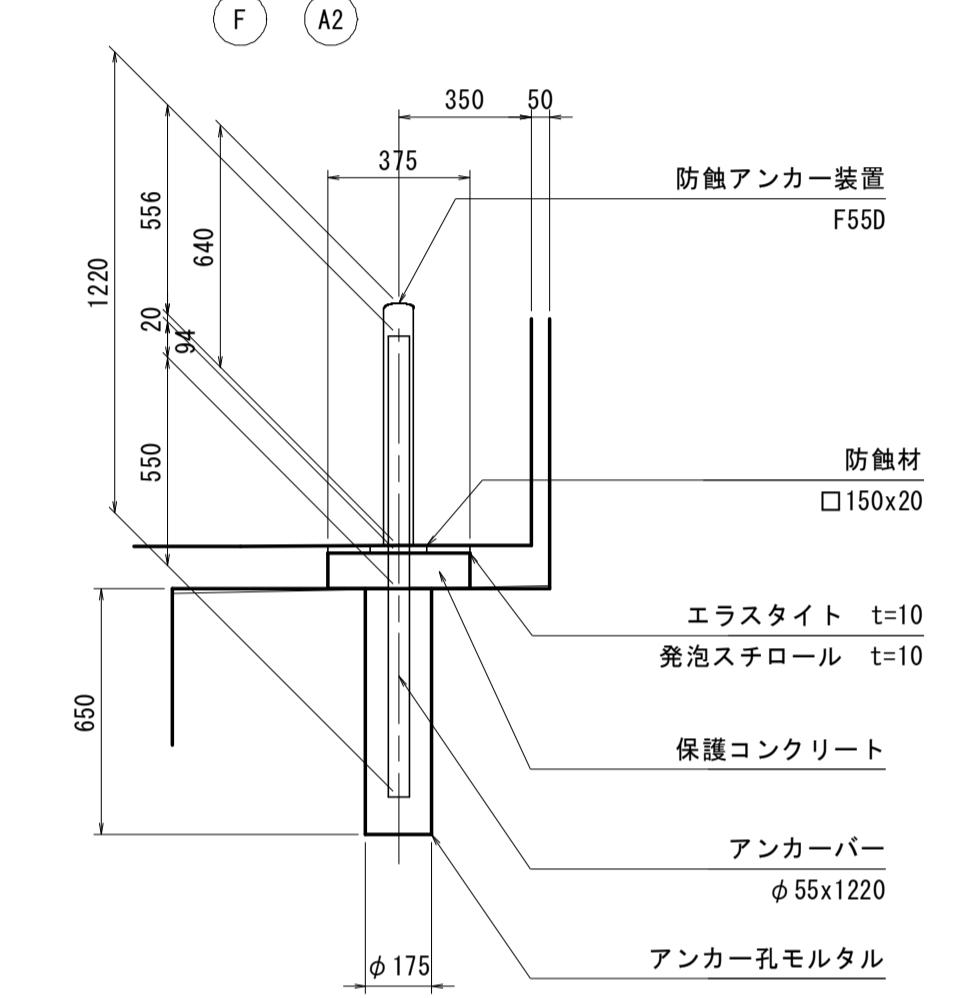
## 側面図 S=1:20



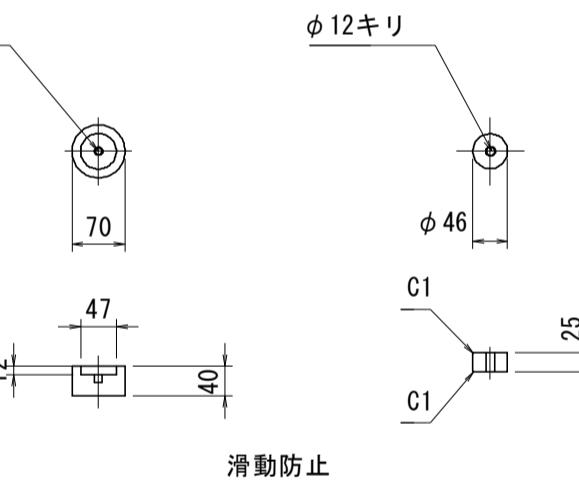
機能分離固定装置 S=1:3



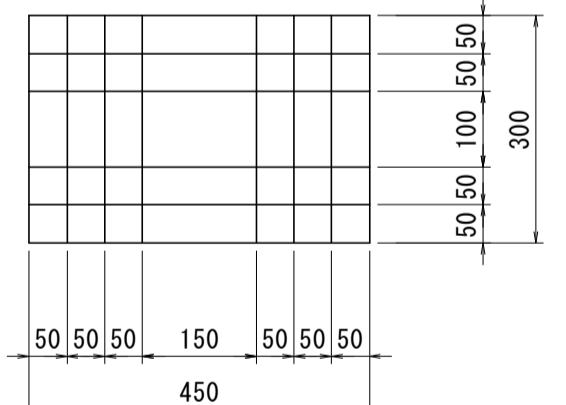
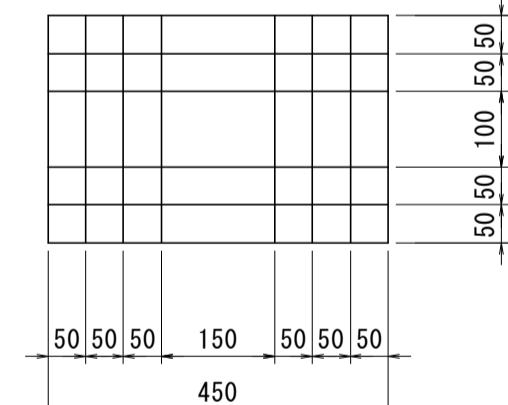
位 置 図 S=1:150



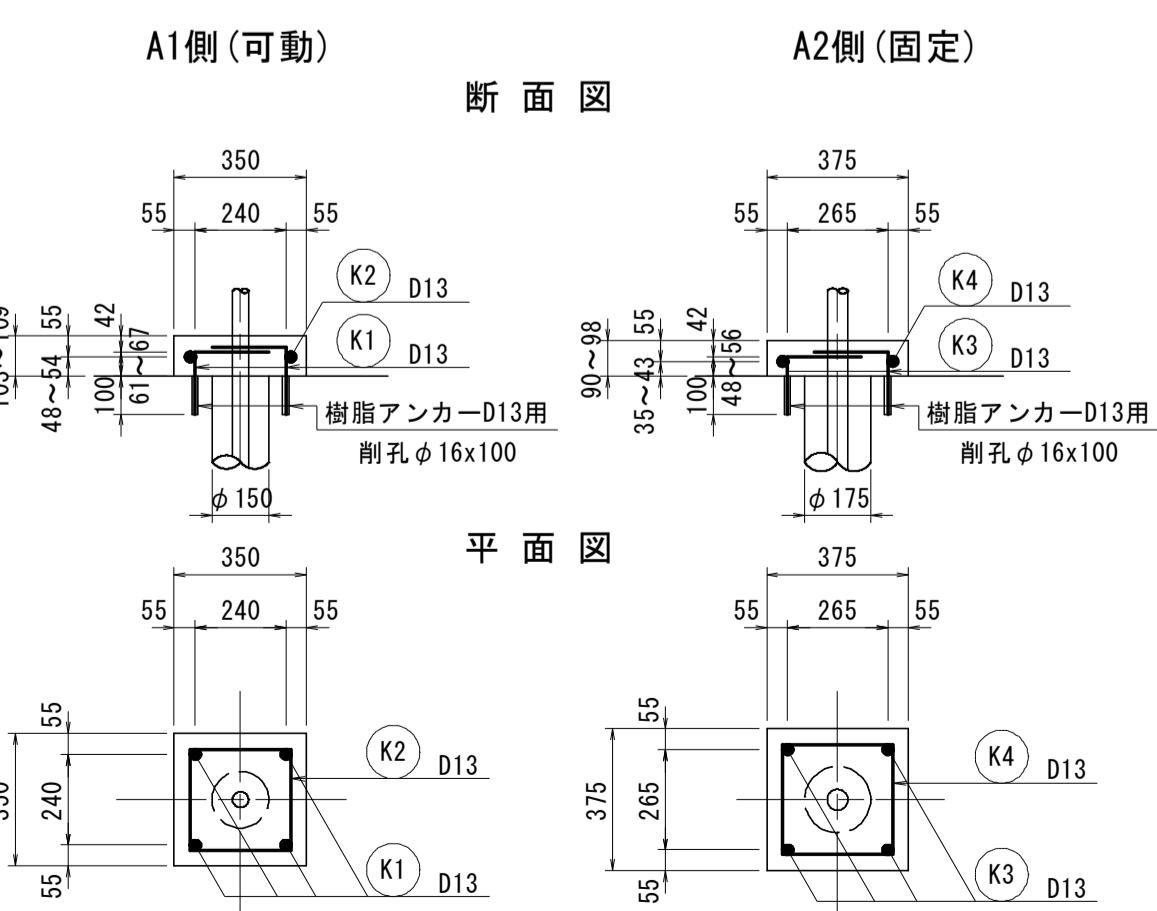
# 補強鉄筋 S=1:10



## 脊座部組立図



# Ge=1.0N/mm<sup>2</sup> Ge=1.0N/mm<sup>2</sup> アンカ一部補強鉄筋 S=1:20



- ※ 1. 施工箇所には、チッピングを施すこと。
- 2. 下部工鉄筋に干渉しないように配置すること。

## 鉄筋表

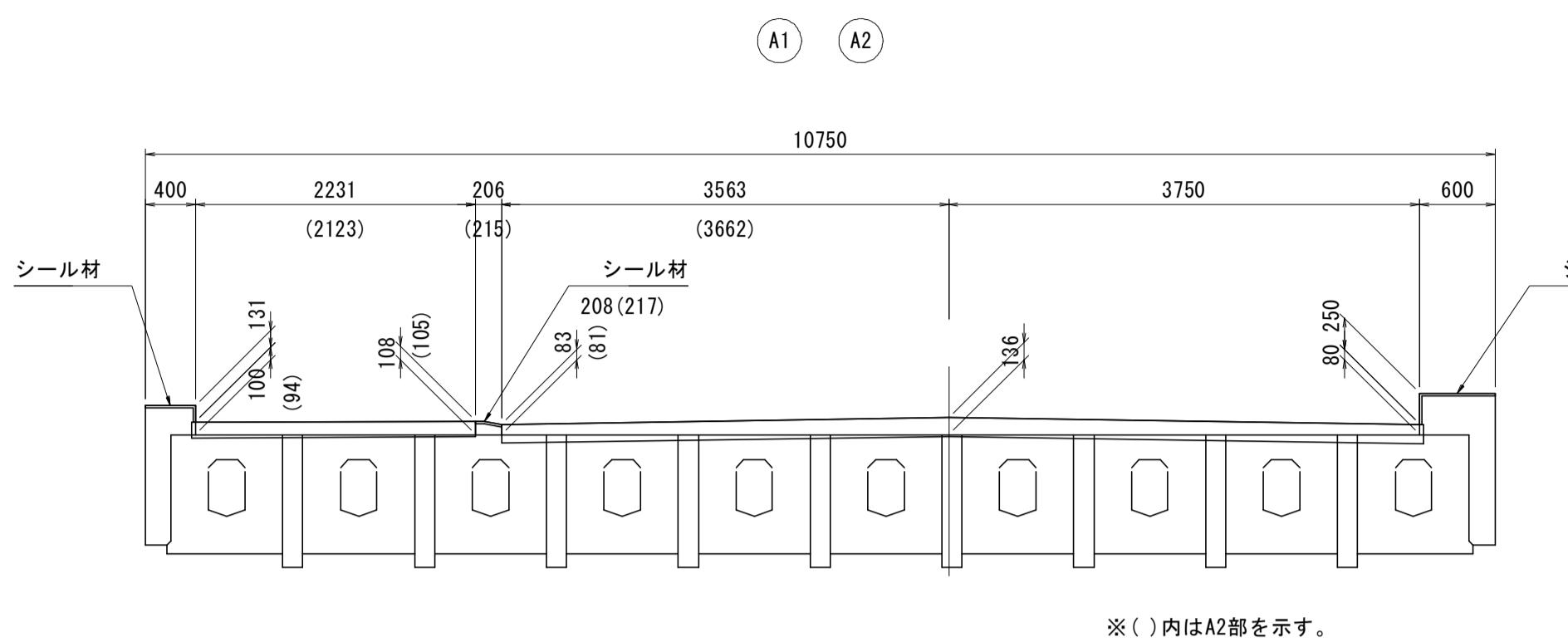
記号	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg/本)	質量 (kg)	摘要
K 1	D13	360	36	0.995	0.36	13	□ 平均長
K 2	D13	1260	9	0.995	1.25	11	□
K 3	D13	350	36	0.995	0.35	13	□ 平均長
K 4	D13	1360	9	0.995	1.35	12	□
				A1橋台		A2橋台	
				SD345 D13	24 kg	25 kg	
				樹脂アンカー D13用	36 個	36 個	
				削孔 $\phi 16 \times 100$	36 箇所	36 箇所	

# 高江長崎R7-1工区 実施設計図

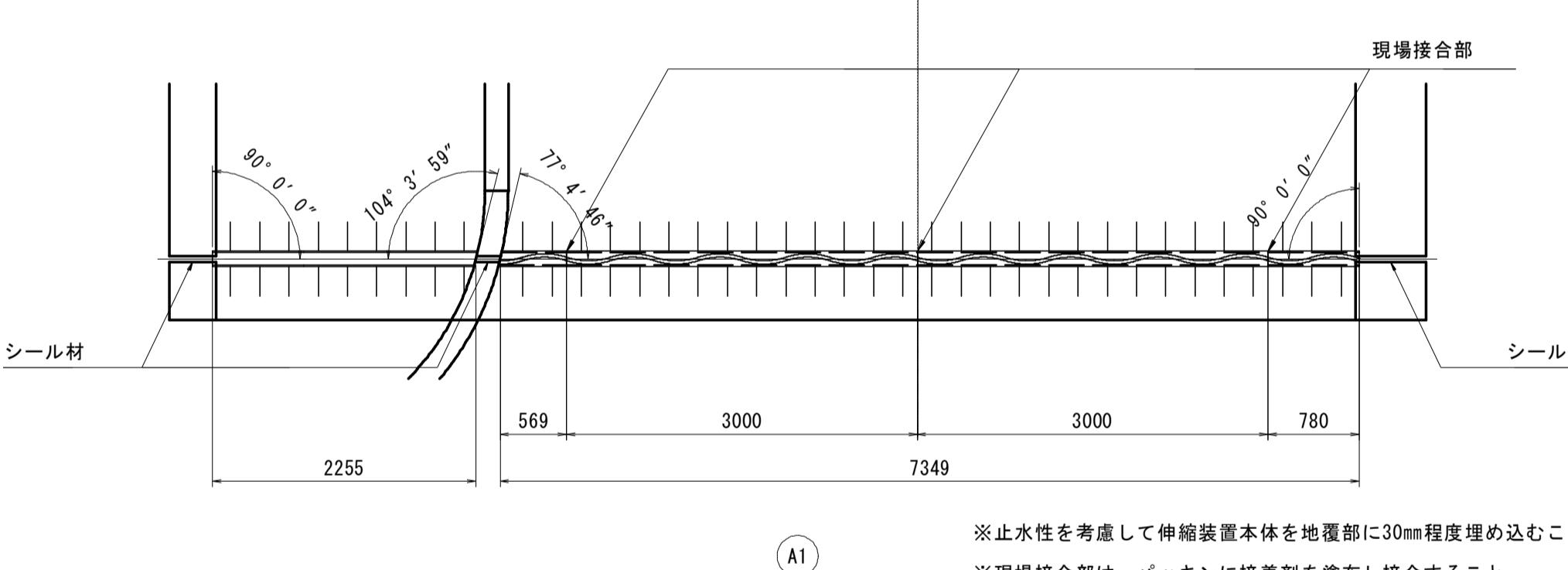
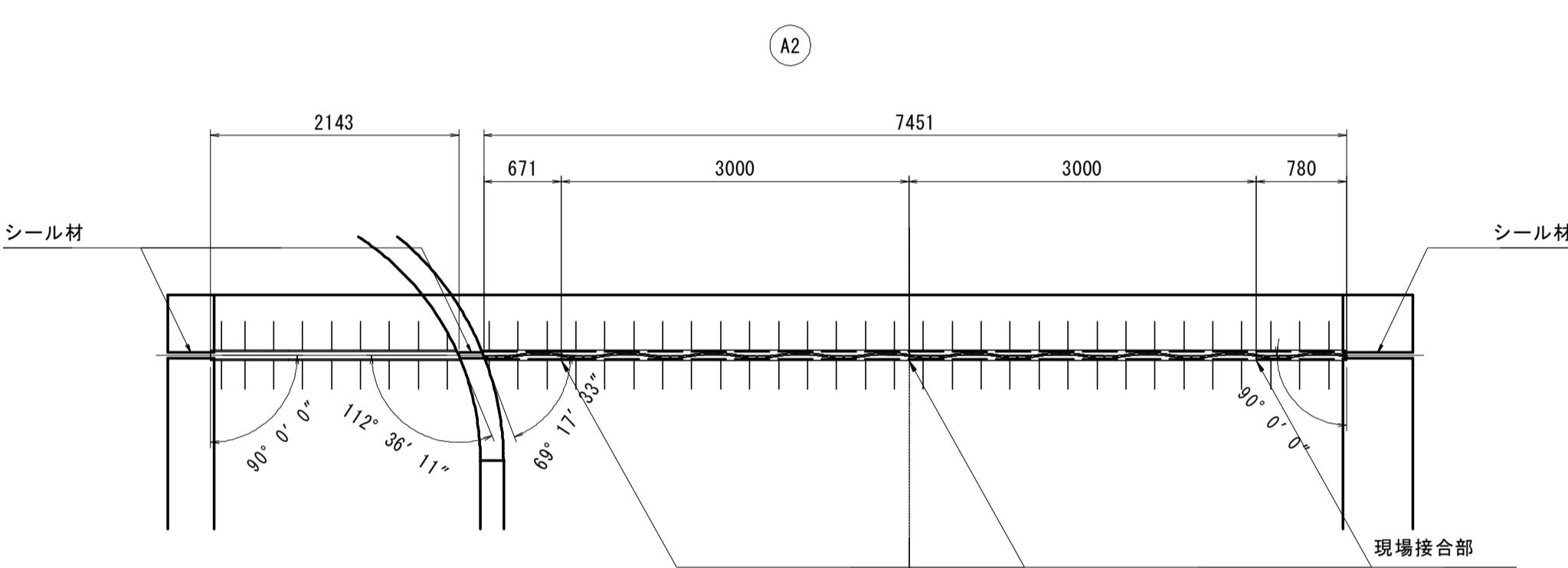
鹿児島県	
工事名	令和7年度 道路整備(交付金)工事 (高江長崎R7-1工区)
河川路線名	主要地方道 川内・串木野線
工事箇所	薩摩川内市 高江 地内
図面種類	支承詳細図
縮尺	図示のとおり
図面番号	全 52 17 葉 第 1314号

# 伸縮継手詳細図

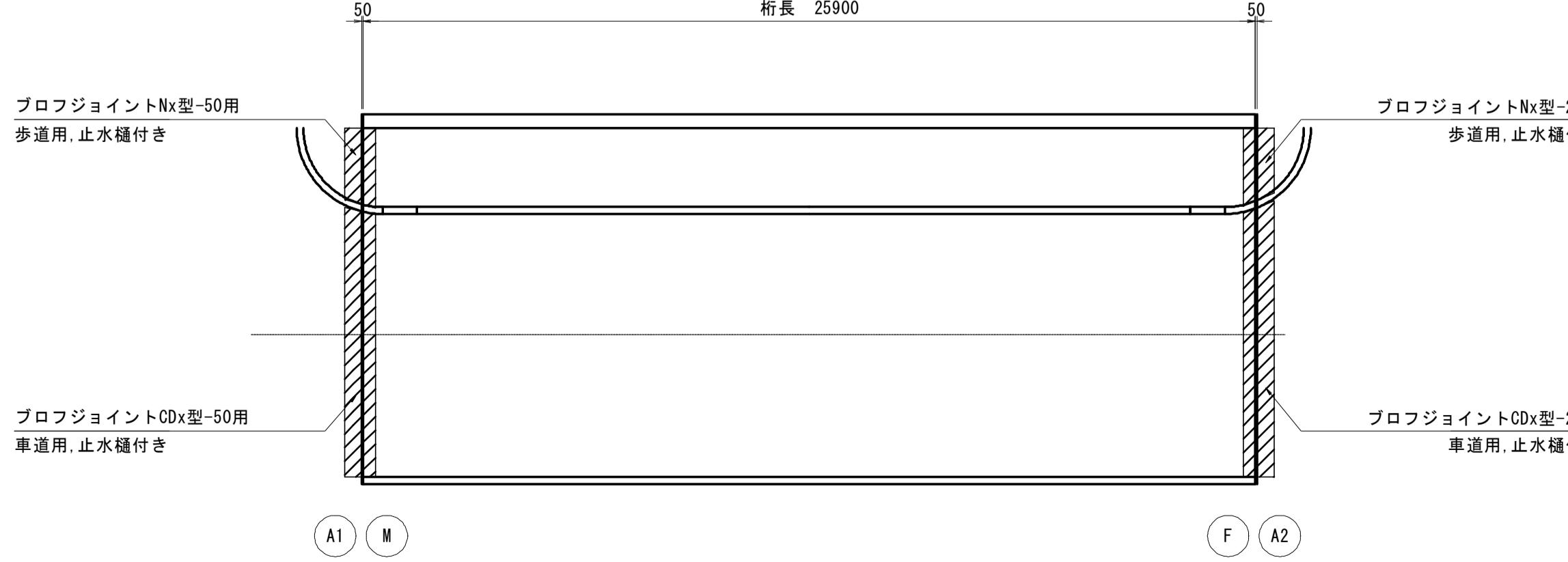
断面図 S=1:50



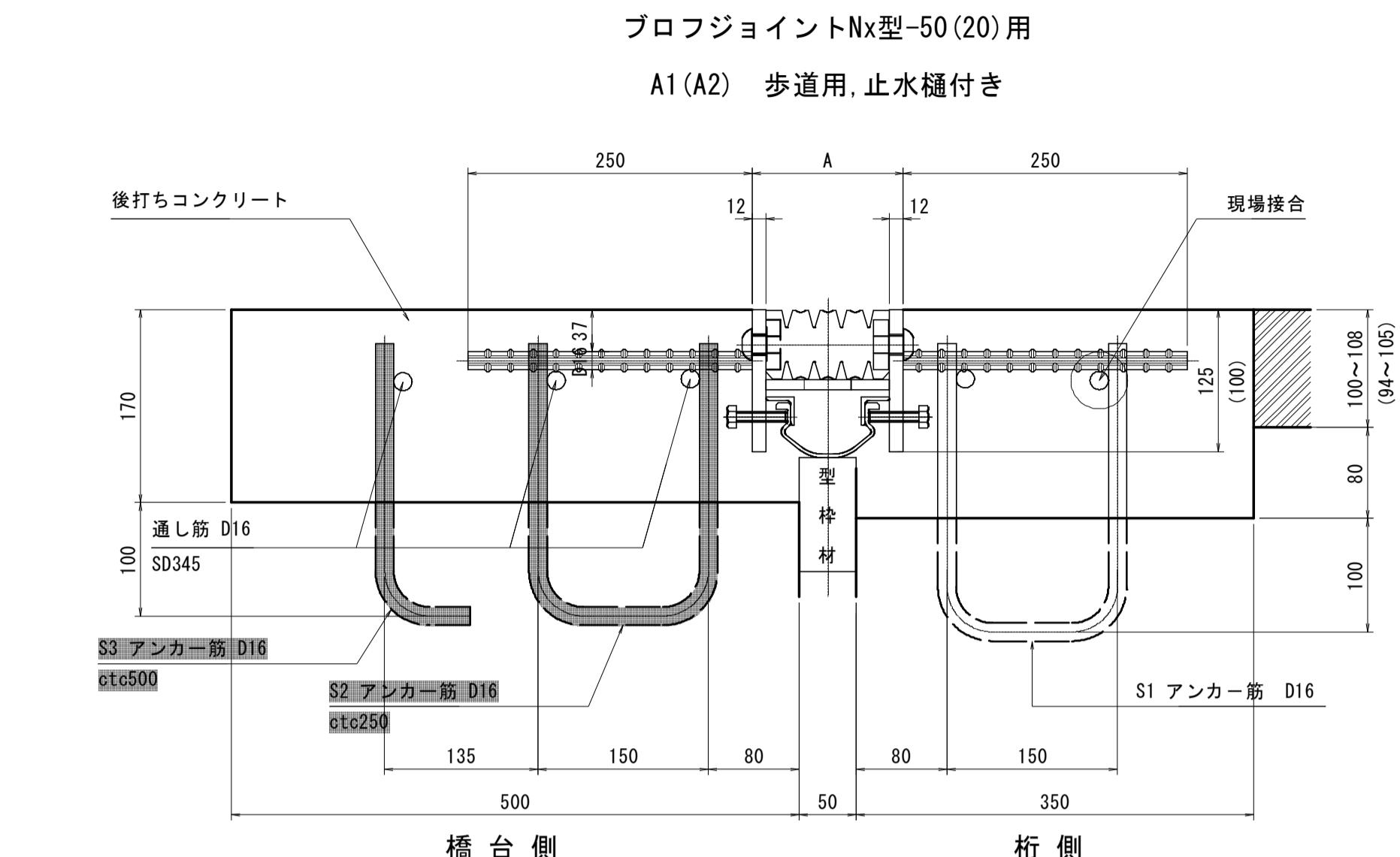
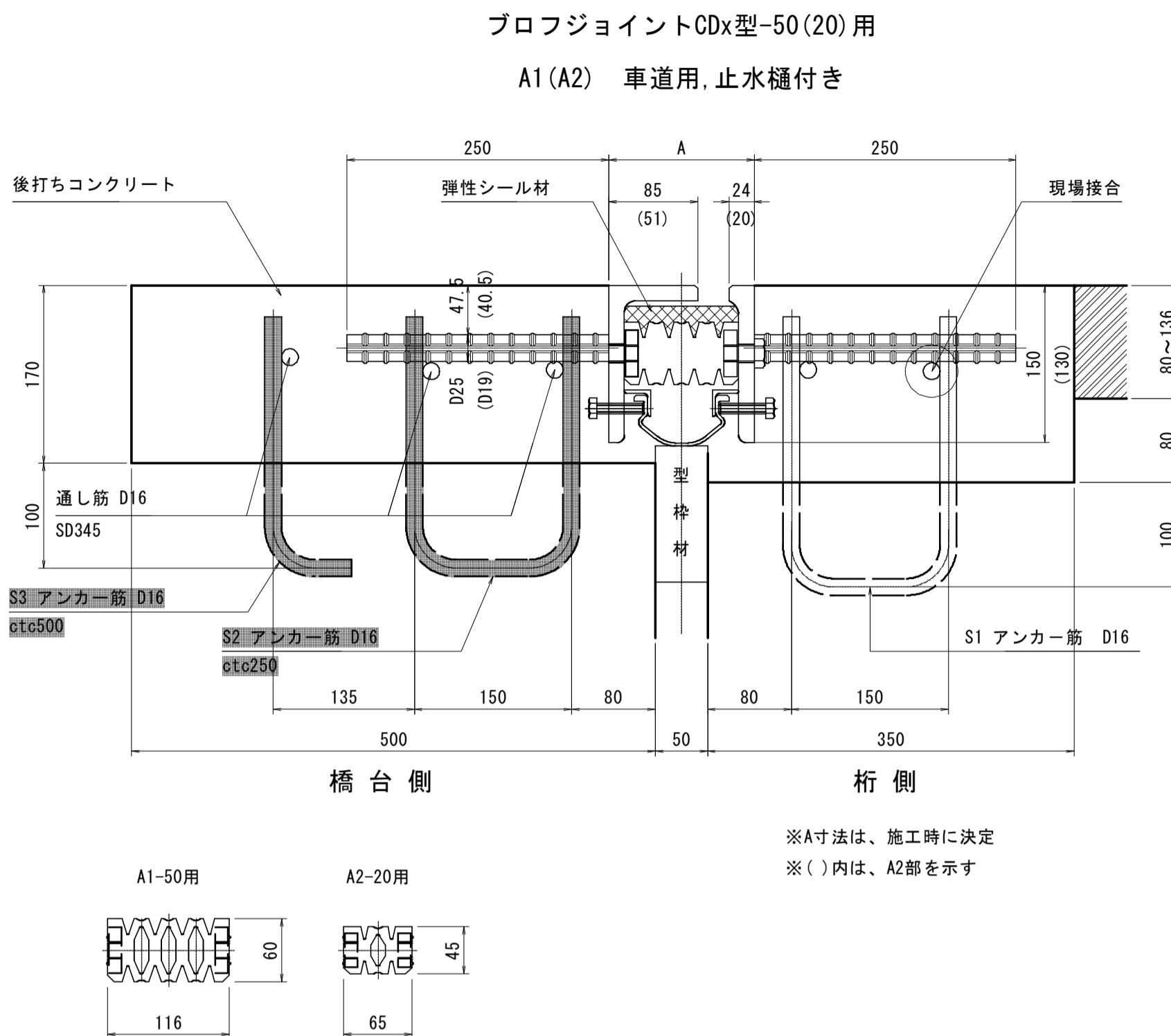
平面図 S=1:50



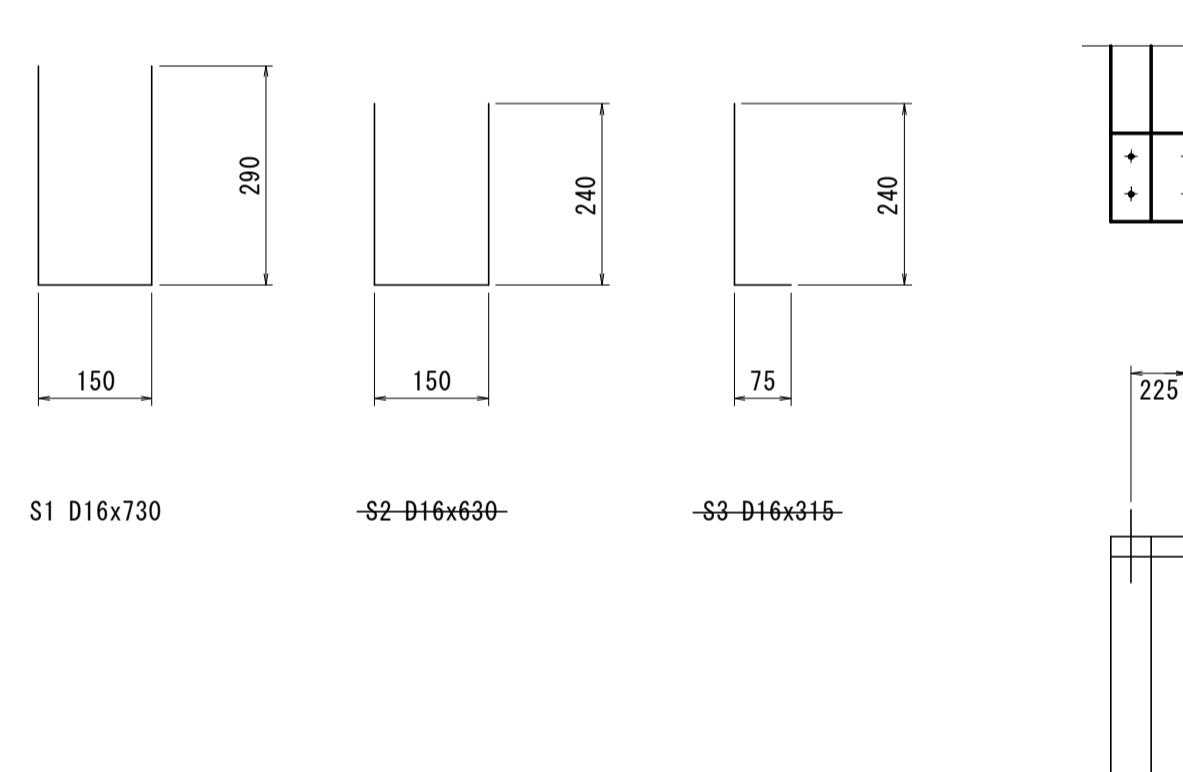
配置図 S=1:150



伸縮継手断面図 S=1:5



鉄筋加工図 S=1:10



伸縮継手材料表

名 称	材 質	A1数量	A2数量	合計数量	備 考
プロジョイントCDx型-50用	SS400 合成ゴム SD345 弾性シール材	7.349 m		7.349 m	車道用、樋付き
プロジョイントNx型-50用	SS400 合成ゴム SD345 弾性シール材	2.255 m		2.255 m	歩道用、樋付き
プロジョイントCDx型-20用	SS400 合成ゴム SD345 弾性シール材		7.451 m	7.451 m	車道用、樋付き
プロジョイントNx型-20用	SS400 合成ゴム SD345		2.143 m	2.143 m	歩道用、樋付き
シール材	シリコン系	2.225 L	2.237 L	4.462 L	
バックアップ材		1.589 m	1.598 m	3.187 m	
後打ちコンクリート		1.439 m <sup>3</sup>	1.433 m <sup>3</sup>	2.872 m <sup>3</sup>	
通し筋	SD345	5 本		5 本	D16x7349
通し筋	SD345		5 本	5 本	D16x2255
通し筋	SD345		5 本	5 本	D16x7451
CDx型用接着剤		1 式		1 式	50用
CDx型用接着剤			1 式	1 式	20用

アンカーフレイン表

寸 法	A1数量	A2数量	合計数量	合計重量	備 考
D16x730	45 本	45 本	90 本	102 kg	S1 アンカーフレイン(上部工側)
-D16x630	30 本	39 本	77 本	76 kg	S2-アンカーフレイン(下部工側)
-D16x315	20 本	20 本	40 本	20 kg	S3-アンカーフレイン(下部工側)

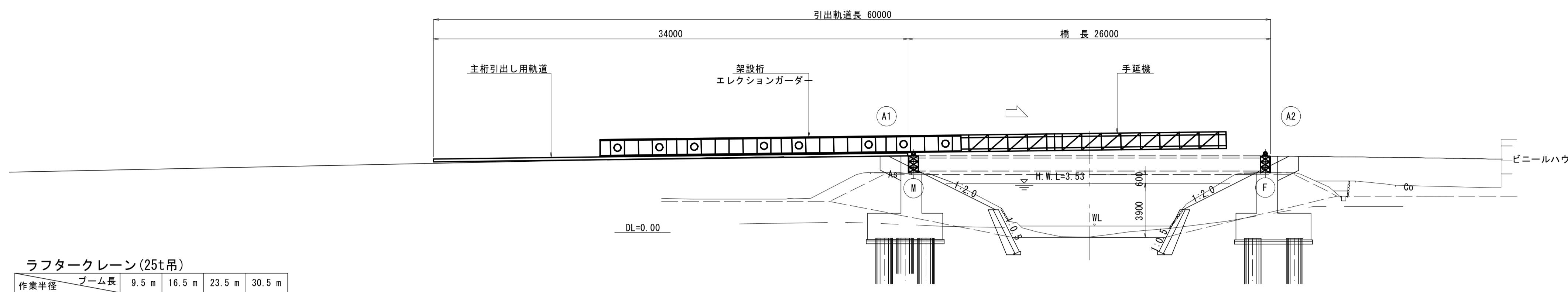
高江長崎R7-1工区

実施設計図

鹿児島県	
工事名	令和7年度 道路整備(交付金)工事 (高江長崎R7-1工区)
路線名	主要地方道 川内・串木野線
工事箇所	薩摩川内市 高江 地内
図面種類	伸縮継手詳細図
縮尺	図示のとおり
図面番号	全 52 17 葉 第 14 15 号

# 架設參考圖

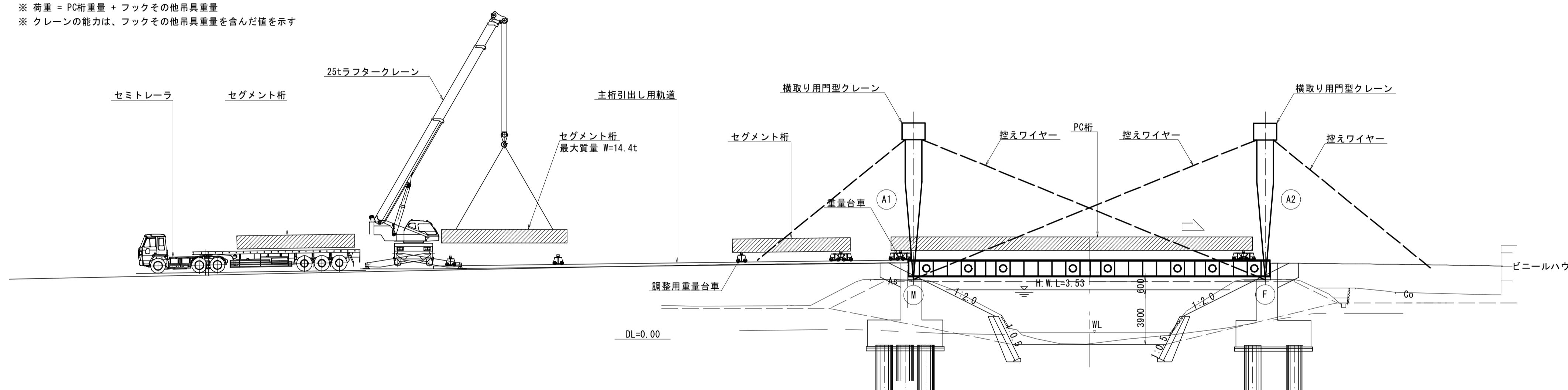
## 側面図 S=1:200



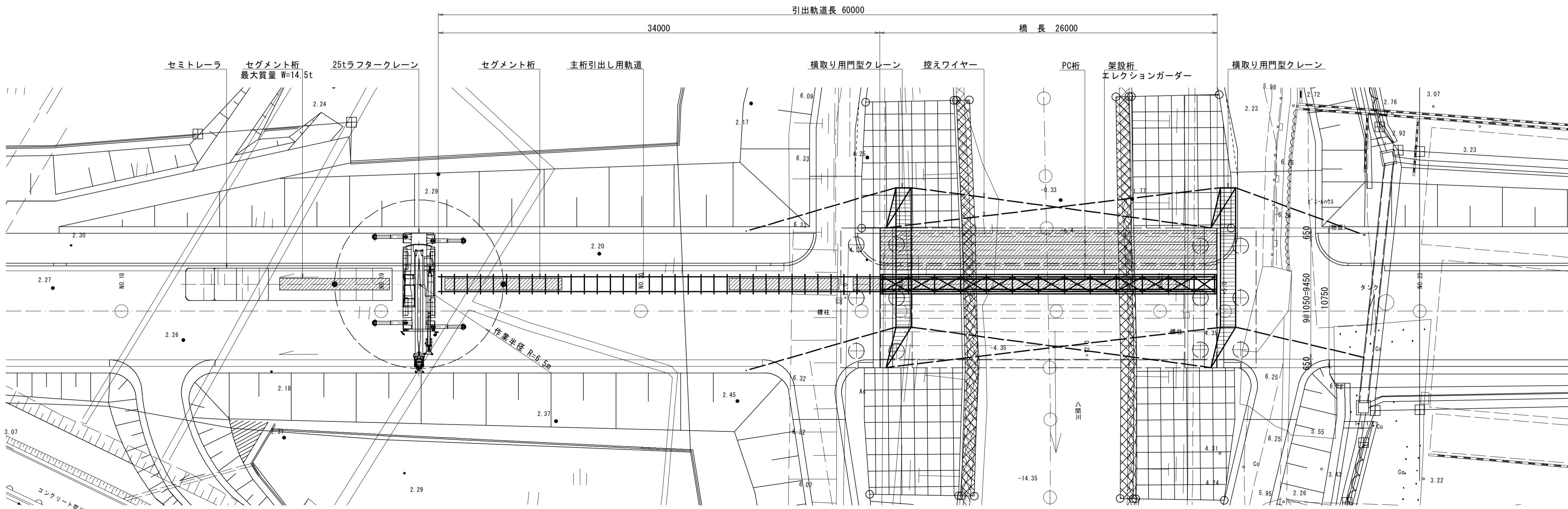
ラフタークレーン(25t吊)					
作業半径	ブーム長	9.5 m	16.5 m	23.5 m	30.5 m
	5.5 m	17.8	15.6	11.85	7.0
6.0 m		16.3	14.6	11.2	7.0
6.5 m		15.1	13.8	10.6	7.0

※ 荷重 = PC桁重量 + フックその他吊具重量  
※ クレーンの能力は、フックその他吊具重量を含んだ値を示す

(主桁架設時)

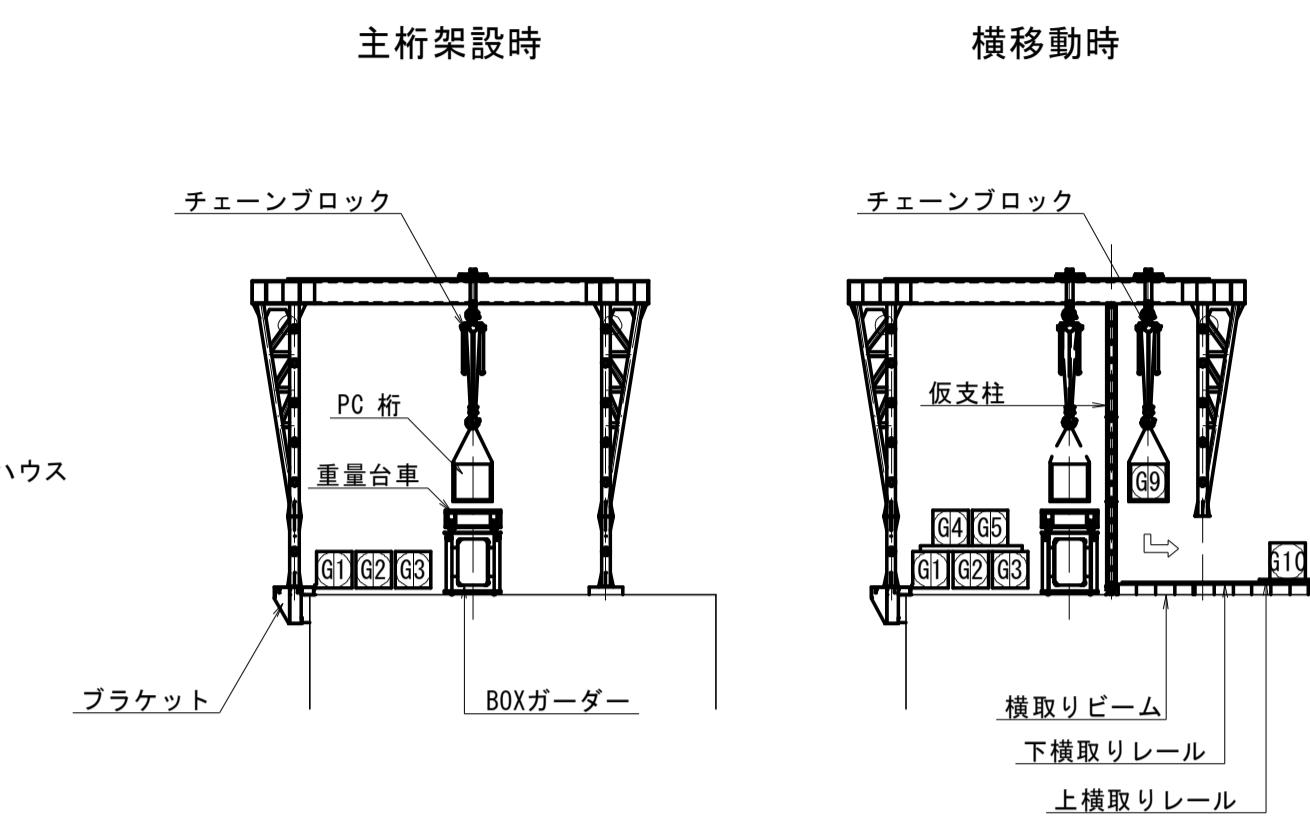


# 平 面 図 S=1:200



# 横取り設備参考図 S=1:200

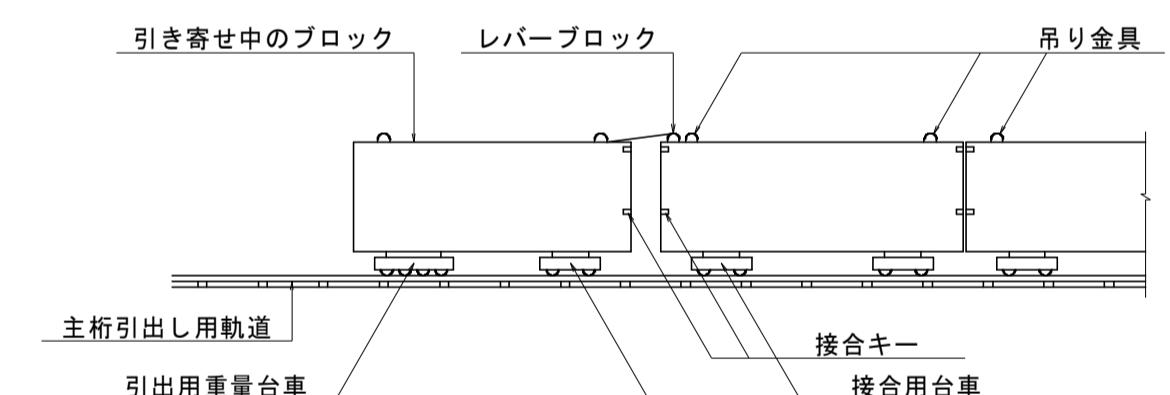
(橋体幅10m以上時)



## 架設要領

- 1) 1組の架設桁（エレクションガーダー）を所定の位置に据付け、支持桁として架設するものとする。A1橋台背面部に引出用軌道を設置しその上で架設桁を組立て、引き出し用ウィンチにて所定の位置まで引出す。
  - 2) A1橋台、A2橋台上に各々1基の横取り用門型クレーンを組立て、控ワイヤーにて固定する。
  - 3) 門型クレーンにて架設桁を所定の位置に据付ける。
  - 4) PC桁を、ウィンチにて所定の位置まで引き出す。
  - 5) 門型クレーン及び横取り装置により主桁を吊り上げ、横移動し所定の位置に据付る。
  - 6) 主桁架設完了後、架設桁および門型クレーンを解体、搬出し、架設作業を終了する。

## 主桁セグメント組立図



## セグメント組立要領

- 1) 台車上の主軸ブロックを各々5cm程度まで引き寄せて、ブロック相互の端面、及び全ての接合キーが正確に一致するように、ジャーナルジャッキ又は、油圧ジャッキ等で通り、段差の調整を行う。
  - 2) 調整後にPCケーブルを挿入し、接合面に接着剤を塗布する。
  - 3) 接着剤塗布後、全ての接合キーが十分噛み合うまで、各々の主軸ブロックをレバーブロックで引き寄せる。
  - 4) ブロック接着後、直ちにPCケーブルの緊張を行い、接着剤の硬化後、グラウトを注入する。

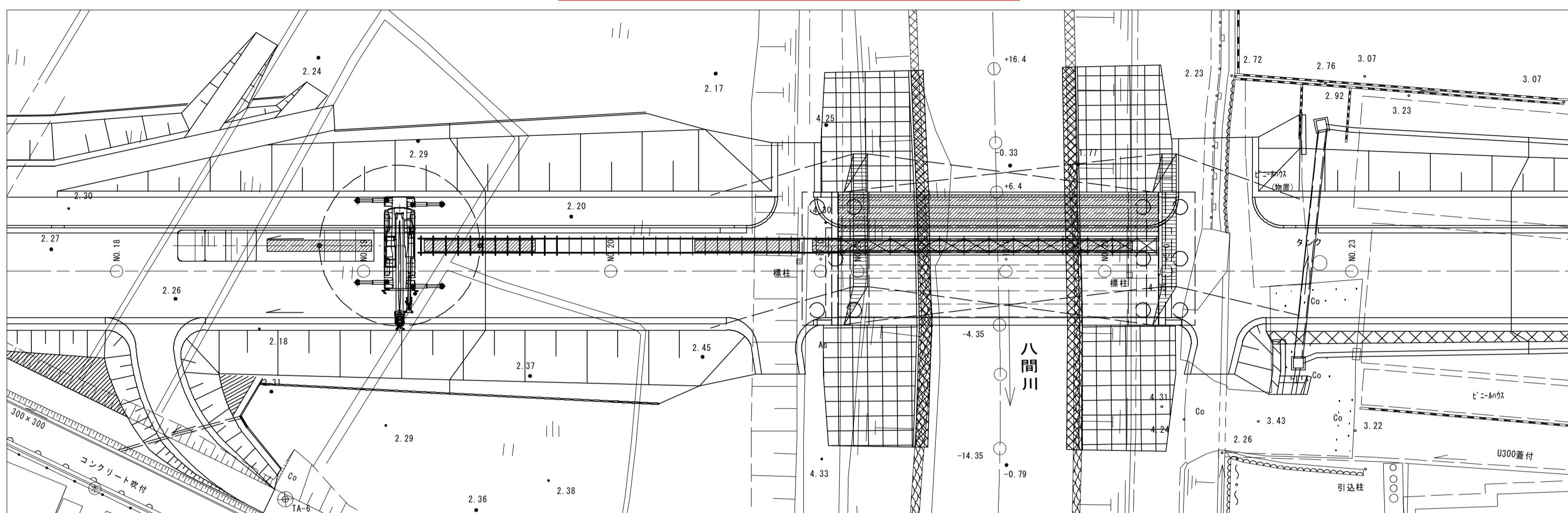
注) PC鋼材の挿入は接着剤塗布の後に行う場合もある。

# 高江長崎R7-1工区 実施設計図

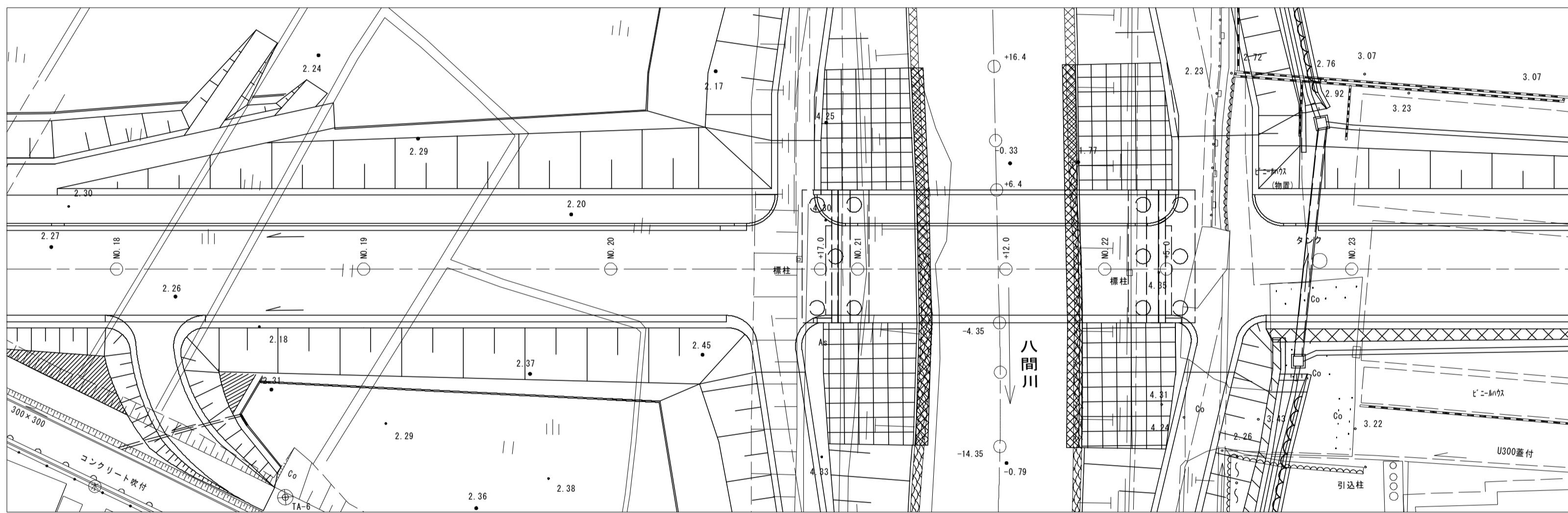
鹿児島県	
工事名	令和7年度 道路整備(交付金)工事 (高江長崎R7-1工区)
河川路線名	主要地方道 川内・串木野線
工事箇所	薩摩川内市 高江 地内
図面種類	架設参考図
縮尺	図示のとおり
図面番号	全 52 17 葉 第 17 16 号

## 施工ステップ図 (2/2) S=1:300

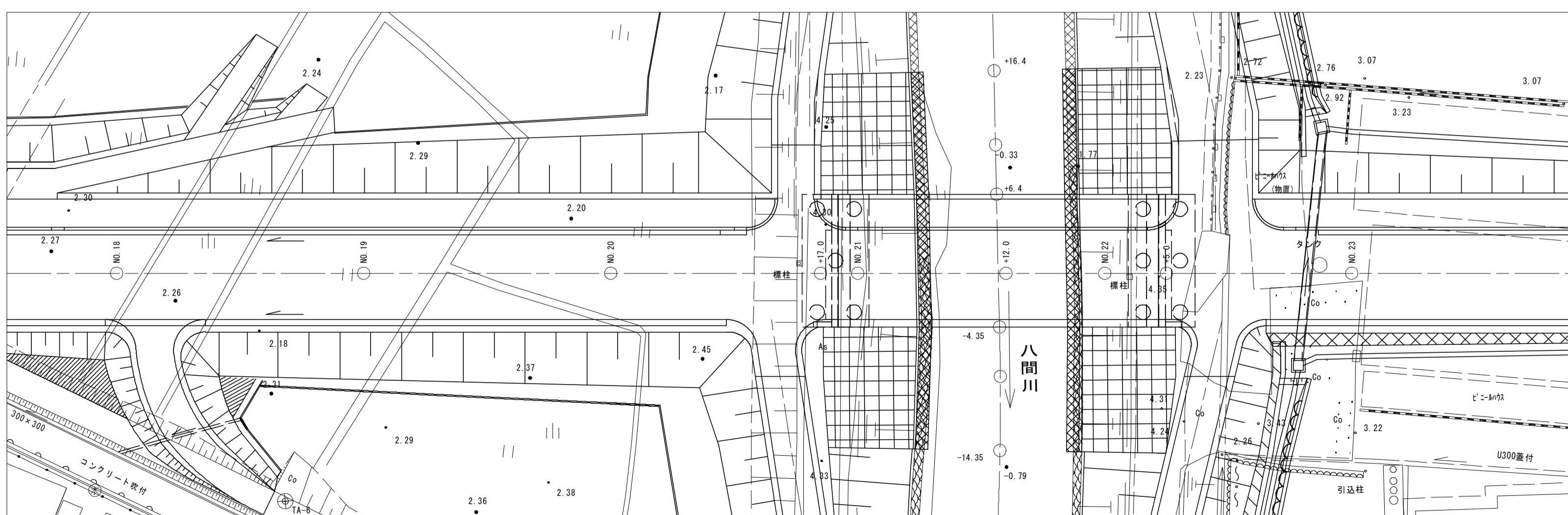
### ステップ6 (上部工施工)



### ステップ7 (附帯工施工)



### ステップ8 (橋梁区間施工完成)



高江長崎R7-1工区  
実施設計図

鹿児島県
工事名 令和7年度 道路整備(交付金)工事 (高江長崎R7-1工区)
河川路線名 主要地方道 川内・串木野線
工事箇所 薩摩川内市 高江 地内
図面種類 施工ステップ図 (2/2)
縮尺 図示のとおり
図面番号 全 52 17 葉 第 38 17 号